

少子・高齢化の進展と我が国の食料消費構造の展望

薬師寺 哲 郎

要 旨

少子・高齢化の進展の下で我が国の食料消費構造がどうなるのかを明らかにするため、家計調査の食料支出30分類全体にわたって、家計の1人当たり消費に影響を及ぼす要因として、出生年の違いによる「コーホート効果」、加齢に伴う「加齢効果」、時代の変化による「時代効果」の3つを取りあげ、さらに、価格と消費支出を加えて、過去におけるこれらの要因の分析を行い、これを基礎として、一定の仮定のもとに将来の消費を展望した。

その結果、これまでの消費の変化には、概してコーホート効果と時代効果の影響が大きかったことが明らかになった。これらを踏まえ、また、消費支出の一定の伸びを見込んで将来を展望すると、今後とも生鮮品から加工品へ、また、内食から中食へのシフトが進み、食の外部化が一層進むという結果となった。

注(1) 国立社会保障・人口問題研究所 [1] の出生中位（死亡中位）推計による。

(2) 同 [2] による。

1. はじめに

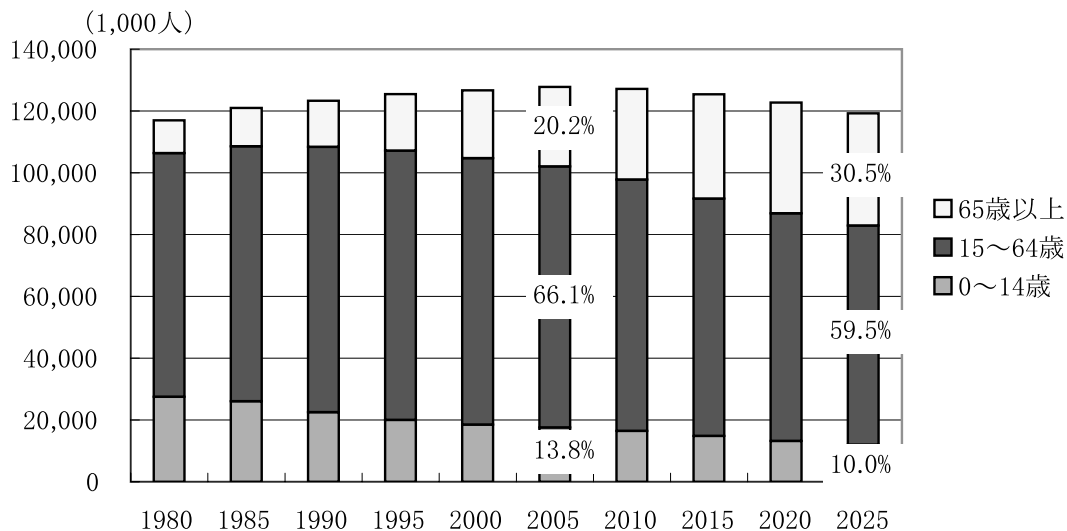
我が国の人口構成は、2025年には65歳以上が30.5%を占め（2005年20.2%）、14歳以下が10.0%に低下する（同13.8%）など、少子・高齢化の進行が予想されている（第1図）⁽¹⁾。また、世帯構成も、2025年には単独世帯が2005年に比べて24.0%増加し、36.0%を占めるようになる（2005年29.5%）と予想されている（第2図）⁽²⁾。このような少子・高齢化の進行や世帯構成の変化は我が国の食料消費に少なからず影響を及ぼすはずである。

本稿では、一定の仮定の下で、世帯単位の食料費支出のこれまでの変化の分析を基礎にして、少子・高齢化の下での食料消費を展望する。その場合、品目ごとの動向からの積み上げにより、食料消費全体の動向を明らかにすることとし、個々の品目の分析を掘り下げよりも、食料費を構成するすべての品目についての動向を明らかにすることに主眼をおくこととしたい。

2. 展望の基本的考え方

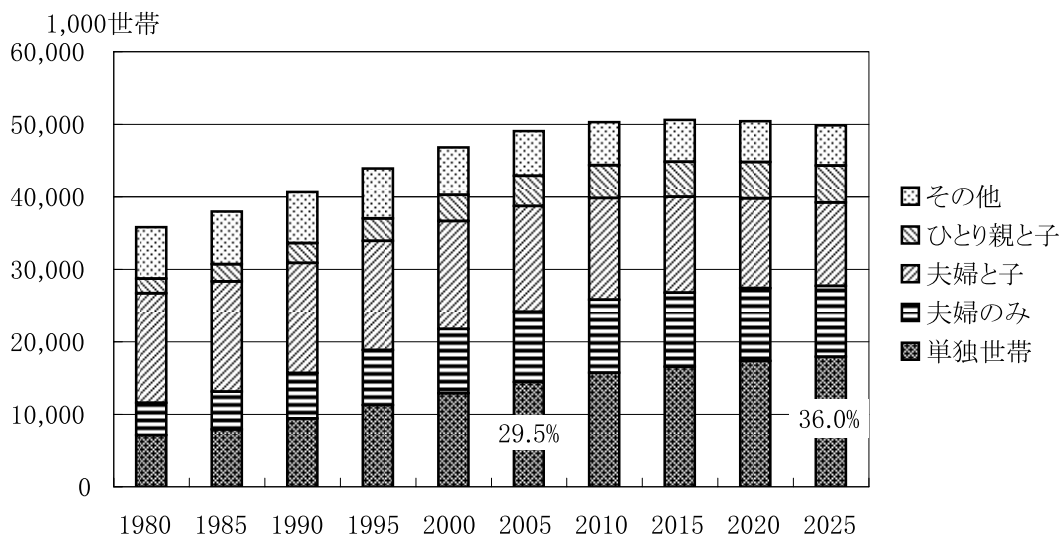
いま、第3図のように、2005年時点で高齢世帯ほど1人当たり消費が多い品目があったとする。この品目の消費は今後どうなるか考えるべきであろうか。もし、この品目が高齢世帯によって好まれるものであり、図の各点が年齢要因のみによって決まっているとすれば（他の条件は一定とする。）、今後の高齢者割合の増加に伴って全体の消費は増えるか考えるのが自然である。

しかし、高齢世帯ほど1人当たり消費量が多い理由が、年齢要因によるのではなく、出生年が早く、古い世代に属することによる可能性もある。これを明らかにするために第4図では、全く同じデータであるが、横軸に年齢の代わりに出生年をとっている。例えば2005年に65歳以上ということは、1940年以前に生まれたということと同じ



第1図 年齢3区分別人口の推移 (出生中位 (死亡中位))

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(2006年12月推計)。

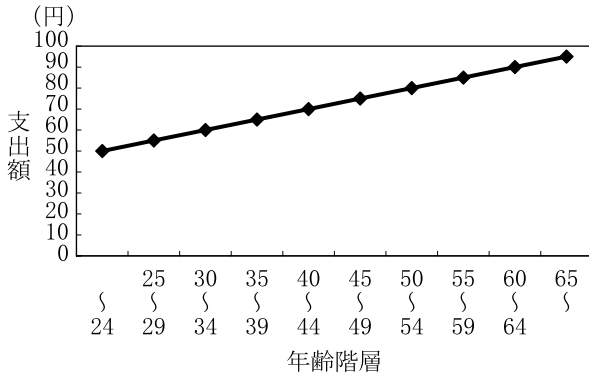


第2図 家族類型別一般世帯数の推移

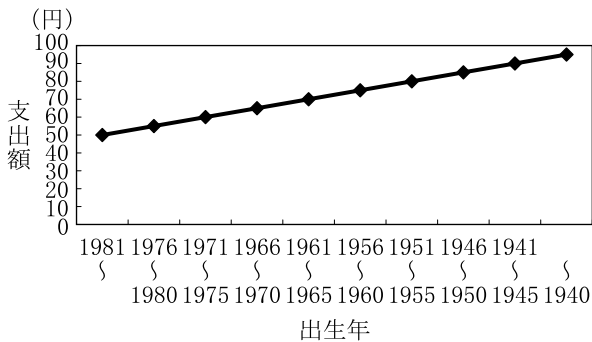
資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計 (全国推計)」(2008年3月推計)。

である。食料消費には、出生年を同じくする一団(コーホート)ごとの嗜好が反映されているという考え方にたてば、高齢世帯ほど1人当たり消費量が多いのは、この品目が古い世代の人々に好まれるものであり、新しい世代の人々は好まないものであったということもできる。もしそうであるならば、他の条件が一定であれば、今後、高齢化と同時に進行する世代交代により、新しい世代の人々の割合が増加することによって、全体の消費は減少すると考えるのが自然である。

このように、仮に高齢世帯の消費が多い品目があった場合に、それが、高齢者だから消費が多いのか、あるいは、古い世代の人々だから消費が多いのかによって、将来の消費全体の見通しは全く違ってくる。実際には、第3図、第4図の各点は、年齢要因(加齢効果)と出生年要因(コーホート効果)の両方によって決まっていると考えるべきであり、将来を見通すためには、過去のデータを利用する等により、これらの要因を分離した上で展望を行う必要がある。



第3図 事例1



第4図 事例2

このような考え方を踏まえ、本稿での展望に当たっては、ある年齢階級、ある年におけるある品目の食料消費は、出生年の違いによる「コーホート効果 (cohort effect)」、加齢に伴う「加齢効果 (age effect)」、時代の変化による「時代効果 (period effect)」及び消費支出、価格によって決まると考える。これらを分析することによって、これまでこれらの効果がどのように消費に影響を及ぼしてきたか、そして将来はどう影響を及ぼすのかを検討する。なお、本来、これらは消費する個人について把握し、検討すべきものであるが⁽¹⁾、ここでは、世帯主年齢階級別の世帯単位のデータを用いる。家計における食料品購入の多くは、世帯員個々が行うのではなく、主婦などがまとめて行うことを考慮すると、世帯単位のデータを用いることも許容されると考える。このため、以下におけるコーホート効果、加齢効果は個々の世帯員についての効果ではなく、それぞれ、世帯員の属する家計の世帯主の出生年の違いによる効果、世帯主の加齢に伴う効果となる。この結果、加齢効果には、加齢に伴う嗜好の変化のみならず、出産、子供の成長、独立などの家族構成の変

化やライフステージの変化に伴う1人当たり消費量の変化も含まれることになる。その意味では、ここでの加齢効果は「ライフステージ効果」⁽²⁾ともいふべき性格を持っていると言える。

食料消費の分析において、コーホート効果に着目した分析は数多い。そのなかで、まとまっているのは森編 [3] であるが、ここでは、いくつかの品目の個人単位での年齢階級別消費量の推計や、コーホート効果の推計における問題など、このような分析をめぐる様々な論点が広く取り扱われている。一方、最近では、Stewart et al. [4] が、過去のコーホート分析の結果を将来展望に結びつける分析を行っており、アメリカにおける野菜の消費見通しにおけるコーホート効果の影響を検討し、家計消費においては若い世代の支出額が少なくなっており、今後若い世代が高齢世代に置き換わって行くにつれ、生鮮野菜の支出額は減少するとした。しかし、このように特定の品目について深く分析したものはあるものの、これまで食料消費全体にわたって分析したものはないように思われる。本稿では、食料費を構成する全品目について分析と展望を行うが、以下の分析においては、多くをStewart et al. [4] に負っている。

注(1) 森編 [3] では、果物等いくつかの品目について年齢別の個人消費量の推計が行われている。

(2) 本研究が行われたプロジェクト研究の評価委員である上原征彦氏 (明治大学グローバル・ビジネス研究科教授) の示唆による。

3. データとモデル

過去のデータから、品目ごとの消費に及ぼす世帯主の出生年の影響 (コーホート効果)、世帯主の加齢の影響 (加齢効果)、その時々時代の影響 (時代効果)、消費支出・価格の影響の状況を明らかにし、これを基にして将来の支出額の試算を行う。試算は、2人以上世帯、単身世帯別に行い、最後に総額を合計する。

(1) 利用したデータとデータの事前処理

1) 利用したデータ

利用したデータは、『家計調査年報』(総務省)、『全国消費実態調査』(同)、『消費者物価指数年報』

(同)、『日本の世帯数の将来推計(全国推計)』(国立社会保障・人口問題研究所)、『日本の将来推計人口』(同)である。

2人以上世帯については、家計調査による1987年から2007年までの21年分の世帯主の年齢階級別支出額のデータ(2006年までは農林漁家を含まないもの。)及び初期値として2005年の農林漁家世帯を含むものを用いた⁽¹⁾。単身世帯については、全国消費実態調査(5年ごと調査)による1984年から2004年までの5年分の男女別年齢階級別支出額のデータ、世帯数の将来推計は2008年3月推計、将来推計人口は2006年12月推計を用いた。

2) データの事前処理

概して高齢世帯ほど購入品目の価格が高いため、可能な範囲で、世帯主年齢階級間価格差による支出額格差を平均価格での評価に補正した⁽²⁾。

また、消費者物価指数を用いて支出額を2005年価格に実質化した上で、2人以上世帯については、世帯主の年齢階級別に、世帯員数で除して、世帯員1人当たり実質支出額を算出した。

(2) 展望モデル

1) 基本モデル

次のようなモデルを考え、係数を推定する。推定は、年齢階級別データがそれぞれの階級の平均値であるため加重最小二乗法(WLS)により行った⁽³⁾。

$$\log(E^{(it)}) = \beta_1 + \sum_{c=2}^{n_c} \beta_{2c} \cdot D_{2c}^{(it)} + \sum_{a=2}^{n_a} \beta_{3a} \cdot D_{3a}^{(it)} + \sum_{p=2}^{n_p} \beta_{4p} \cdot D_{4p}^{(it)} + (\beta_{5l} + \sum_{h=2}^{n_h} \beta_{5h} \cdot D_{5h}^{(it)}) \cdot Y^{(it)} + \beta_6 \cdot P^{(t)} + e^{(it)} \quad \dots \textcircled{1}$$

ここで、

$E^{(it)}$: 世帯員1人当たり実質支出額
(年齢階級*i*, 年次*t*における。(以下同様))

$D_{2c}^{(it)}$: 出生年ダミー (コーホートダミー)

$D_{3a}^{(it)}$: 年齢階級ダミー

$D_{4p}^{(it)}$: 時代ダミー

$D_{5h}^{(it)}$: 消費支出係数ダミー

$Y^{(it)}$: 1人当たり消費支出 (年齢階級別, 年次別)

$P^{(t)}$: 価格 (年次別)

$e^{(it)}$: 誤差項

であり、 β_{ik} は、推定すべき係数である。この式で、右辺第2項がコーホート効果、第3項が加齢効果、第4項が時代効果を表す。

ただし、2人以上世帯、単身世帯では、利用できる年齢階級の刻み、利用できる年が異なる。この結果、以下の2)、3)で述べるように、①式の変数は、2人以上世帯、単身世帯で大きく異なっている。その状況は第1表の通りである。

なお、消費をコーホート効果、加齢効果、時代効果に分けようとする場合、出生年と年齢と時代(年)の間には、出生年+年齢=年の関係があるため、変数が一次独立にならないという問題が指摘されている⁽⁴⁾。

この問題に対して、前掲Stewart et al. [4]では、ある年の周辺の年に生まれた人は、似たような経験を持っている(似たような行動をとる)との考えのもとに、コーホート変数は5年刻みにまとめ、同様に年齢変数は3年刻み、時代変数は2年分ずつにまとめることにより、この問題を回避している(用いているデータは、1982年から2003年までの3年ごとの家計調査の原データである)。本稿では、使用したデータが集計データであるため、区分の設定の自由度はあまりないが、これにならって問題を回避した。

2) 2人以上世帯のモデル

2人以上世帯については、用途分類(30分類)について直近年まで5歳刻みの年齢階級が利用できる(最も細かな品目分類では、2001年以降は10歳刻みしか利用できない)。このため、学校給食を除く29分類について5歳刻みのデータで展望する(学校給食については、上記のモデルは用いず将来の児童数に比例させた)。

展望に用いた変数は以下の通りである(第1表参照)。

世帯主の年齢階級は、24歳以下、25～29歳、30～34歳、35～39歳、40～44歳、45～49歳、50～54歳、55～59歳、60～64歳、65歳以上の10区分である。①式で $n_a = 10$ となる。ダミー

変数は $a = 1$ の 24 歳以下を除き、それ以上の 9 区分に設定した。

コーホートの区分は、出生年が 1922 年以前、1923 ～ 27 年、1928 ～ 32 年、1933 ～ 37 年、1938 ～ 42 年、1943 ～ 47 年、1948 ～ 52 年、1953 ～ 57 年、1958 ～ 62 年、1963 ～ 67 年、1968 ～ 72 年、1973 ～ 77 年、1978 ～ 82 年、1983 ～ 87 年の 14 区分を設定した。①式で $n_c = 14$ となり、ダミー変数は $c = 1$ の 1922 年以前を

除く 13 区分に設定した。コーホートダミーの設定は、各年について、各コーホート区分の中心年（1923 ～ 27 年であれば 1925 年）生まれの人が属する年齢階級を 1 とし、他はゼロとした。

時代効果の区分は、データ期間を 3 年ごとに区切り、1987 ～ 89 年、1990 ～ 92 年、1993 ～ 95 年、1996 ～ 98 年、1999 ～ 01 年、2002 ～ 04 年、2005 ～ 07 年の 7 区分とし、 $n_p = 7$ となるが、ダミー変数は $p = 1$ の 1987 ～ 89 年を除き 6 区分に

第 1 表 展望に用いた変数の区分一覧

	2人以上世帯	単身世帯
女性ダミー (変数の数)	なし	39歳以下 40～59歳 60歳以上 3
コーホート(出生年)ダミー (変数の数)	1922年以前(変数から除外) 1923～27年 1928～32年 1933～37年 1938～42年 1943～47年 1948～52年 1953～57年 1958～62年 1963～67年 1968～72年 1973～77年 1978～82年 1983～87年 13	1927年以前(変数から除外) 1928～37年 1938～47年 1948～57年 1958～67年 1968～77年 1978～87年 6
年齢ダミー (変数の数)	24歳以下(変数から除外) 25～29歳 30～34歳 35～39歳 40～44歳 45～49歳 50～54歳 55～59歳 60～64歳 65歳以上 9	29歳以下(変数から除外) 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60～69歳 70歳以上 5
時代ダミー (変数の数)	1987～89年(変数から除外) 1990～92年 1993～95年 1996～98年 1999～01年 2002～04年 2005～07年 6	1984年(変数から除外) 1989年 1994年 1999年 2004年 4
消費支出 (変数の数)	(29歳以下)(注)	2人以上世帯で推計された弾力性を利用(説明変数に含めず)
消費支出係数ダミー (変数の数)	29歳以下(変数から除外) 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60歳以上 4	29歳以下 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60～69歳(60歳以上と同じ) 70歳以上(60歳以上と同じ)
価格 (変数の数)	年齢階層区分なし	2人以上世帯で推計された弾力性を利用(説明変数に含めず)
説明変数の数	34	18

注. 消費支出係数ダミーから 29 歳以下を除外することにより、29 歳以下の係数を表すことになる。

設定した。

年齢階級ごとに消費支出の影響の係数が異なるようにするための消費支出係数ダミーは、年齢階級を10歳刻みにまとめて29歳以下、30～39歳、40～49歳、50～59歳、60歳以上の5区分 ($n_h = 5$) で、29歳以下を除いた4区分にダミー変数を設定した。

以上から、2人以上世帯の説明変数の数は、コーホート13、年齢9、時代6、消費支出1、消費支出係数4、価格1の合計34となった。これに対し、サンプル数は、年齢階級10区分×21年で210である。

ただし、「茶類」については、品目範囲の変更により、1995年以降茶飲料を含むようになっていたため、1995年から2007年までの13年間のデータとした。これに伴い、コーホート効果については、1932年以前はひとまとめにし、1933～37年生まれ以降の11区分にダミー変数を設定した。また、時代効果については、1995年と1996～98年をひとまとめにし、1999～01年以降の3区分にダミー変数を設定した。

なお、家計調査における24歳以下の階級はサンプル数が少なく、年により大きく変動することがある。このため、明らかに異常値と思われるデータについては、異常値ダミーを設けることにより、係数推定への悪影響を防止した⁽⁵⁾。

3) 単身世帯のモデル

2人以上世帯とは異なり、単身世帯については、極端にデータが不足する。家計調査で単身世帯を毎年継続的に調査し始めたのは2000年であり、しかも年齢階級区分が3区分と粗いため、家計調査は利用できない。このため、単身世帯については、全国消費実態調査の結果を利用した。全国消費実態調査では年齢階級が10歳刻みで利用できる。しかしながら、5年ごとにしか調査が行われていないため、利用したデータは、1984年から2004年までの5年ごとの5年分である。他方、単身世帯については、男女別のデータが利用できる。このため、男女別2区分×年齢階級6区分×5年分のサンプル数60で展望を行った。

モデルについては、①式に年齢階級別の女性ダミーを加えた以下の式を基本とした。

$$\log(E^{(it)}) = \beta_1 + \sum_{g=1}^{n_g} \beta_{7g} \cdot D_{7g}^{(it)} + \sum_{c=2}^{n_c} \beta_{2c} \cdot D_{2c}^{(it)} + \sum_{a=2}^{n_a} \beta_{3a} \cdot D_{3a}^{(it)} + \sum_{p=2}^{n_p} \beta_{4p} \cdot D_{4p}^{(it)} + (\beta_{51} + \sum_{h=2}^{n_h} \beta_{5h} \cdot D_{5h}^{(it)}) \cdot Y^{(it)} + \beta_6 \cdot P^{(t)} + e^{(it)} \dots \textcircled{2}$$

ここで、 $D_{7g}^{(it)}$ は、女性ダミーであり、年齢階級gごとに設定される。gは、39歳以下、40～59歳、60歳以上の3区分とした ($n_g = 3$)。

他のダミー変数については、自由度を確保するため可能な限り2人以上世帯よりも減少させた。出生年については、1927年以前、1928～37年、1938～47年、1948～57年、1958～67年、1968～77年、1978～87年の7区分で ($n_c = 7$)、このうち1927年以前を除いた6区分にダミー変数を設定した。コーホートダミーの設定は、各年について、各コーホート区分のほぼ中心年(1928～37年であれば1932年)生まれの人が属する年齢階級を1とし、他はゼロとした。

年齢階級は、29歳以下、30～39歳、40～49歳、50～59歳、60～69歳、70歳以上の6区分である ($n_h = 6$)。このうち29歳以下を除いた5区分にダミー変数を設定した。

時代区分は、1984年、1989年、1994年、1999年、2004年の5時点 ($n_p = 5$) で、1984年を除いた4時点にダミー変数を設定した。

消費支出の係数と、価格の係数については、2人以上世帯と同様にして他のダミー変数と同時に係数を求めるにはサンプル数が少なすぎると思われたので、これらについては、2人以上世帯の係数を利用した。具体的には、2人以上世帯の計測結果から消費支出弾力性(年齢階級別)と価格弾力性を算出し、これを利用して $\log(E^{(it)})$ から消費支出、価格に関する項を差し引いたものを被説明変数として他の係数を推定した(③式)。

$$\log(E^{(it)}) - \left(\sum_{h=1}^{n_h} \eta_{7h} \cdot D_{5h}^{(it)} \cdot \log(Y^{(it)}) + \eta_P \cdot \log(P^{(t)}) \right) = \beta_1 + \sum_{g=1}^{n_g} \beta_{7g} \cdot D_{7g}^{(it)} + \sum_{c=2}^{n_c} \beta_{2c} \cdot D_{2c}^{(it)} + \sum_{a=2}^{n_a} \beta_{3a} \cdot D_{3a}^{(it)} + \sum_{p=2}^{n_p} \beta_{4p} \cdot D_{4p}^{(it)} + e^{(it)} \dots \textcircled{3}$$

ここで、 η_{yh} はh年齢階級の消費支出弾力性、 η_p は価格弾力性、 $D_{sh}^{(it)}$ は、年齢階級ダミーで、10歳刻みの年齢階級そのままの、29歳以下、30～39歳、40～49歳、50～59歳、60～69歳、70歳以上の6区分($n_h=6$)である。

以上から、サンプル数60に対し、説明変数の数は、女性3、コーホート6、年齢5、時代4、の合計18となった。

ただし、2人以上世帯で述べた理由から、「茶類」については、1994、1999、2004年の3年間のデータとした。これに伴い、コーホート効果については、1937年以前をまとめて、1938～47年生まれ以降の5区分にダミー変数を設定した。時代効果については、1994年を除いた1999年と2004年にダミー変数を設定した。

なお、2人以上世帯と同様、前後の年から判断して異常値と思われるものは、異常値ダミーを導入して処理した。

(3) 係数の推定結果

以上のようにして推定された係数は、付表1、付表2に掲げた。また、平均値における消費支出弾力性、価格弾力性は、付表5に掲げた。なお、推定の結果、価格の係数がプラスになった場合は、価格を変数から除外して再度推定した⁽⁶⁾。自由度修正済み決定係数はかなり高く、当てはまりの良さを示しているが、t値が低く、有意でない変数もかなりある⁽⁷⁾。ここで、変数減少法⁽⁸⁾などにより変数を取捨し、有意な変数のみを残して、将来展望モデルを作るという方法もあるが、その場合は、一部変数の係数にはじめから0を仮定することになる。以下で行った将来展望は、すべての変数を用いたモデルによるものである。ただし、検討の過程では、変数を減らすことによって有意となる変数が明らかになる変数減少法による推定結果も利用した。そのいくつかは4.に示した。また、変数減少法による係数の推定結果は付表3、付表4に掲げた。

(4) 将来における世帯員1人当たり実質支出額の試算

将来について、外生的に与えた $D_{2c}, D_{3c}, D_{4p}, D_{5h}, Y, P$ と推定された係数により、試算年の $\log(E)$ を

求め、 $\exp(\log(E))$ により、年齢階級別の世帯員1人当たり支出額 E を求める。これに将来の世帯主年齢階級別平均世帯員数⁽⁹⁾と世帯数を乗じて、全体支出額とする。

なお、 D_{2c} を外生的に与えるに当たっては、今後新たに最低年齢階級に入ってくるコーホートのコーホート効果は、現在の最低年齢階級と等しいとおいた。そして、それぞれのコーホート区分の中心年生まれの人が属する年齢階級を1、それ以外をゼロとした。

また、時代効果については、係数の明確な上昇、下降トレンドがある場合にはそれに応じて将来の係数 D_{4p} を変化させた。具体的には、これまでの時代効果の係数の動向をみて、一定のトレンドが見出されない場合は直近年の係数で固定し、明確なトレンドがみられる場合は、2005年から2015年までの10年間は原則として過去の2期間(2人以上世帯の場合は6年間、単身世帯については10年間)の係数の年平均増減量により係数を変化させ、その後の10年間についてはその半分の量により変化させた⁽¹⁰⁾。

さらに、消費支出 Y については、OECD[5]で用いられている日本のGDP成長率と人口成長率をもとに将来の家計調査ベースの1人当たり消費支出の変化を算出して利用した⁽¹¹⁾。用いた1人当たり実質GDP成長率の平均は、2005～2015年で1.6%、2015～2025年で1.5%となっている。価格 P については、2005年水準のまま固定した。

試算の初期値は、2人以上世帯については、2005年の農林漁家世帯を含むデータを2005年値とし、モデルで算出された2005年値がこの値となるよう定数項を調整して、以後の年次を推計した。単身世帯については、2004年の全国消費実態調査のデータを2005年値とし、モデルで推計された2004年値がこの値となるよう定数項を調整して、以後の年次を算出した。

学校給食(2人以上世帯のみ)については、消費支出は以上に掲げた要因によるとは考えられないため、児童数の変化に比例させた。

なお、単身世帯の将来展望に用いた式は、③式の消費支出、価格の項を右辺に移項した次の④式である。

$$\log(E^{(it)}) = \beta_1 + \sum_{g=1}^{n_g} \beta_{7g} \cdot D_g^{(it)} + \sum_{c=2}^{n_c} \beta_{2c} \cdot D_{2c}^{(it)} + \sum_{a=2}^{n_a} \beta_{3a} \cdot D_{3a}^{(it)} + \sum_{p=2}^{n_p} \beta_{4p} \cdot D_{4p}^{(it)} + \sum_{h=1}^{n_h} \eta_{yh} \cdot D_{5h}^{(it)} \cdot \log(Y^{(it)}) + \eta_p \cdot \log(P^{(t)}) \dots \textcircled{4}$$

注(1) Stewart et al. [4] においては、集計データではなく個票が使われている。

- (2) ただし、数量データの無い外食については1回当たりの金額(金額/頻度)で補正した。外食は、サービスであり、他の品目と異なりまとめ買いができないため、頻度を数量の代用とした。財についてはまとめ買いができるので、数量データがない場合に頻度を数量の代用と考えるわけにはいかない。調理食品、菓子類はその分類に属する品目すべてで年齢階級別の価格が得られないため、補正していない。単身世帯については、支出額のデータしかないため、2人以上世帯における年齢階級間価格差を適用した。
- (3) ウェイトは、被説明変数が世帯員1人当たりであることを考慮して、世帯数分布×世帯人員とした。
- (4) このような識別問題については、朝野熙彦「コホート分析の比較方法論的考察」(森編 [3] 所収)で詳しく論じられている。
- (5) 異常値ダミーは、前後の年のデータと比較して大きく離れたデータに対して、その年次、年齢階級を1とし、他をゼロとすることにより設定した。したがって、異常値の数だけダミー変数が追加される。
- (6) 本来であれば、モデルの構造全体を検討・修正すべきであるが、29品目を同じモデルで推定する都合上、次善の策としてこの方法をとった。
- (7) ここで、年齢階級ダミーと消費支出係数ダミーの間の相関による多重共線性が疑われるが、年齢階級間の1人当たり消費支出に大きな格差があり、消費支出弾力性は年齢階級間で大きく異なると予想されることから両方を変数として取り入れている。ただし、多重共線性を回避するために5歳刻みの年齢階級ダミーに対して、消費支出係数ダミーは10歳刻みにした。その結果これらの計数間の相関係数は、最も高い組合せで0.73である。
- (8) 変数減少法は、変数選択法の1つで、すべての変数のF値があらかじめ設定した値になるまで、F値の低い係数から順に変数から削除して推計を繰り返すというものである。検討の過程で行った変数減少法ではF値の下限を2.0に設定した。
- (9) 国立社会保障・人口問題研究所の世帯数推計では、世帯主の年齢階級別の世帯数は推計されているが、世帯員数は推計されていないため、2005年国勢調査の家族類型別に、2世代、3世代同居の家族について人口推

計を利用するなどにより世帯員数を別途推計した。

- (10) 過去6年ないし10年における変化が同じ率で20年も続くとは考えにくいため変化率を半分にした。
- (11) 国民経済計算による家計消費支出変化率と、家計調査による消費支出(2人以上世帯)の変化率の間には大きな乖離がある。このため、過去における1人当たり実質GDP成長率と家計調査ベースの1人当たり実質消費支出変化率との関係をもとに、実質GDP成長率を家計調査ベースの実質消費支出変化率に変換して外生した。

4. いくつかの品目におけるコホート効果、加齢効果、時代効果

いくつかの品目について、推定されたコホートダミー、年齢ダミー、時代ダミーの係数をみることによって、過去の支出額に及ぼしたコホート効果、加齢効果、時代効果の影響を検討すると以下の通りである。ここでは、2人以上世帯における、米、油脂、主食的調理食品、外食の4品目を取りあげる。米と油脂はいずれも内食の食材として、一方は需要が減少してきたもの、他方は増加してきたものである。主食的調理食品は、中食の例として取り上げた。

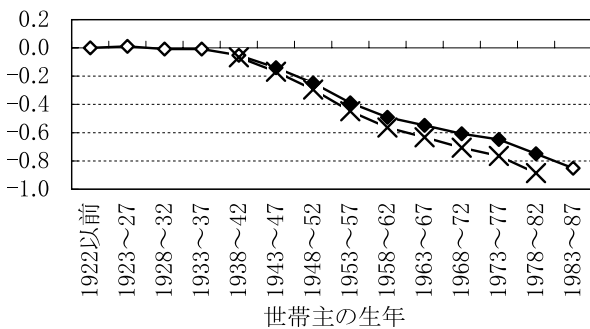
ここではダミー変数から除外した変数の値をゼロとして、グラフに含めている。なお、計測された係数のなかにはt値が低いものも含まれている。グラフには、t値2以上の係数を塗りつぶしのマーカーで示した。また、このような全変数による係数推定値のほか、試算には用いなかったが、変数減少法によって変数の数を減らして係数を推定した結果もt値2以上のものについて×印のマーカーで示している。これは、全変数の場合には有意でない場合、変数を減らすことによって有意になった変数を検討することによって、より正確に係数の傾向が把握できると考えられるからである。

なお、すべての図で縦軸は支出額の対数値である。対数値の差は近似的に変化率となるので、縦軸の数値は、近似的に、0とおいた基準とした変数(ダミー変数から除外した変数)に対する変化率を表す。ただし、この数値の絶対値が0.1を超えるような(つまり変化率10%以上のような)場合には誤差が大きくなるため、図では、相対的な傾向をみるのにとどめるべきである。

(1) 米

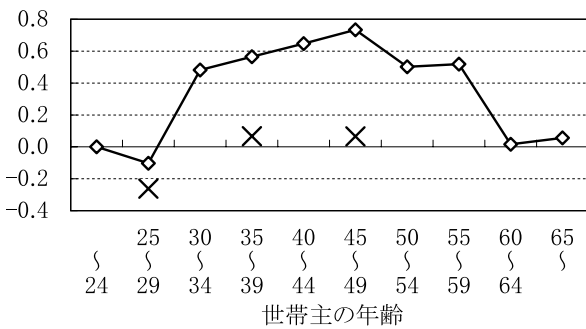
1940年代に生まれた世代以降、継続的にコーホート効果が低下しており、しかも有意である。加齢効果については、30代から50代にかけて高く60代以上は低下するが、有意ではないので何とも言えない。時代効果は継続的に低下しており、有意である。(第5-1-1図～第5-1-3図)

なお、変数減少法による推定した結果によれば、コーホート効果と時代効果は、全変数の場合

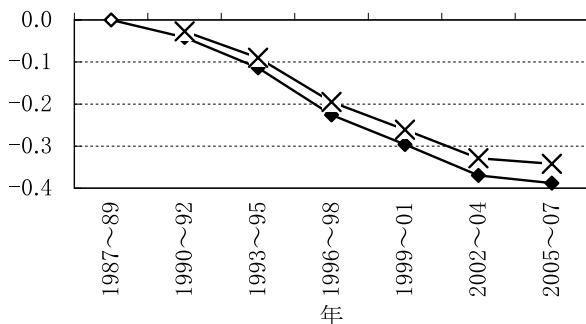


第5-1-1図 コーホート効果 - 001 米

注. 塗りつぶしのマーカーはt値2.0以上のもの。
×印のマーカーは変数減少法により変数の数を減らしたモデルによるもので、t値2.0以上のもの。以下同じ。



第5-1-2図 加齢効果 - 001 米



第5-1-3図 時代効果 - 001 米

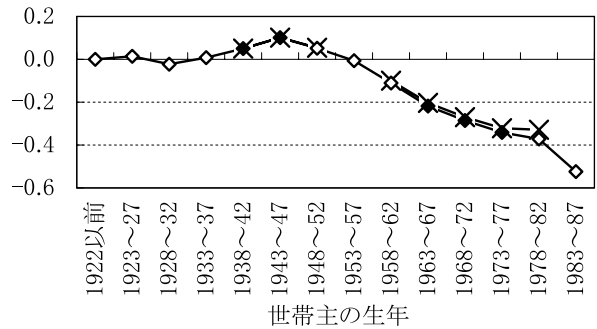
とわずかな差はあるものの、同じような傾向になっているが、加齢効果については、わずかの変数しか有意な変数として残っていない。したがって、このモデルでは、米については、加齢効果はあまり明確に検出されていない。しかし、すべて非有意であった全変数による推定とは数値が大きく違っているものの、25～29歳で低く、35～39歳、45～49歳でわずかではあるが正になっている。

以上の結果からは、コーホート効果、時代効果(この傾向が続くならば)とも、将来1人当たり消費を減少させる方向に働くとみられる。

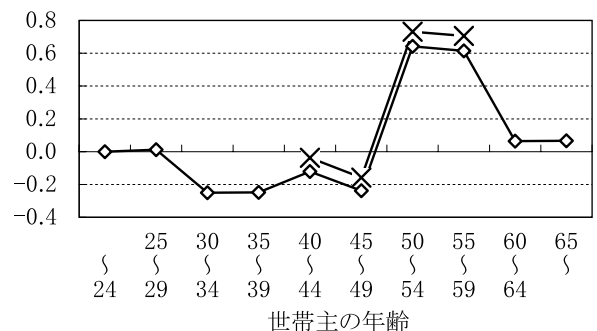
(2) 油脂

コーホート効果は、1945年頃に生まれた世代が最も多く、その後生まれた世代の消費は一貫して低下してきた。加齢効果は、50歳代が最も多いが、有意ではない。時代効果も、上昇傾向にあるが、有意ではない(第5-2-1図～第5-2-3図)。

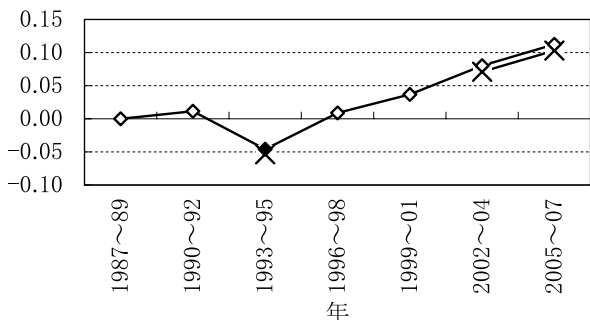
しかし、変数減少法による結果でも、コーホート効果は、多くの有意な係数が全変数の場合と近似している。また、加齢効果は、やはり50～54



第5-2-1図 コーホート効果 - 020 油脂



第5-2-2図 加齢効果 - 020 油脂



第5-2-3図 時代効果 - 020 油脂

歳，55～59歳の階層で有意に高くなっている。したがって，油脂については，加齢効果によって，世帯主50歳代の世帯で消費が多いと言うことは言えるであろう。さらに，時代効果は，2002～04年，2005～07年の上昇傾向が全変数の場合と近い水準で有意になっている。

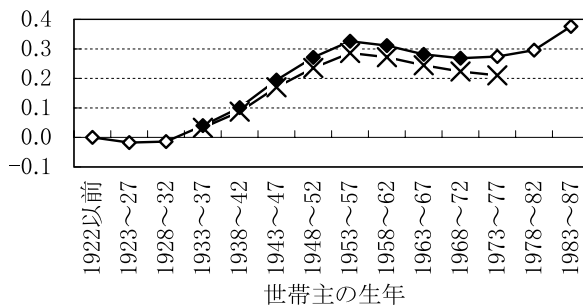
将来的には，コーホート効果は消費減少の要因となり，時代効果は，この傾向が続くならば消費増加の要因となる。

(3) 主食的調理食品

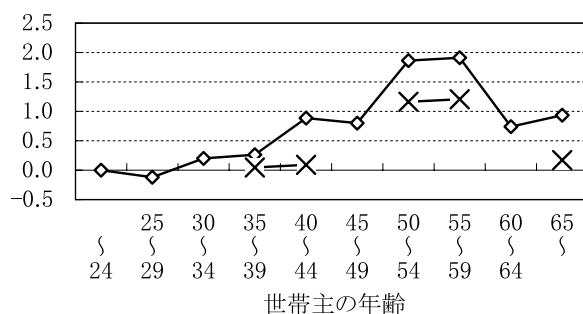
コーホート効果は，1935年前後生まれ以降，生年が下るにつれて上昇し，1955年頃の生年でピークに達し，その後安定（ここまでの係数は有意）したのち，生年1980年頃以降また上昇傾向にある。加齢効果は，50歳代が最も多いが，有意ではないのでこれだけからは何とも言えない。時代効果は，上昇傾向にあり，有意である（第5-3-1図～第5-3-3図）。

変数減少法による係数の推定結果によると，コーホート効果は，生年1975年頃までは全変数の場合と近い水準で有意になっている。加齢効果は，全変数の場合よりも水準は低いものの，やはり50歳代の消費が有意に高くなっている。したがって，主食的調理食品については，加齢効果により，世帯主50歳代の世帯で消費が多いということは言えるであろう。時代効果は，全変数の場合とほとんど変わらない。

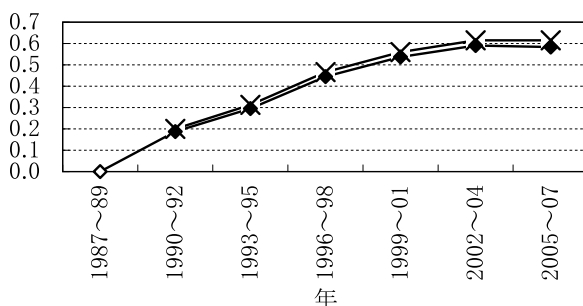
将来については，コーホート効果は消費の増加要因となる可能性が高く，時代効果も，この傾向が続くならば，消費の増加要因となる。



第5-3-1図 コーホート効果
- 023 主食的調理食品



第5-3-2図 加齢効果
- 023 主食的調理食品



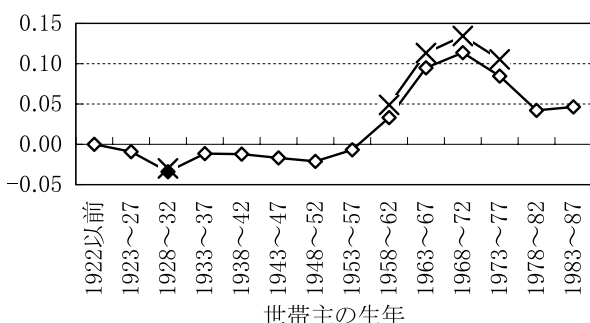
第5-3-3図 時代効果
- 023 主食的調理食品

(4) 一般外食

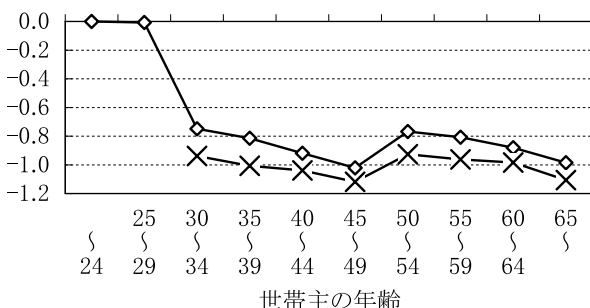
コーホート効果は，係数は有意でないものの，1960年前後生まれ以降で上昇し，1970年前後生まれ頃ピークとなっている。1960年前後の生年の場合，外食産業が急成長を遂げた1970年代に10歳代を迎えており，この頃に外食の習慣が形成された可能性がある。加齢効果は，明らかに20歳代が多く，それ以上の年齢では低いが，有意ではない。時代効果は1997年頃までは大きく上昇したが，その後は安定している。コーホート効果と加齢効果は有意ではないため，これだけでは何とも言えない。（第5-4-1図～第5-4-3図）

変数減少法による推定結果では、コーホート効果において1970年頃の生年でピークになることは有意に出ている。加齢効果については、30歳代以上で20歳代に比べて低いことが有意に出ている。したがって、上記全変数による推計結果の傾向を支持する結果となっている。時代効果については、2000年以降有意に低下傾向を示している。

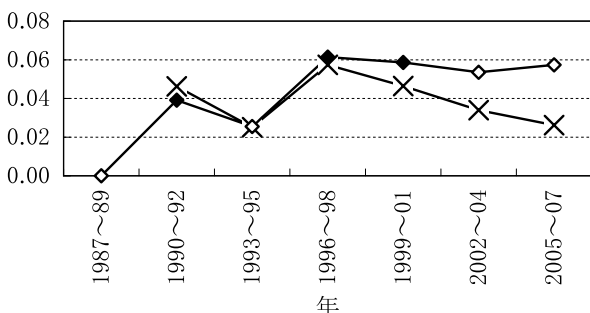
将来については、時代効果は、もはや増加要因とはならない可能性がある。加齢効果は、若年層の割合の低下により、減少要因となる。



第5-4-1図 コーホート効果
- 029 一般外食



第5-4-2図 加齢効果
- 029 一般外食



第5-4-3図 時代効果
- 029 一般外食

5. 将来展望結果

(1) 2人以上世帯と単身世帯の消費構造比較
将来展望結果の検討に入る前に、2人以上世帯と単身世帯の消費構造の比較をしておく。これまでに家計消費について行われた様々な分析は、データの豊富な2人以上世帯を対象として行われることが多かった。本稿においては、データに制約があるものの、明示的に単身世帯を取り上げて将来展望を行った。まず、単身世帯には様々なケースにおける単身者が含まれる。35歳未満に多い未婚者、40～50歳代に多い有配偶で単独で生活している人、55歳以上に多い死別者、40～70歳代という広い年齢層にわたる離別者などである。例えば未婚→結婚→出産→子の成長→子の独立→死別という単純なケースをとらえてみても、単身者のみではライフステージは成立しない。したがって、2人以上世帯とは異なり、単身世帯では、加齢効果をライフステージ効果と考えることはできない。

次に第2表に2人以上世帯（1人当たり）と単身世帯の食料支出の構成比を掲げた。これらは今回の展望作業の初期値をもとに作成したものである。構成比で2ポイント以上の差があるものを拾うと、生鮮魚介、生鮮肉、生鮮野菜などの生鮮品は2人以上世帯の方が多く、主食的調理食品は単身世帯の方が多。特に外食は単身世帯の方が20ポイント以上も多い。また、単身世帯を男女別にみると、女の方が支出割合が高いのは、生鮮魚介、生鮮肉、生鮮野菜、生鮮果物等の生鮮品及び菓子類であり、男の支出割合が高いのは主食的調理食品、酒類、一般外食である。

このように、単身世帯の食料支出には、2人以上世帯にない特徴があるほか、単身世帯内部においても、男と女で大きな違いがあるなど、多様であることに注意が必要である。以下の分析で、単身世帯の結果は、これら多様な主体の平均の結果である。

(2) いくつかの品目における将来の消費変化とその要因

4. で掲げた米、油脂、主食的調理食品、外食

第2表 食料支出の構成比（2人以上世帯，単身世帯）

	2人以上世帯1人当たり	単身世帯	比較	単身世帯男女別		比較
	平均 A	男女平均 B		男平均 C	女平均 D	
食料支出	100.0	100.0		100.0	100.0	
米	3.8	2.4	-1.4	1.7	3.3	-1.5
パン	3.2	2.3	-0.9	1.9	2.7	-0.8
めん類	1.8	1.3	-0.5	1.3	1.2	0.1
他の穀類	0.6	0.3	-0.3	0.2	0.4	-0.3
生鮮魚介	6.5	3.7	-2.9	2.6	4.9	-2.3
塩干魚介	1.9	1.1	-0.8	0.6	1.7	-1.0
魚肉練製品	1.0	0.5	-0.5	0.3	0.8	-0.5
他の魚介加工品	1.1	0.8	-0.4	0.6	1.0	-0.4
生鮮肉	7.1	2.6	-4.5	1.6	3.8	-2.1
加工肉	1.8	0.8	-1.0	0.6	1.0	-0.4
牛乳	2.3	1.5	-0.8	1.1	2.0	-0.9
乳製品	1.6	1.0	-0.7	0.6	1.4	-0.7
卵	1.1	0.6	-0.5	0.4	0.8	-0.4
生鮮野菜	7.6	5.3	-2.3	3.0	8.0	-4.9
乾物・海藻	1.1	0.7	-0.4	0.3	1.2	-0.9
大豆加工品	1.7	1.0	-0.7	0.7	1.4	-0.7
他の野菜・海藻加工品	1.7	1.3	-0.5	0.8	1.9	-1.1
生鮮果物	3.8	3.6	-0.1	2.1	5.5	-3.4
果物加工品	0.2	0.1	-0.1	0.1	0.2	-0.1
油脂	0.4	0.2	-0.2	0.1	0.4	-0.2
調味料	4.0	2.3	-1.8	1.4	3.4	-1.9
菓子類	6.9	6.5	-0.4	4.3	9.1	-4.8
主食的調理食品	4.8	7.6	2.8	8.8	6.1	2.7
他の調理食品	7.1	5.3	-1.8	5.0	5.7	-0.8
茶類	1.4	1.8	0.4	1.7	2.0	-0.3
コーヒー・ココア	0.9	1.5	0.6	1.9	1.1	0.8
他の飲料	3.0	2.9	-0.1	3.1	2.7	0.5
酒類	4.9	4.7	-0.2	6.1	3.0	3.2
一般外食	15.4	36.4	21.0	46.9	23.5	23.4
学校給食	1.4	-	-	-	-	-

注(1) 2人以上世帯は2005年値（農林漁家世帯含む）、単身は2004年値（2005年価格）。

(2) 家計調査（2005年）、全国消費実態調査（2004年）をもとに作成。

の4品目について、試算された2005年から2025年までの20年間の実質支出額（2005年価格）の変化率とその要因を示したのが第3表（2人以上世帯）と第4表（単身世帯）である。いずれも比較のために1990年から2005年までの変化（20年間の変化率に換算）も掲げている。また、表中の1人当たり変化率の要因は、第6-1図と第6-2図にも掲げた。全品目（学校給食を除く29品目）の詳細は、付表6、付表7に掲げた⁽¹⁾。

まず、全体支出額変化の要因で全品目に共通するものとして、1世帯当たりの世帯員数と世帯数の変化率がある。2人以上世帯においては、1990～2005年の期間には世帯員数の減少率と世帯数の増加率がほぼ相殺されて、1人当たりの変化率が全体支出額の変化率にほぼ等しくなっていたが、今後は世帯数も減少に転じ、1世帯当たり世帯員数の減少とあわせて12%強の全体支出額の

減少要因となる。一方単身世帯においては、増加率は鈍化するものの世帯数が引き続き増加し、今後24%の全体支出額の増加要因となる。

1人当たり支出額変化率の要因を2人以上世帯についてみると、米、油脂、主食的調理食品ともコーホート効果と時代効果の影響が過去、将来とも大きいことがわかる。しかし、その影響の方向はそれぞれ異なり、米は両方とも減少要因として、油脂はコーホート効果は減少要因だが時代効果は増加要因として、主食的調理食品は両方とも増加要因として大きな影響を及ぼしている。一般外食については、コーホート効果も時代効果も小さく、消費支出の影響が大きい。また、年齢構成の変化は大きな減少要因となっている。なお、過去の要因のうち価格については、米、油脂についてはプラスであり、価格低下が消費増加要因になった。将来については価格を一定としているの

第3表 過去と将来の全体支出額変化率、1人当たり支出額変化率及びその要因（2人以上世帯）

(単位：%)

品目	全体変化率	1人当たり変化率							世帯員数変化率	世帯数変化率	交絡項
			コーホート	時代	消費支出	価格	年齢構成変化	交絡項等			
001 米	-41.5	-33.6	-26.6	-20.5	5.1	-	5.3	3.2	-4.4	-7.8	4.3
	-46.3	-45.5	-28.1	-39.1	1.7	5.7	9.6	4.8	-13.9	14.2	-1.1
020 油脂	-5.9	6.8	-19.2	20.8	4.5	-	0.9	-0.3	-4.4	-7.8	-0.5
	29.1	30.6	-17.0	14.3	0.2	28.9	-5.1	9.3	-13.9	14.2	-1.7
023 主食的調理食品	33.2	51.0	10.2	12.3	17.9	-	1.3	9.3	-4.4	-7.8	-5.7
	96.8	98.8	13.4	64.9	2.2	0.0	0.4	17.9	-13.9	14.2	-2.3
029 一般外食	-1.5	11.7	3.0	0.0	12.9	-	-4.0	-0.3	-4.4	-7.8	-1.0
	-5.6	-4.5	6.3	2.5	-0.4	-3.1	-5.2	-4.6	-13.9	14.2	-1.4

注. 上段：2005年から2025年までの変化。

下段：1990年から2005年までの変化（20年間の変化に換算）。

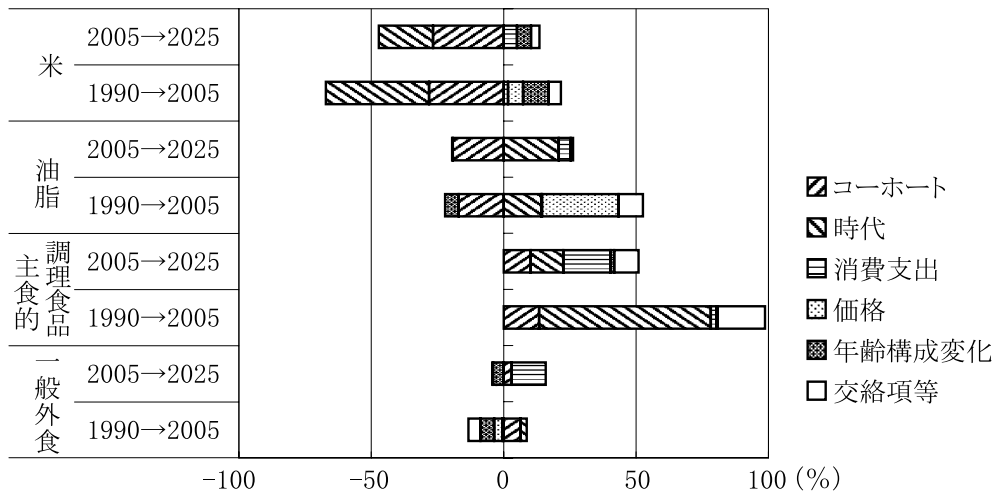
第4表 過去と将来の全体支出額変化率、1人当たり支出額変化率及びその要因（単身世帯）

(単位：%)

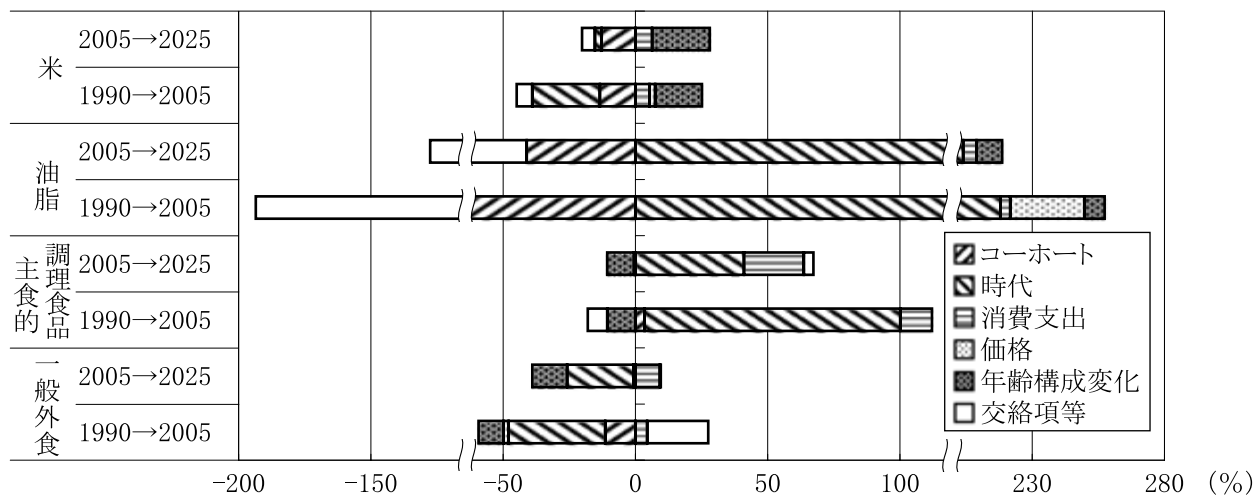
品目	全体変化率	世帯当たり変化率							世帯数変化率	交絡項
			コーホート	時代	消費支出	価格	年齢構成変化	交絡項等		
001 米	33.9	8.0	-12.8	-2.5	6.4	-	21.8	-5.0	24.0	1.9
	41.7	-19.7	-13.4	-25.6	5.3	2.2	17.8	-5.9	72.0	-10.6
020 油脂	136.9	91.1	-41.0	203.9	5.1	-	9.7	-86.6	24.0	21.8
	170.3	63.9	-62.9	218.1	3.7	28.0	7.7	-130.6	72.0	34.5
023 主食的調理食品	94.3	56.8	-0.5	41.1	22.6	-	-10.1	3.7	24.0	13.6
	217.0	94.2	3.5	96.6	12.1	0.0	-10.6	-7.4	72.0	50.8
029 一般外食	-12.4	-29.3	-0.7	-25.1	9.3	-	-13.1	0.3	24.0	-7.0
	23.2	-31.6	-11.4	-36.5	4.5	-1.9	-9.4	23.2	72.0	-17.1

注. 上段：2005年から2025年までの変化。

下段：1990年から2005年までの変化（20年間の変化に換算）。



第6-1図 1人当たり支出額変化率の要因分解（2人以上世帯）



第6-2図 1人当たり支出額変化率の要因分解（単身世帯）

で価格の影響はない。

次に、単身世帯について、2人以上世帯と比較しながらみると、米は、過去においては、コーホート効果と時代効果の両方が大きな減少要因となったが、今後はコーホート効果は引き続き大きな減少要因であり続けるものの、時代効果はあまり影響を与えなくなる。これは、単身世帯の米支出の時代効果が下限に近いところまで低下していることを意味している可能性がある。また、増加要因である年齢構成変化の影響が、過去においても将来においても2人以上世帯よりも大きい。これは、単身世帯における年齢階級間の米支出の格差が2人以上世帯よりも大きいことが影響していると考えられる⁽²⁾。

油脂については、増加要因としての時代効果が単身世帯の場合は2人以上世帯よりも極めて大きい。このことが、2人以上世帯と同様大きな減少になっているコーホート効果を上回り、世帯当たりで大幅な増加をもたらしている。将来における単身世帯の時代効果がこのように大きいのは、過去の時代効果の影響を延長したためであるが、過去において時代効果が大きかった理由は不明である。ただし、第2表に示すように、2005年における食料支出に占める油脂の割合が低いいため、単身世帯における油脂の増加が及ぼす食料支出全体への影響は限定的である。なお、米と同様に、年齢構成変化の変化も大きな増加要因となっている⁽³⁾。

主食的調理食品については、単身世帯は2人以上世帯に比べて時代効果と消費支出の影響が過去

においても将来においても大きい。他方、コーホート効果は小さく、将来においてはわずかにマイナスとなっている。単身世帯では、過去、将来とも年齢構成変化の影響がマイナスとなっているが、これは若年世帯に比べ高齢世帯の支出額が少ないことを反映している。

外食については、単身世帯では、過去においても将来においても、コーホート効果と時代効果がマイナスとなっている。この点は、2人以上世帯でこれらの要因がプラスかほとんど影響がなかったのと対照的である。年齢構成変化もマイナス要因となっており、プラス要因としては消費支出のみとなっている。この結果単身世帯の世帯当たり変化率はマイナスとなっており、主食的調理食品のプラスとあわせてみれば、外食から中食へとシフトしていくと考えられる。

(3) 30分類の将来展望

第7-1図～第7-3図は、2人以上世帯、単身世帯、全世帯（2人以上世帯+単身世帯）別に、30分類全品目について、全体実質支出額の過去の変化率（1990年から2005年（20年間の変化率に換算））と将来の変化率（2005年から2025年）を図示したものである。45度線を書き加えてあるが、この線の付近にある点は、今後も過去と同じ程度の変化を示すことを意味する。この線より上方にある点は、過去よりも増加率が高まるか、減少から増加に転じるか、減少が鈍化するかのいずれかである。下方にある点は、過去よりも増加

が鈍化するか、増加から減少に転じるか、減少率が高まるかのいずれかである。なお、1人当たり支出額の変化を含め、詳しくは付表8に掲げた。

1) 2人以上世帯

全体支出額は、将来、世帯数、世帯当たり世帯員数の減少により、食料支出合計で11.8%減少し、品目別にみても増加する品目6品目、減少する品目24品目となり、ほとんどの品目で減少する。そのなかで、主食的調理食品は大きな増加となる。また、飲料も増加する。減少する品目の中では、米、生鮮魚介、生鮮肉、生鮮野菜、生鮮果物などの生鮮品の減少が大きく、他の調理食品、パン、調味料、油脂、加工肉、大豆加工品、果物加工品などの加工品や一般外食の減少率は低い。1人当たり支出額で見ると、一般外食、他の調理食品、パン、調味料、油脂などは増加すると見通され、生鮮品から加工品へのシフトや内食から外食や中食へのシフトが予想される。(第7-1図)

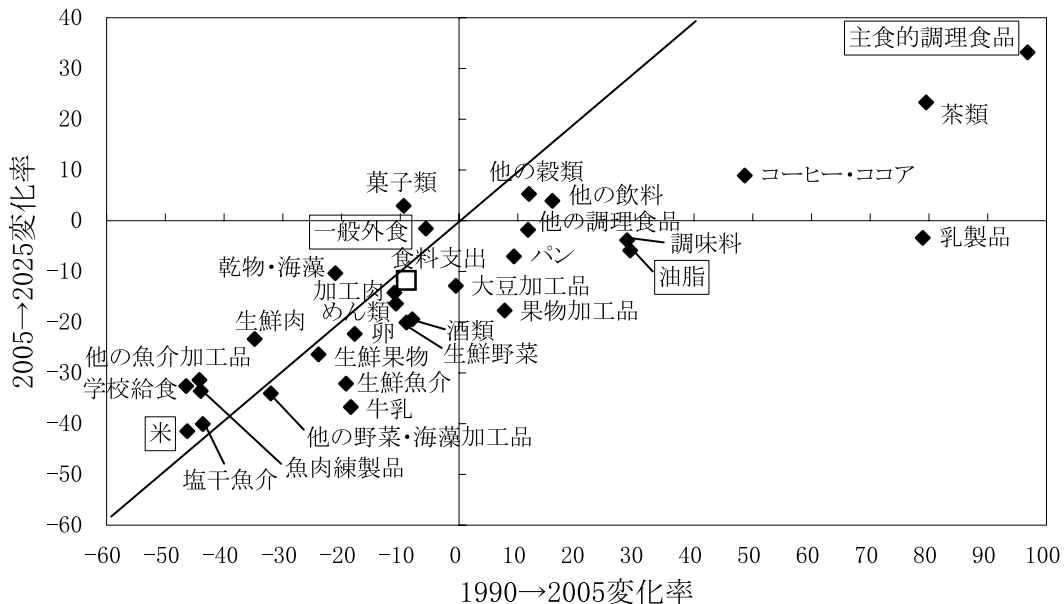
2) 単身世帯

全体支出額は、世帯数の増加により、食料支出合計で33.7%増加し品目別にみても、増加する品

目25品目、減少する品目5品目となり、ほとんどの品目で増加する。増加する品目の中では、果物加工品、他の調理食品、油脂、茶類、大豆加工品、調味料、主食的調理食品、乳製品などの加工品の増加率が高く、米、生鮮野菜、生鮮魚介などの生鮮品の増加率は低い。このような中であっても一般外食は減少する。単身世帯においても、生鮮品から加工品へのシフトが予想されるが、2人以上世帯とは異なり、外食から中食へのシフトが見通される。(第7-2図)

3) 全世帯(2人以上世帯+単身世帯)

全体支出額は、食料支出合計で1.9%減少と、ほとんど変化はないが、品目別にみると、増加する品目14品目、減少する品目16品目とほぼ半々である。大きく増加が予想されるのは、主食的調理食品、他の調理食品、飲料などである。ほとんどの品目が過去と将来の変化の方向が一致しているが、一般外食については増加から減少に転じている。これは、単身世帯において、世帯数が増加するにもかかわらず、減少が予想されていることによる。世帯数、世帯当たり世帯員数の減少により、生鮮食品を中心に多くの品目で減少するが、



第7-1図 支出額変化(2人以上世帯-全体)(%)

注(1) 1990→2005年の変化率は20年間の変化率に換算。

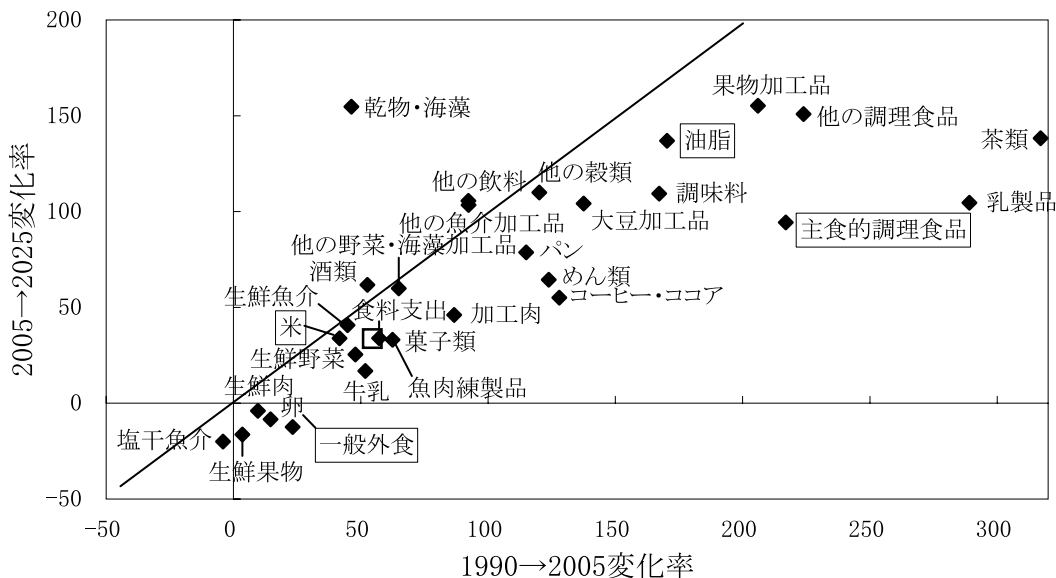
(2) □は食料支出(平均)。

(3) □で囲んだ品目は、4.で掲げた4品目。

単身世帯の増加の影響で、多くの加工品の増加が予想される。1人当たり支出額で見ると、生鮮品から加工品へのシフトや肉食から中食へのシフト、食の外部化の一層の進展が予想される。(第7-3図)

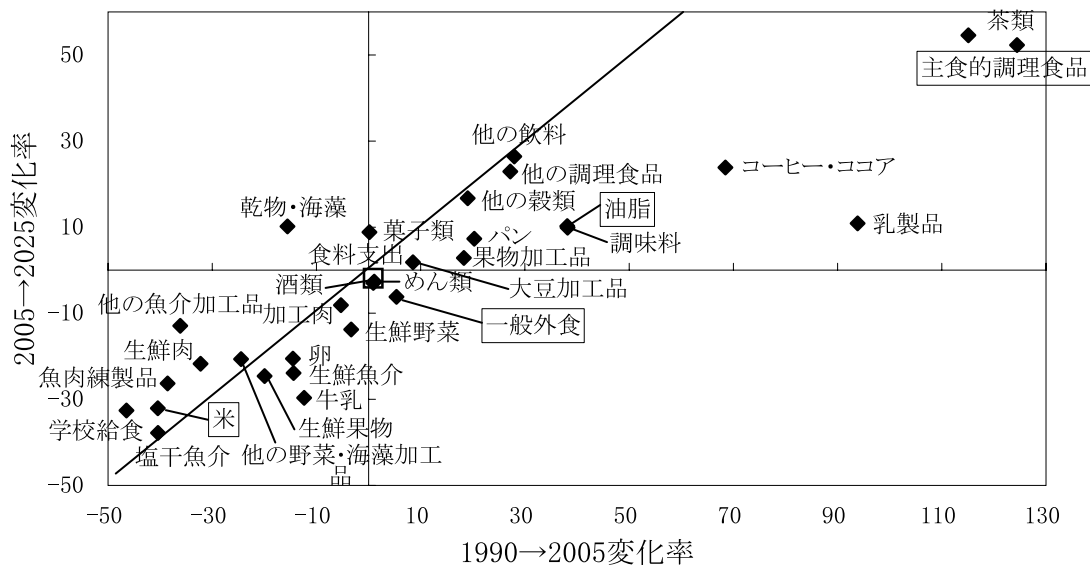
第8図は、食料支出合計に占める各品目の割合

の推移である。煩雑さを避けるため、30分類を12分類に集計してある。凡例の下から6つ(穀類~果物)は、割合が継続的に低下する一方、その上の4つ(油脂・調味料~飲料)は、割合が増加する。酒類の割合はほとんど変わらず、外食の割合は低下する。調理食品と外食が飲食費に占め



第7-2図 支出額変化(単身世帯-全体)(%)

- 注(1) 1990→2005年の変化率は20年間の変化率に換算。
- (2) □は食料支出(平均)。
- (3) □で囲んだ品目は、4. で掲げた4品目。



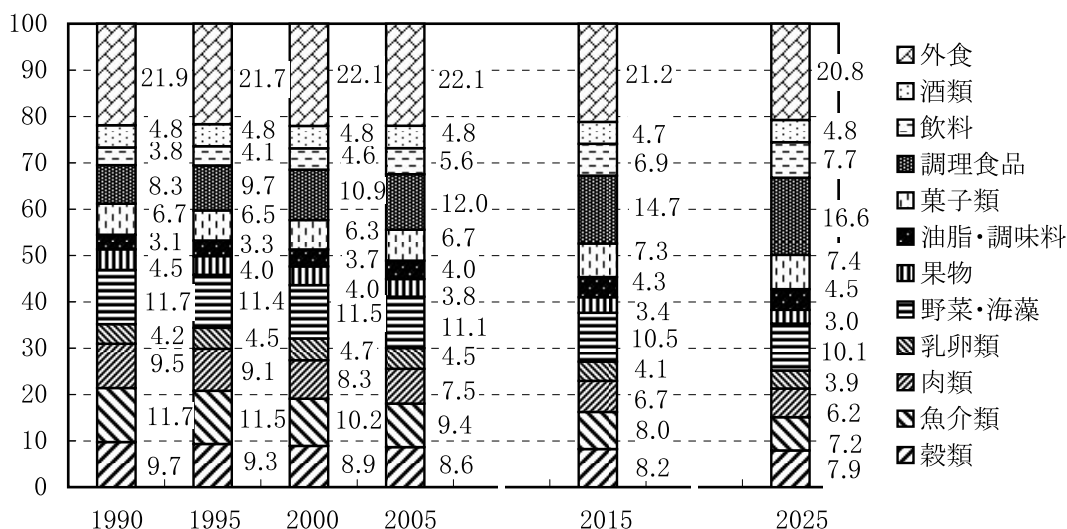
第7-3図 支出額変化(全世帯-全体)(%)

- 注(1) 1990→2005年の変化率は20年間の変化率に換算。
- (2) □は食料支出(平均)。
- (3) □で囲んだ品目は、4. で掲げた4品目。

る割合は2005年の34.1%から2025年には37.4%に上昇する。12分類にまとめた場合、割合が低下する穀類から果物までの間の中でも、例えば穀類の中には加工食品であるパンが含まれ、野菜・海藻の中には大豆加工品が含まれるなど、それぞれの分類の中に加工品が含まれる。したがって、これらの中の生鮮品のみについてみると、割合の低下はもっと大きい。いま、米、生鮮魚介、生鮮肉、卵、生鮮野菜、生鮮果物のみを生鮮品としてその割合をみると、1990年32.1%、1995年31.0%、2000年29.1%、2005年26.8%、2015年23.5%、2025年21.3%と継続的に大きく低下する。

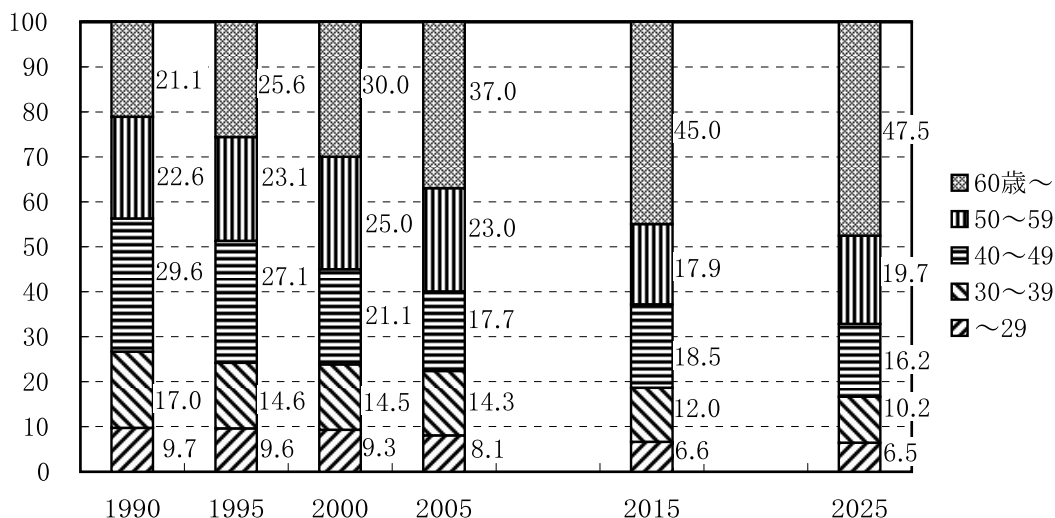
(4) 世帯主年齢階級別、世帯類型別の将来展望

食料支出全体に占める世帯主年齢階級の支出割合の変化をみると(第9図)、世帯主年齢60歳以上の世帯の支出割合は、2005年の37.0%から、2025年には47.5%と半分近くを占めるようになる。しかし、その割合の増加は、2000年から2005年の5年間に7.0ポイント上昇したのに対して、2005年から2015年の10年間で8.0ポイント(5年間で4.0ポイント)、2015年から2025年の10年間で2.5ポイント(5年間で1.3ポイント)の上昇と上昇は緩やかになる。一方で、支出



第8図 品目別支出割合(全世界帯)(%)

注. 2005年価格、12分類に集計したもの。



第9図 世帯主年齢階級別支出割合(全世界帯)(%)

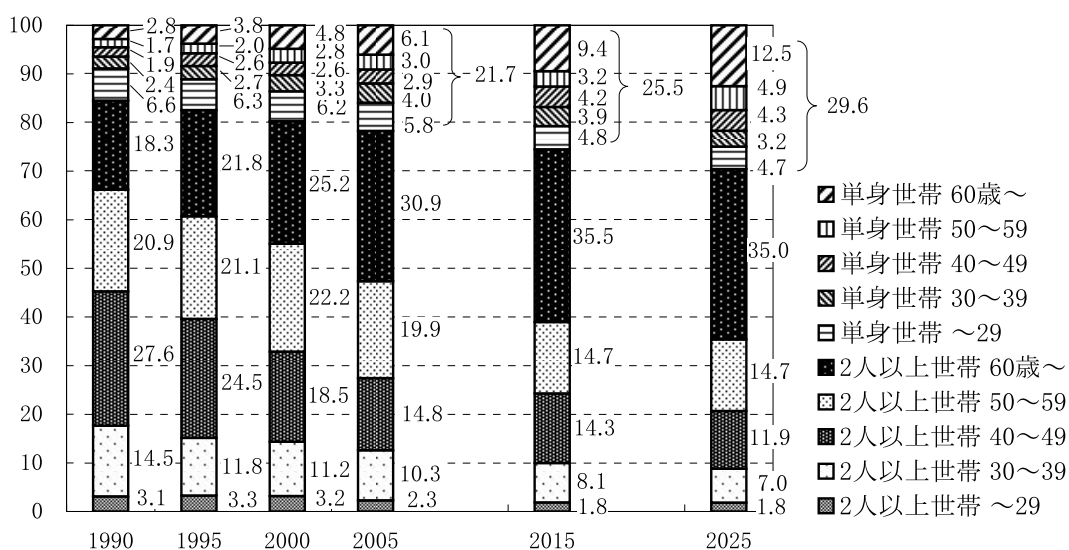
注. 食料費支出(2005年価格)の割合。

割合が大きく減少するのは世帯主50～59歳、40～39歳の階層で、特に50～59歳の階層は2015年までの10年間で5.1ポイント減少する。

単身世帯と2人以上世帯別の食料支出割合(第10図)は、単身世帯の支出割合が2005年の21.7%から2025年には29.6%と約3割を占めるようになる。2人以上世帯の世帯主60歳以上の支出割合は2005年の30.9%から2015年には35.5%に増加した後2025年には35.0%と横ばいになる。これに対し、単身世帯の60歳以上の支出割合は、2005年6.1%、2015年9.4%、2025年

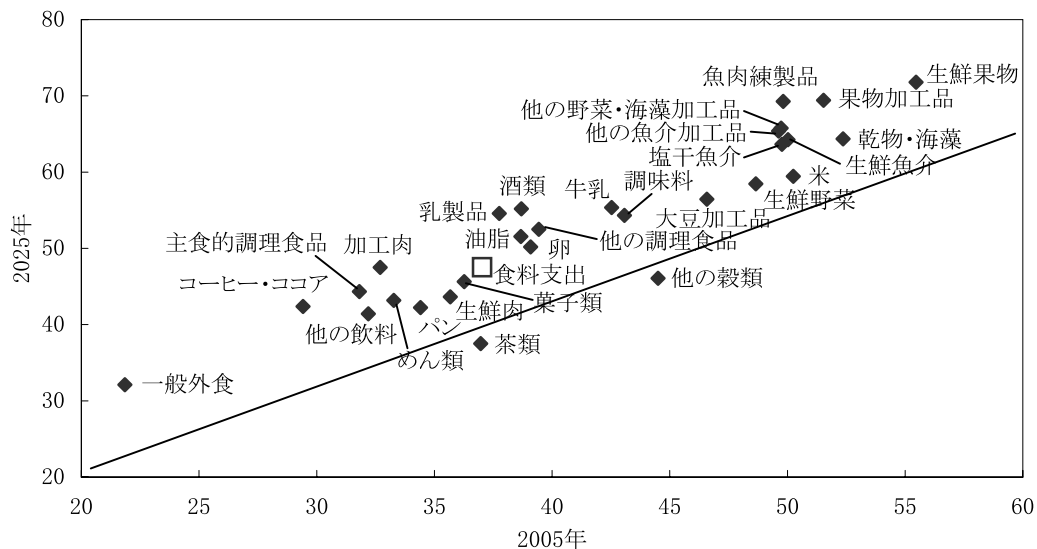
12.5%と一貫して増加する。支出割合が大きく減少するのは、世帯主50～59歳の2人以上世帯で、2015年までの10年間に5.2ポイント減少する。

第11図は、世帯主60歳以上の世帯の支出割合を品目別にみたものである。ほとんどの品目が45度線よりも上にあり、60歳以上の世帯の支出割合が高まる。この割合が高いのは果物(生鮮果物、果物加工品)、魚介類(生鮮魚介、塩干魚介、魚肉練製品、他の魚介加工品)、乾物・海藻などであり、低いのは一般外食、飲料(茶類、コーヒー・ココア、他の飲料)、主食的調理食品、パ

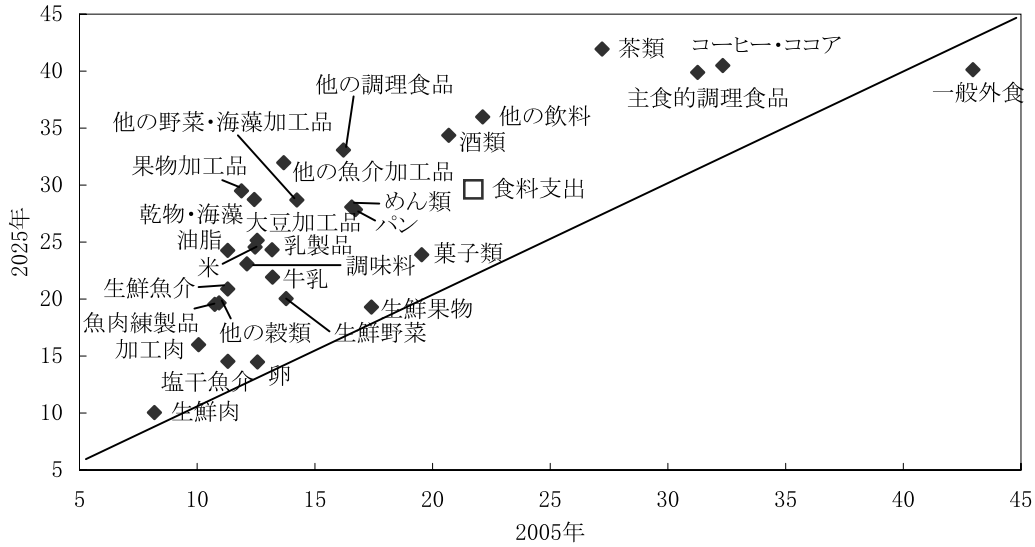


第10図 世帯類型別、世帯主年齢階級別支出割合 (%)

注. 食料費支出(2005年価格)の割合。



第11図 世帯主60歳以上の世帯の支出割合(全世帯) (%)



第12図 単身世帯の支出割合 (%)

ン、めん類、肉類（生鮮肉、加工肉）などである。

第12図は、単身世帯の支出割合を品目別にみたものであるが、2025年には、一般外食を除き、2005年より上昇する。2005年にも高く、一層上昇するのは、茶類、コーヒー・ココア、主食的調理食品であり、2005年に低く、あまり上昇しないのは、肉類（生鮮肉、加工肉）、塩干魚介、卵などである。

第9図～第12図の詳細は付表9に掲げた。

注(1) 2005年から2025年にかけての2人以上世帯の全体支出額の変化率の要因分解は、以下の方法で行った。

まず、 i 年階級、 t 年の世帯員1人当たり実質支出額の展望モデルは次のように表記される。

$$\log(E^{(it)}) = C^{(it)} + A^{(it)} + T^{(it)} + Y^{(it)} + P^{(it)} + Const \quad \dots \textcircled{5}$$

ここで、 $C^{(it)}$ は、コーホート効果による部分、 $A^{(it)}$ は、加齢効果による部分、 $T^{(it)}$ は、時代効果による部分、 $Y^{(it)}$ は、消費支出による部分、 $P^{(it)}$ は、価格による部分であり、それぞれ第①式の第2項～第6項に対応する。

t 年の全体支出額を $S^{(t)}$ 、1人当たり支出額を $E^{(t)}$ 、世帯数を $H^{(t)}$ 、1世帯当たり世帯員数を $N^{(t)}$ 、とおくと、

$$S^{(t)} = E^{(t)} \cdot N^{(t)} \cdot H^{(t)} \quad \text{したがって、}$$

$$\frac{\Delta S^{(t)}}{S^{(o)}} = \frac{\Delta E^{(t)}}{E^{(o)}} + \frac{\Delta N^{(t)}}{N^{(o)}} + \frac{\Delta H^{(t)}}{H^{(o)}} + \text{交絡項} \quad \dots \textcircled{6}$$

ここで、

$$w^{(it)} = \frac{N^{(it)} \cdot H^{(it)}}{N^{(t)} \cdot H^{(t)}} \quad \dots \textcircled{7}$$

とおく。これは世帯主の年齢階級別の世帯員数の割合

である。すると、

$$E^{(t)} = \sum_i E^{(it)} \cdot w^{(it)}$$

したがって、

$$\begin{aligned} \frac{\Delta E^{(t)}}{E^{(o)}} &= \frac{\sum_i \Delta(E^{(it)} \cdot w^{(it)})}{E^{(o)}} = \sum_i \left(\frac{w^{(io)} \Delta E^{(it)}}{E^{(o)}} + \frac{E^{(io)} \Delta w^{(it)}}{E^{(o)}} \right) \\ &\quad + \text{交絡項} \\ &= \sum_i w^{(io)} \cdot \frac{E^{(io)}}{E^{(o)}} + \frac{\Delta E^{(it)}}{E^{(io)}} + \\ &\quad \sum_i \frac{E^{(io)}}{E^{(o)}} \cdot \Delta w^{(it)} + \text{交絡項} \\ &\quad \dots \textcircled{8} \end{aligned}$$

ここで、

$$E^{(it)} = \exp(C^{(it)}) \cdot \exp(A^{(it)}) \cdot \exp(T^{(it)}) \cdot \exp(Y^{(it)}) \cdot \exp(P^{(it)}) \cdot \exp(Const)$$

だから、

$$\begin{aligned} \frac{\Delta E^{(it)}}{E^{(io)}} &= \frac{\Delta \exp(C^{(it)})}{\exp(C^{(io)})} + \frac{\Delta \exp(A^{(it)})}{\exp(A^{(io)})} + \frac{\Delta \exp(T^{(it)})}{\exp(T^{(io)})} + \\ &\quad \frac{\Delta \exp(Y^{(it)})}{\exp(Y^{(io)})} + \frac{\Delta \exp(P^{(it)})}{\exp(P^{(io)})} + \text{交絡項} \quad \dots \textcircled{9} \end{aligned}$$

⑨式を⑧式に代入すると、

$$\begin{aligned} \frac{\Delta E^{(t)}}{E^{(o)}} &= \sum_i w^{(io)} \cdot \frac{E^{(io)}}{E^{(o)}} \cdot \frac{\Delta \exp(C^{(it)})}{\exp(C^{(io)})} + \sum_i w^{(io)} \cdot \frac{E^{(io)}}{E^{(o)}} \cdot \\ &\quad \frac{\Delta \exp(A^{(it)})}{\exp(A^{(io)})} + \sum_i w^{(io)} \cdot \frac{E^{(io)}}{E^{(o)}} \cdot \frac{\Delta \exp(T^{(it)})}{\exp(T^{(io)})} + \\ &\quad \sum_i w^{(io)} \cdot \frac{E^{(io)}}{E^{(o)}} \cdot \frac{\Delta \exp(Y^{(it)})}{\exp(Y^{(io)})} + \sum_i w^{(io)} \cdot \frac{E^{(io)}}{E^{(o)}} \cdot \\ &\quad \frac{\Delta \exp(P^{(it)})}{\exp(P^{(io)})} + \sum_i \frac{E^{(io)}}{E^{(o)}} \cdot \Delta w^{(it)} + \text{交絡項} \\ &\quad \dots \textcircled{10} \end{aligned}$$

となる。

以上から、まず⑥式により、全体支出額の変化が、1人当たり支出額の変化と1世帯当たり世帯員数の変化と世帯数の変化に分解され、さらに⑩式により1人当たり支出額の変化が、コーホート効果の影響、加齢効果の影響、時代効果の影響、消費支出変化の影響、価格変化の影響、ウェイト変化の影響に分解される。

ただし、加齢効果の影響は、 $A^{(i)}$ が、各年齢階級 i ごとに年を通じて同じ値となるので、⑩式において、 $\Delta \exp(A^{(i)})=0$ for $\forall i$ となり、要因がゼロとなってしまい、明らかにできない。この効果の一部はウェイトの変化に表れていると考えられる。

単身世帯の場合には、⑤式と⑩式の右辺に性別の項が加わり、⑥式から世帯員数の変化の項がなくなる。また、世帯当たり支出額の分解では男女別々に要因分解された結果を、基準年における男女別全体支出額のウェイトで加重平均している。

1990年から2005年までの過去の変化の要因分解においては、⑤式及び⑩式の右辺に異常値ダミー、残差の項が加わるが、これらの項は、交絡項に含めて整理した。

- (2) 2人以上世帯の65歳以上の米支出額(2005年値。年齢階級間価格差を解消したもの)は24歳以下の約3.0倍であるのに対し、単身世帯(女)における70歳以上の米支出額(2005年価格による2004年値。年齢階級間価格差を解消したもの)は、29歳以下の約5.5倍となっている。
- (3) 2人以上世帯の65歳以上の油脂支出額(上記(2)と同様)は、24歳以下の約1.7倍であるのに対し、単身世帯(女)の70歳以上の油脂支出額(同)は、29歳以下の約2.6倍となっている。また、過去における2人以上世帯の年齢構成変化の影響がマイナスになっているのは、1990年時点における世帯主年齢階級別の油脂の支出において、最も多いのが65歳以上ではなく40～45歳の階層にあることによると見られる。

6. おわりに

本稿では、家計調査の食料支出30分類について、家計の1人当たり消費に影響を及ぼす要因として、「コーホート効果」、「加齢効果」、「時代効果」の3つを取りあげ、さらに、価格と消費支出を加えて、過去におけるこれらの要因の分析を行い、これを基礎として、一定の仮定のもとに将来の消費を展望した。

今後予想される人口構成の変化が食料消費に与える直接の影響としては、高齢者が好む食料品の消費割合が高まることである。しかし、他方、同

時に生じる世代交代は、古い世代の人が好む食料品の消費割合を低下させる。現時点での高齢者は、同時に古い世代に属する人々であるから、高齢世帯の消費が多い品目があった場合、消費が多い理由が、高齢のためなのか、その高齢者が古い世代に属するためなのかは、統計を眺めただけではわからない。いずれなのかによって、今後の展望は全く異なったものとなる。ここに「加齢効果」と「コーホート効果」を明確に分けて今後の展望を行う必要が生じる。

また、今後予想される単身世帯の増加についても、単身世帯の消費が増加する品目の消費割合が、全体の中で高まることになるが、この場合もこれらの要因を明確に分けて展望を行う必要がある。

本稿では、このような問題意識のもとに、食料消費の将来展望を行った。過去の要因の分析では、概して、コーホート効果と時代効果の影響が大きいこと、主食的調理食品などの中食食品や外食は消費支出の動向によるところが大きいことなどが明らかとなった。これらを踏まえ、また、消費支出の一定の伸びを見込んで将来を展望すると、今後とも生鮮品から加工品へ、また、内食から中食へのシフトが進み、食の外部化が一層進むという結果となった。

この結果について、近年いわれている消費者の家庭食回帰との関係について触れておきたい。この点については、平成20年度の食料・農業・農村白書でも指摘されているが、本稿ではこの検討は行っていない。この状況が、近年の経済状況等を反映したものなのか、あるいはこれらとは独立な構造的なものなのかは詳細な検討を要する。前者であるならば、長期的には経済状況の回復に伴って再び食の外部化に向かって動き出すであろう。本稿の展望は、前述のように、GDPの一定の伸びを前提として行っている。このことは、消費支出弾力性の高い加工品や調理食品などが増加する要因となり、食の外部化の進展に寄与するという結果になっていることを付言しておきたい。

最後に、本稿での試算は、家計が購入する品目についてのものであり、原料農産物の需要については全く触れていない。例えば、家計が購入する生鮮品の消費は今後大きな減少が見込まれている

が、他方で加工品や中食を通じて間接的に消費する原料農産物は増加する。したがって、原料農産物の観点から見た場合、家計の直接消費は減少するが、加工向け需要は大きく増加する可能性がある。このため、その程度は不明であるが、本稿での生鮮品の消費減少ほどには、原料農産物の需要は減少しないということを指摘しておきたい。

[参考文献]

- [1] 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(2006年12月推計), アドレス<http://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/suikei07/index.asp> (2008年11月21日ダウンロード)
- [2] 国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)」(2008年3月推計), アドレス<http://www.ipss.go.jp/pp-ajsetai/j/HPRJ2008/t-page.asp> (2008年11月21日ダウンロード)
- [3] 森宏編(2001)『食料消費のコウホート分析—年齢・世代・時代』, 2001年8月, 専修大学出版局
- [4] H. Stewart and N. Blisard (2008), "Are Younger Cohorts Demanding Less Fresh Vegetables?", *Review of Agricultural Economics*, Vol. 30, No. 1, Spring 2008.
- [5] OECD (2008), *OECD-FAO Agricultural Outlook 2008-2017*.

付記 本稿は、平成20年度プロジェクト研究「食料フローモデルの開発・活用等による安定的な食料供給システムの構築に関する研究」の成果の一部である。

付表1 係数の推定結果(2人以上世帯)

	001 米	002 パン	003 めん類	004 他の穀類	005 生鮮魚介	006 塩干魚介	007 魚肉練製品	008 他の魚介加工品
生年 1923 ~ 27	0.0106 (0.351)	-0.0023 (0.146)	0.0046 (0.367)	0.0210 (0.623)	-0.0019 (0.089)	-0.0073 (0.325)	0.0039 (0.153)	-0.0114 (0.499)
生年 1928 ~ 32	-0.0082 (0.419)	-0.0219 (2.165)	-0.0051 (0.617)	-0.0002 (0.009)	-0.0197 (1.436)	0.0108 (0.736)	0.0250 (1.513)	0.0267 (1.805)
生年 1933 ~ 37	-0.0080 (0.461)	0.0238 (2.608)	-0.0064 (0.898)	-0.0199 (1.050)	0.0177 (1.485)	0.0150 (1.171)	0.0317 (2.207)	0.0105 (0.821)
生年 1938 ~ 42	-0.0525 (1.934)	0.0574 (4.062)	-0.0092 (0.856)	-0.0640 (2.246)	0.0503 (2.806)	0.0155 (0.801)	0.0405 (1.877)	0.0228 (1.176)
生年 1943 ~ 47	-0.1407 (3.377)	0.0752 (3.463)	0.0005 (0.031)	-0.0514 (1.189)	0.0543 (1.997)	-0.0176 (0.601)	0.0391 (1.195)	0.0018 (0.061)
生年 1948 ~ 52	-0.2487 (4.558)	0.0669 (2.352)	0.0093 (0.434)	-0.0682 (1.213)	-0.0066 (0.185)	-0.1002 (2.637)	-0.0002 (0.005)	-0.0776 (2.021)
生年 1953 ~ 57	-0.3883 (5.698)	0.0467 (1.316)	-0.0157 (0.584)	-0.0882 (1.259)	-0.0936 (2.126)	-0.2126 (4.497)	-0.0946 (1.787)	-0.1851 (3.867)
生年 1958 ~ 62	-0.4912 (5.962)	0.0141 (0.330)	-0.0865 (2.669)	-0.0629 (0.744)	-0.1909 (3.593)	-0.3313 (5.800)	-0.2369 (3.710)	-0.3301 (5.714)
生年 1963 ~ 67	-0.5476 (5.639)	-0.0182 (0.360)	-0.1646 (4.310)	0.0035 (0.035)	-0.2954 (4.716)	-0.4493 (6.662)	-0.4117 (5.468)	-0.5010 (7.360)
生年 1968 ~ 72	-0.6078 (5.383)	-0.0372 (0.632)	-0.2274 (5.113)	0.0890 (0.767)	-0.3817 (5.231)	-0.5463 (6.956)	-0.5835 (6.653)	-0.6198 (7.819)
生年 1973 ~ 77	-0.6485 (4.856)	-0.0964 (1.386)	-0.2334 (4.409)	0.2287 (1.653)	-0.4284 (4.922)	-0.6196 (6.629)	-0.7339 (7.015)	-0.7268 (7.694)
生年 1978 ~ 82	-0.7488 (3.537)	-0.1042 (0.953)	-0.1811 (2.105)	0.2407 (1.058)	-0.5124 (3.585)	-0.7430 (4.863)	-0.8161 (4.743)	-0.7724 (5.004)
生年 1983 ~ 87	-0.8514 (0.669)	-0.0186 (0.028)	-0.2485 (0.469)	0.2408 (0.137)	-0.6038 (0.677)	-0.8836 (0.931)	-0.9537 (0.890)	-0.6706 (0.698)
年齢 25 ~ 29	-0.1026 (0.311)	0.0985 (0.641)	-0.0381 (0.301)	0.2405 (0.712)	0.0750 (0.335)	0.0875 (0.379)	-0.0347 (0.129)	-0.0254 (0.101)
年齢 30 ~ 34	0.4821 (0.435)	0.2557 (0.447)	-0.0972 (0.210)	-0.2906 (0.235)	0.8442 (1.075)	-0.2043 (0.246)	0.7485 (0.795)	0.3667 (0.438)
年齢 35 ~ 39	0.5650 (0.510)	0.2975 (0.521)	-0.0697 (0.151)	-0.1123 (0.091)	0.8966 (1.143)	-0.1831 (0.221)	0.7423 (0.789)	0.3957 (0.473)
年齢 40 ~ 44	0.6472 (0.591)	0.5729 (1.015)	0.2632 (0.576)	-0.4326 (0.354)	0.3372 (0.435)	-0.2180 (0.266)	0.2900 (0.312)	0.1764 (0.213)
年齢 45 ~ 49	0.7339 (0.665)	0.4982 (0.875)	0.2222 (0.482)	-0.3289 (0.267)	0.3903 (0.499)	-0.2146 (0.259)	0.2827 (0.302)	0.1467 (0.176)
年齢 50 ~ 54	0.5016 (0.451)	1.0785 (1.882)	0.4650 (1.001)	-0.1907 (0.154)	0.5566 (0.707)	0.1234 (0.148)	0.8613 (0.912)	0.5168 (0.615)
年齢 55 ~ 59	0.5192 (0.466)	1.0642 (1.853)	0.3951 (0.849)	-0.0656 (0.053)	0.6821 (0.864)	0.2088 (0.250)	0.9372 (0.991)	0.5773 (0.685)
年齢 60 ~ 64	0.0164 (0.015)	0.6825 (1.185)	-0.0585 (0.125)	-0.5811 (0.466)	-0.0378 (0.048)	-0.2670 (0.319)	-0.0699 (0.074)	0.2465 (0.292)
年齢 65 ~	0.0559 (0.050)	0.7232 (1.266)	-0.0619 (0.134)	-0.4041 (0.327)	0.0805 (0.103)	-0.1816 (0.219)	0.0175 (0.019)	0.3369 (0.402)
年代 1990 ~ 92	-0.0414 (2.293)	-0.0043 (0.275)	0.0026 (0.335)	-0.1764 (8.091)	0.0052 (0.413)	0.0072 (0.523)	-0.0260 (1.614)	0.0289 (2.120)
年代 1993 ~ 95	-0.1137 (5.116)	0.0284 (1.575)	0.0361 (3.865)	-0.1574 (5.167)	-0.0082 (0.536)	-0.1179 (6.259)	-0.1292 (5.603)	-0.0898 (5.463)
年代 1996 ~ 98	-0.2258 (7.687)	0.0587 (2.704)	0.0315 (2.587)	-0.1678 (5.074)	-0.0948 (4.653)	-0.1379 (5.150)	-0.1987 (7.278)	-0.1233 (5.497)
年代 1999 ~ 01	-0.2962 (8.187)	0.0769 (3.144)	0.0284 (1.898)	-0.2497 (6.261)	-0.1343 (5.358)	-0.2617 (9.269)	-0.2707 (8.392)	-0.1706 (5.157)
年代 2002 ~ 04	-0.3697 (9.320)	0.1162 (4.396)	0.0533 (3.198)	-0.2998 (6.744)	-0.1962 (7.038)	-0.3639 (12.100)	-0.3491 (10.153)	-0.2489 (7.365)
年代 2005 ~ 07	-0.3882 (7.132)	0.0932 (2.463)	0.0261 (1.098)	-0.1553 (2.546)	-0.2502 (6.558)	-0.3648 (8.963)	-0.3330 (7.123)	-0.2324 (5.228)
消費支出	0.0049 (0.384)	0.0091 (1.382)	0.0057 (1.069)	-0.0134 (0.939)	0.0069 (0.761)	0.0012 (0.125)	0.0084 (0.778)	0.0097 (0.999)
消費支出係数ダミー								
年齢 30 ~ 39	-0.0071 (0.538)	-0.0010 (0.149)	0.0010 (0.179)	0.0083 (0.565)	-0.0088 (0.950)	0.0036 (0.364)	-0.0097 (0.873)	-0.0048 (0.476)
年齢 40 ~ 49	-0.0062 (0.478)	-0.0042 (0.624)	-0.0031 (0.568)	0.0145 (1.001)	-0.0003 (0.038)	0.0045 (0.466)	-0.0034 (0.306)	-0.0017 (0.176)
年齢 50 ~ 59	-0.0039 (0.296)	-0.0108 (1.615)	-0.0066 (1.213)	0.0136 (0.936)	-0.0011 (0.122)	0.0016 (0.163)	-0.0087 (0.795)	-0.0053 (0.538)
年齢 60 ~	0.0012 (0.094)	-0.0071 (1.048)	-0.0022 (0.392)	0.0200 (1.358)	0.0065 (0.697)	0.0065 (0.662)	0.0015 (0.139)	-0.0015 (0.153)
価格	-0.2225 (2.205)	-1.7976 (6.163)	-0.2797 (1.972)	-0.1447 (4.148)	-	-0.2130 (1.055)	-0.6554 (8.112)	-1.1850 (4.091)
定数項	7.0479 (6.464)	7.3134 (11.686)	5.9457 (12.679)	6.1204 (4.989)	6.3926 (8.353)	6.3212 (7.647)	5.6181 (6.117)	6.1160 (7.165)
サンプル数	210	210	210	210	210	210	210	210
調整済R ²								
加重統計量	0.9998	0.9999	0.9999	0.9994	0.9999	0.9998	0.9998	0.9998
非加重統計量	0.9766	0.9059	0.8319	0.9564	0.9899	0.9829	0.9826	0.9866

	009 生鮮肉	010 加工肉	011 牛乳	012 乳製品	013 卵	014 生鮮野菜	015 乾物・海藻	016 大豆加工品
生年 1923 ~ 27	-0.0114 (0.704)	-0.0142 (0.834)	0.0327 (1.569)	0.0022 (0.071)	0.0127 (0.938)	-0.0005 (0.038)	0.0172 (0.837)	0.0149 (1.072)
生年 1928 ~ 32	-0.0149 (1.417)	0.0250 (2.251)	0.0139 (1.023)	0.0153 (0.771)	0.0010 (0.120)	-0.0017 (0.182)	0.0055 (0.412)	0.0104 (1.158)
生年 1933 ~ 37	-0.0042 (0.456)	0.0225 (2.336)	0.0149 (1.261)	-0.0041 (0.236)	-0.0071 (0.929)	0.0033 (0.405)	0.0068 (0.567)	0.0060 (0.767)
生年 1938 ~ 42	0.0080 (0.586)	0.0587 (4.054)	0.0013 (0.071)	-0.0132 (0.508)	0.0034 (0.291)	0.0057 (0.455)	0.0207 (1.119)	0.0035 (0.292)
生年 1943 ~ 47	-0.0091 (0.439)	0.0788 (3.589)	0.0082 (0.303)	-0.0207 (0.522)	0.0139 (0.796)	-0.0316 (1.660)	0.0015 (0.053)	-0.0112 (0.616)
生年 1948 ~ 52	-0.0528 (1.956)	0.0918 (3.216)	0.0138 (0.393)	0.0062 (0.121)	0.0255 (1.117)	-0.0919 (3.689)	-0.0554 (1.485)	-0.0368 (1.549)
生年 1953 ~ 57	-0.1062 (3.155)	0.1000 (2.810)	0.0039 (0.090)	-0.0053 (0.083)	0.0061 (0.215)	-0.1605 (5.163)	-0.1265 (2.711)	-0.0964 (3.254)
生年 1958 ~ 62	-0.1599 (3.937)	0.0625 (1.456)	-0.0514 (0.972)	-0.0470 (0.607)	-0.0367 (1.071)	-0.2134 (5.689)	-0.2256 (4.013)	-0.1730 (4.837)
生年 1963 ~ 67	-0.1952 (4.078)	-0.0152 (0.299)	-0.1197 (1.920)	-0.1293 (1.417)	-0.0909 (2.248)	-0.2475 (5.597)	-0.3187 (4.818)	-0.2354 (5.586)
生年 1968 ~ 72	-0.2054 (3.683)	-0.0738 (1.251)	-0.1868 (2.573)	-0.2337 (2.200)	-0.1171 (2.487)	-0.2811 (5.466)	-0.4058 (5.274)	-0.2938 (5.990)
生年 1973 ~ 77	-0.2368 (3.560)	-0.0914 (1.300)	-0.2788 (3.222)	-0.3848 (3.042)	-0.1052 (1.874)	-0.2981 (4.876)	-0.4650 (5.093)	-0.3084 (5.283)
生年 1978 ~ 82	-0.2653 (2.429)	-0.1556 (1.345)	-0.3812 (2.691)	-0.6166 (2.969)	-0.1516 (1.650)	-0.3509 (3.555)	-0.4684 (3.242)	-0.3365 (3.549)
生年 1983 ~ 87	-0.3042 (0.280)	-0.1537 (0.213)	-0.4014 (0.454)	-0.5354 (0.416)	-0.1939 (0.340)	-0.3540 (0.586)	-0.4227 (0.486)	-0.4045 (0.693)
年齢 25 ~ 29	-0.0600 (0.372)	0.0041 (0.023)	0.2157 (0.884)	-0.1506 (0.468)	0.0226 (0.160)	0.0861 (0.584)	0.0978 (0.462)	0.1186 (0.822)
年齢 30 ~ 34	0.0563 (0.094)	-0.0310 (0.049)	-0.3198 (0.414)	-0.3259 (0.288)	0.0099 (0.020)	0.2392 (0.451)	0.9527 (1.251)	0.7642 (1.500)
年齢 35 ~ 39	0.1121 (0.188)	0.0195 (0.031)	-0.3379 (0.438)	-0.6003 (0.531)	0.0509 (0.103)	0.2567 (0.485)	1.0199 (1.340)	0.7581 (1.490)
年齢 40 ~ 44	0.3360 (0.569)	0.6026 (0.964)	-0.5733 (0.751)	-0.8410 (0.752)	0.3597 (0.732)	0.0249 (0.048)	0.7465 (0.992)	0.4291 (0.853)
年齢 45 ~ 49	0.3455 (0.581)	0.5563 (0.883)	-0.6932 (0.901)	-0.9942 (0.882)	0.4139 (0.836)	0.0388 (0.074)	0.6947 (0.916)	0.4568 (0.901)
年齢 50 ~ 54	0.4789 (0.799)	0.9662 (1.522)	-0.4521 (0.583)	-1.1407 (1.005)	0.4154 (0.833)	0.4303 (0.809)	0.7251 (0.949)	0.5657 (1.107)
年齢 55 ~ 59	0.4289 (0.714)	0.9251 (1.455)	-0.4285 (0.552)	-1.0974 (0.965)	0.4363 (0.873)	0.5282 (0.991)	0.8336 (1.088)	0.6593 (1.288)
年齢 60 ~ 64	0.0410 (0.068)	0.0047 (0.007)	-0.3807 (0.489)	-1.7856 (1.566)	-0.0431 (0.086)	0.0494 (0.093)	0.8014 (1.044)	0.3109 (0.606)
年齢 65 ~	-0.0370 (0.062)	-0.0574 (0.091)	-0.2794 (0.362)	-1.6606 (1.467)	-0.0115 (0.023)	0.1517 (0.286)	0.9347 (1.227)	0.3813 (0.749)
年代 1990 ~ 92	0.0055 (0.568)	0.0000 (0.003)	0.0414 (1.907)	0.0867 (4.717)	-0.0245 (2.943)	-0.0010 (0.095)	0.0107 (0.864)	0.0322 (3.516)
年代 1993 ~ 95	-0.0618 (5.299)	-0.0053 (0.431)	0.0445 (1.570)	0.1664 (6.715)	-0.0638 (6.240)	-0.0465 (3.813)	-0.0162 (0.761)	0.0046 (0.350)
年代 1996 ~ 98	-0.0994 (6.382)	0.0227 (1.376)	0.0514 (1.403)	0.2950 (7.564)	-0.0827 (6.312)	-0.0538 (3.494)	-0.0388 (1.652)	0.0657 (4.229)
年代 1999 ~ 01	-0.1401 (7.312)	0.0203 (1.003)	0.0041 (0.102)	0.4047 (8.946)	-0.1169 (7.266)	-0.0952 (5.362)	-0.0604 (2.137)	0.0494 (2.681)
年代 2002 ~ 04	-0.1919 (9.006)	-0.0249 (1.104)	-0.0305 (0.737)	0.4170 (8.045)	-0.1528 (8.516)	-0.1294 (6.476)	-0.0276 (0.809)	0.0588 (3.046)
年代 2005 ~ 07	-0.1778 (6.099)	-0.0290 (0.940)	-0.1108 (2.110)	0.4353 (6.332)	-0.1613 (6.614)	-0.1406 (5.149)	-0.0131 (0.314)	0.0410 (1.632)
消費支出	0.0074 (1.081)	0.0091 (1.260)	-0.0033 (0.369)	0.0080 (0.620)	0.0025 (0.440)	0.0046 (0.757)	0.0130 (1.483)	0.0066 (1.117)
消費支出係数ダミー								
年齢 30 ~ 39	-0.0018 (0.258)	0.0008 (0.112)	0.0071 (0.776)	-0.0011 (0.085)	0.0002 (0.027)	-0.0019 (0.307)	-0.0091 (1.010)	-0.0080 (1.304)
年齢 40 ~ 49	-0.0035 (0.503)	-0.0063 (0.857)	0.0102 (1.124)	-0.0004 (0.027)	-0.0029 (0.496)	0.0017 (0.271)	-0.0055 (0.619)	-0.0031 (0.515)
年齢 50 ~ 59	-0.0055 (0.791)	-0.0112 (1.519)	0.0066 (0.731)	0.0001 (0.006)	-0.0029 (0.498)	-0.0017 (0.267)	-0.0057 (0.636)	-0.0035 (0.587)
年齢 60 ~	-0.0026 (0.363)	-0.0030 (0.399)	0.0070 (0.763)	0.0071 (0.533)	0.0018 (0.311)	0.0037 (0.588)	-0.0040 (0.448)	0.0007 (0.118)
価格	-	-	-0.1238 (0.339)	-1.4413 (3.976)	-0.2154 (6.903)	-0.5500 (16.522)	-1.4849 (6.270)	-0.4913 (4.722)
定数項	7.0478 (12.110)	5.2105 (8.453)	6.4485 (7.671)	7.0966 (6.046)	5.4798 (11.305)	7.4543 (14.360)	5.4723 (7.206)	5.5545 (11.073)
サンプル数	210	210	210	210	210	210	210	210
調整済R ²								
加重統計量	0.9999	0.9999	0.9999	0.9996	0.9999	1.0000	0.9998	0.9999
非加重統計量	0.9507	0.9109	0.9274	0.9512	0.9480	0.9872	0.9869	0.9826

少子・高齢化の進展と我が国の食料消費構造の展望

	017 他の野菜・ 海藻加工品	018 生鮮果物	019 果物加工品	020 油脂	021 調味料	022 菓子類	023 主食的調理食品	024 他の調理食品
生年 1923～27	0.0121 (0.597)	-0.0026 (0.099)	-0.0572 (1.448)	0.0139 (0.485)	0.0023 (0.195)	0.0109 (0.744)	-0.0177 (0.502)	0.0247 (1.326)
生年 1928～32	0.0026 (0.199)	0.0021 (0.127)	0.0053 (0.208)	-0.0224 (1.197)	0.0108 (1.440)	0.0009 (0.096)	-0.0141 (0.614)	0.0282 (2.331)
生年 1933～37	0.0236 (2.057)	0.0121 (0.832)	0.0099 (0.441)	0.0075 (0.458)	0.0165 (2.537)	-0.0351 (3.939)	0.0401 (2.019)	0.0228 (2.170)
生年 1938～42	0.0582 (3.322)	0.0374 (1.709)	-0.0206 (0.607)	0.0506 (2.066)	0.0318 (3.245)	-0.0545 (3.918)	0.1010 (3.380)	0.0058 (0.364)
生年 1943～47	0.0602 (2.243)	0.0488 (1.471)	-0.0592 (1.153)	0.1012 (2.638)	0.0332 (2.231)	-0.0496 (2.302)	0.1942 (4.286)	0.0031 (0.127)
生年 1948～52	0.0206 (0.586)	-0.0270 (0.626)	-0.1373 (2.060)	0.0517 (1.036)	0.0202 (1.047)	-0.0416 (1.471)	0.2714 (4.607)	0.0082 (0.260)
生年 1953～57	-0.0561 (1.277)	-0.1320 (2.456)	-0.2407 (2.898)	-0.0061 (0.098)	-0.0027 (0.112)	-0.0513 (1.452)	0.3261 (4.444)	0.0159 (0.402)
生年 1958～62	-0.1770 (3.337)	-0.2643 (4.074)	-0.4266 (4.257)	-0.1108 (1.476)	-0.0485 (1.667)	-0.1167 (2.732)	0.3109 (3.511)	-0.0252 (0.528)
生年 1963～67	-0.3112 (4.982)	-0.3668 (4.798)	-0.6406 (5.423)	-0.2177 (2.461)	-0.0992 (2.895)	-0.2097 (4.158)	0.2817 (2.698)	-0.0957 (1.703)
生年 1968～72	-0.4410 (6.069)	-0.4376 (4.914)	-0.9023 (6.556)	-0.2856 (2.771)	-0.1644 (4.120)	-0.2839 (4.847)	0.2686 (2.209)	-0.1757 (2.686)
生年 1973～77	-0.5020 (5.806)	-0.4907 (4.620)	-0.9864 (6.012)	-0.3411 (2.785)	-0.1889 (3.968)	-0.3225 (4.677)	0.2740 (1.889)	-0.2384 (3.063)
生年 1978～82	-0.5843 (4.190)	-0.5297 (3.032)	-1.0934 (4.072)	-0.3721 (1.877)	-0.2134 (2.728)	-0.2947 (2.775)	0.2956 (1.238)	-0.3045 (2.404)
生年 1983～87	-0.5810 (0.680)	-0.6565 (0.600)	-1.2556 (0.604)	-0.5238 (0.431)	-0.2538 (0.522)	-0.2787 (0.450)	0.3759 (0.253)	-0.3266 (0.416)
年齢 25～29	0.0510 (0.236)	0.2869 (0.962)	0.0205 (0.047)	0.0115 (0.037)	-0.0130 (0.109)	0.0450 (0.304)	-0.1197 (0.321)	-0.0834 (0.413)
年齢 30～34	0.3927 (0.525)	0.4539 (0.474)	-0.3456 (0.234)	-0.2509 (0.236)	0.4129 (0.967)	0.0241 (0.044)	0.1990 (0.151)	0.1687 (0.246)
年齢 35～39	0.4348 (0.582)	0.5183 (0.542)	-0.3610 (0.245)	-0.2484 (0.233)	0.4406 (1.033)	0.0570 (0.105)	0.2624 (0.199)	0.1858 (0.272)
年齢 40～44	0.2181 (0.295)	0.1501 (0.159)	0.1279 (0.088)	-0.1211 (0.115)	0.6716 (1.592)	0.1088 (0.204)	0.8867 (0.680)	0.4719 (0.698)
年齢 45～49	0.2262 (0.303)	0.1353 (0.142)	-0.0688 (0.047)	-0.2380 (0.224)	0.7050 (1.658)	-0.0563 (0.104)	0.8003 (0.609)	0.4667 (0.685)
年齢 50～54	0.4196 (0.559)	0.3844 (0.400)	0.1159 (0.078)	0.6420 (0.601)	0.8562 (1.999)	0.1769 (0.326)	1.8621 (1.407)	1.0419 (1.517)
年齢 55～59	0.4990 (0.663)	0.5359 (0.556)	0.1767 (0.119)	0.6140 (0.573)	0.9024 (2.102)	0.1513 (0.278)	1.9119 (1.442)	1.0744 (1.561)
年齢 60～64	-0.2595 (0.344)	-0.7146 (0.740)	-0.2954 (0.198)	0.0646 (0.060)	0.6279 (1.459)	0.4642 (0.852)	0.7392 (0.556)	0.3751 (0.544)
年齢 65～	-0.1226 (0.164)	-0.4522 (0.472)	-0.0820 (0.056)	0.0659 (0.062)	0.6922 (1.621)	0.5074 (0.939)	0.9345 (0.708)	0.4267 (0.623)
年代 1990～92	0.0091 (0.678)	0.0258 (1.208)	0.0667 (2.626)	0.0115 (0.655)	0.0139 (1.937)	0.0348 (2.518)	0.1872 (8.909)	0.0736 (6.459)
年代 1993～95	-0.0522 (2.511)	-0.1384 (6.926)	0.0933 (3.108)	-0.0460 (2.123)	0.0344 (3.680)	0.0397 (2.715)	0.2957 (11.620)	0.0725 (5.283)
年代 1996～98	-0.0513 (2.067)	-0.1963 (7.498)	0.0401 (1.053)	0.0088 (0.227)	0.0659 (4.858)	0.0053 (0.286)	0.4446 (13.089)	0.0927 (4.921)
年代 1999～01	-0.0830 (2.684)	-0.2108 (6.777)	0.1313 (2.803)	0.0367 (0.784)	0.0923 (5.658)	0.0549 (3.017)	0.5370 (12.855)	0.1421 (6.275)
年代 2002～04	-0.1493 (4.729)	-0.2893 (8.485)	0.1023 (1.963)	0.0801 (1.486)	0.1151 (5.800)	0.0798 (3.525)	0.5909 (12.719)	0.1669 (6.783)
年代 2005～07	-0.2019 (5.294)	-0.3144 (6.639)	0.1522 (2.133)	0.1125 (1.778)	0.1310 (4.922)	0.1380 (4.531)	0.5835 (9.178)	0.1899 (5.623)
消費支出	0.0072 (0.831)	0.0020 (0.181)	0.0122 (0.725)	0.0064 (0.524)	0.0100 (2.030)	0.0071 (1.134)	0.0230 (1.528)	0.0123 (1.551)
消費支出係数ダミー								
年齢 30～39	-0.0042 (0.473)	-0.0010 (0.086)	0.0059 (0.342)	0.0030 (0.237)	-0.0053 (1.038)	0.0011 (0.177)	-0.0031 (0.202)	-0.0032 (0.394)
年齢 40～49	-0.0007 (0.079)	0.0043 (0.383)	-0.0019 (0.109)	0.0008 (0.064)	-0.0077 (1.550)	-0.0002 (0.034)	-0.0108 (0.705)	-0.0062 (0.767)
年齢 50～59	-0.0022 (0.250)	0.0024 (0.214)	-0.0047 (0.278)	-0.0008 (0.702)	-0.0091 (1.831)	-0.0039 (0.620)	-0.0215 (1.403)	-0.0121 (1.506)
年齢 60～	0.0056 (0.630)	0.0156 (1.381)	0.0010 (0.060)	-0.0037 (0.290)	-0.0058 (1.149)	-0.0064 (0.994)	-0.0098 (0.634)	-0.0055 (0.676)
価格	-0.7657 (4.653)	-1.0499 (10.632)	-0.5679 (6.606)	-0.7481 (4.152)	-0.5091 (4.095)	-1.7545 (4.874)	-	-0.8155 (2.363)
定数項	5.9852 (8.125)	7.1878 (7.681)	3.4551 (2.395)	4.7894 (4.508)	6.2138 (14.119)	8.4954 (13.650)	4.1065 (3.193)	6.9477 (9.399)
サンプル数	210	210	210	210	210	210	210	210
調整済R ²								
加重統計量	0.9999	0.9998	0.9987	0.9995	1.0000	0.9999	0.9996	0.9999
非加重統計量	0.9841	0.9832	0.9481	0.8430	0.9817	0.8831	0.9256	0.9271

	025 茶類	026 コーヒー・ ココア	027 他の飲料	028 酒類	029 一般外食
生年 1923～27	-	0.0151 (0.531)	-0.0138 (0.471)	-0.0175 (0.692)	-0.0091 (0.421)
生年 1928～32	-	0.0368 (1.984)	0.0364 (1.912)	-0.0243 (1.479)	-0.0340 (2.424)
生年 1933～37	0.0247 (1.211)	0.0221 (1.324)	0.0185 (1.123)	-0.0128 (0.899)	-0.0114 (0.922)
生年 1938～42	0.0629 (1.951)	0.0355 (1.379)	-0.0187 (0.749)	-0.0285 (1.329)	-0.0121 (0.634)
生年 1943～47	0.1144 (2.108)	0.0464 (1.180)	-0.0557 (1.464)	-0.0019 (0.058)	-0.0169 (0.573)
生年 1948～52	0.1703 (2.343)	0.0569 (1.112)	-0.0610 (1.228)	-0.0546 (1.291)	-0.0211 (0.550)
生年 1953～57	0.2262 (2.467)	0.0610 (0.960)	-0.0494 (0.798)	-0.0887 (1.683)	-0.0069 (0.144)
生年 1958～62	0.2953 (2.653)	0.0363 (0.471)	-0.1012 (1.354)	-0.1723 (2.709)	0.0331 (0.571)
生年 1963～67	0.3941 (3.008)	-0.0252 (0.276)	-0.2179 (2.474)	-0.2389 (3.186)	0.0948 (1.392)
生年 1968～72	0.5478 (3.591)	-0.1002 (0.943)	-0.3708 (3.615)	-0.3529 (4.040)	0.1136 (1.434)
生年 1973～77	0.7332 (4.075)	-0.1491 (1.189)	-0.4736 (3.874)	-0.3799 (3.646)	0.0846 (0.899)
生年 1978～82	0.8588 (3.446)	-0.1831 (0.920)	-0.5949 (2.990)	-0.5372 (3.140)	0.0420 (0.280)
生年 1983～87	0.9279 (0.627)	-0.4362 (0.362)	-0.5929 (0.481)	-0.8485 (0.696)	0.0464 (0.041)
年齢 25～29	0.1739 (0.400)	0.1032 (0.325)	-0.2356 (0.775)	0.1896 (0.751)	-0.0071 (0.030)
年齢 30～34	1.1253 (0.826)	0.7501 (0.715)	-0.4992 (0.462)	0.3173 (0.339)	-0.7478 (0.941)
年齢 35～39	1.2822 (0.947)	0.6990 (0.667)	-0.6336 (0.587)	0.2667 (0.285)	-0.8140 (1.025)
年齢 40～44	2.1009 (1.600)	0.9282 (0.895)	-0.1527 (0.143)	-0.1144 (0.124)	-0.9192 (1.171)
年齢 45～49	2.4955 (1.873)	1.0042 (0.959)	-0.3100 (0.288)	-0.0956 (0.103)	-1.0211 (1.290)
年齢 50～54	1.9280 (1.447)	0.7799 (0.741)	0.1406 (0.130)	-0.3450 (0.368)	-0.7681 (0.963)
年齢 55～59	2.1200 (1.586)	0.8373 (0.794)	0.0849 (0.078)	-0.2267 (0.241)	-0.8076 (1.010)
年齢 60～64	1.6724 (1.217)	0.6446 (0.609)	0.2436 (0.223)	-0.4526 (0.480)	-0.8800 (1.099)
年齢 65～	1.8172 (1.332)	0.5026 (0.479)	0.1870 (0.173)	-0.4893 (0.523)	-0.9853 (1.239)
年代 1990～92	-	0.0046 (0.208)	0.0813 (3.781)	0.0591 (3.915)	0.0391 (2.428)
年代 1993～95	-	0.0669 (2.608)	0.1147 (5.296)	0.0545 (2.980)	0.0255 (1.623)
年代 1996～98	-	0.1490 (4.927)	0.0885 (3.056)	0.0508 (2.081)	0.0613 (2.947)
年代 1999～01	0.0537 (2.512)	0.2302 (6.376)	0.2263 (6.520)	0.0376 (1.252)	0.0586 (2.270)
年代 2002～04	0.0867 (3.814)	0.2846 (6.600)	0.2695 (6.737)	0.0178 (0.535)	0.0536 (1.795)
年代 2005～07	0.0492 (0.991)	0.3765 (5.940)	0.3573 (6.011)	0.0585 (1.281)	0.0573 (1.417)
消費支出	0.0061 (0.409)	0.0061 (0.501)	0.0127 (1.022)	0.0003 (0.032)	0.0029 (0.313)
消費支出係数ダミー					
年齢 30～39	-0.0098 (0.593)	-0.0082 (0.651)	0.0020 (0.159)	-0.0015 (0.132)	0.0073 (0.766)
年齢 40～49	-0.0169 (1.078)	-0.0111 (0.900)	-0.0058 (0.461)	0.0030 (0.277)	0.0080 (0.859)
年齢 50～59	-0.0086 (0.558)	-0.0083 (0.672)	-0.0115 (0.907)	0.0064 (0.588)	0.0043 (0.460)
年齢 60～	-0.0035 (0.218)	-0.0062 (0.491)	-0.0128 (0.998)	0.0091 (0.823)	0.0044 (0.461)
価格	-0.5189 (1.305)	-0.5143 (4.584)	-1.5157 (6.573)	-	-0.4525 (0.901)
定数項	4.3079 (3.266)	4.9116 (4.769)	7.4368 (6.923)	6.6774 (7.326)	8.5816 (9.700)
サンプル数	130	210	210	210	210
調整済R ²					
加重統計量	0.9997	0.9996	0.9997	0.9998	0.9999
非加重統計量	0.9538	0.8374	0.8905	0.9578	0.9149

注(1) () 内は t 値。

(2) 茶類は 1995 年以降のデータによる。

(3) 全変数による推定結果である。

付表2 係数の推定結果 (単身世帯)

	001 米	002 パン	003 めん類	004 他の穀類	005 生鮮魚介	006 塩干魚介	007 魚肉練製品	008 他の魚介加工品
性別～39	0.4691 (7.805)	0.5158 (9.908)	-0.0022 (0.051)	1.0570 (10.959)	0.7338 (12.222)	0.8829 (10.964)	1.2321 (16.155)	-0.0780 (0.902)
性別 40～59	0.1120 (0.867)	0.3364 (3.006)	-0.0417 (0.442)	0.6691 (3.227)	0.2618 (2.028)	0.4704 (2.717)	0.5621 (3.209)	0.0459 (0.247)
性別 60～	-0.0828 (0.741)	0.0918 (0.948)	-0.3302 (4.089)	0.3393 (1.891)	0.0667 (0.597)	0.3086 (2.061)	0.2141 (1.509)	0.0424 (0.258)
生年 1928～37	-0.0647 (0.484)	-0.2684 (2.319)	-0.2022 (2.091)	-0.1616 (0.753)	-0.2737 (2.050)	0.0809 (0.452)	-0.2365 (1.394)	-0.2336 (1.213)
生年 1938～47	-0.1328 (0.549)	-0.3275 (1.564)	-0.1507 (0.863)	-0.2515 (0.648)	-0.3142 (1.301)	0.0444 (0.137)	-0.2777 (0.905)	-0.2510 (0.721)
生年 1948～57	-0.4096 (1.120)	-0.3809 (1.202)	-0.0457 (0.172)	-0.3931 (0.670)	-0.4068 (1.113)	-0.0754 (0.154)	-0.1776 (0.380)	-0.3929 (0.746)
生年 1958～67	-0.5241 (1.110)	-0.3570 (0.873)	0.1574 (0.461)	-0.3074 (0.406)	-0.4928 (1.045)	-0.2137 (0.338)	-0.6365 (1.060)	-0.8964 (1.319)
生年 1968～77	-0.3571 (0.631)	-0.4451 (0.909)	0.1232 (0.301)	0.1668 (0.184)	-0.6133 (1.086)	-0.1919 (0.253)	-0.6582 (0.916)	-1.4749 (1.811)
生年 1978～87	-0.2672 (0.392)	-0.4462 (0.756)	0.1581 (0.321)	1.1826 (1.082)	-0.4045 (0.594)	-0.3588 (0.393)	-0.8536 (0.986)	-2.0708 (2.111)
年齢 30～39	3.7242 (27.755)	0.4991 (4.294)	-0.1283 (1.321)	-2.5934 (12.044)	4.5314 (33.804)	-0.5453 (3.033)	4.6825 (27.490)	1.9542 (10.118)
年齢 40～49	3.9637 (16.191)	1.5322 (7.226)	1.4856 (8.167)	-4.8624 (12.377)	1.4227 (5.817)	-0.5788 (1.765)	2.2257 (7.139)	0.1515 (0.430)
年齢 50～59	3.1139 (8.732)	4.7448 (15.360)	3.1716 (12.291)	-3.9916 (6.975)	1.3763 (3.863)	0.5600 (1.172)	5.0095 (11.060)	1.0380 (2.022)
年齢 60～69	0.7368 (1.556)	2.7635 (6.736)	0.9177 (2.681)	-6.8744 (9.044)	-2.1994 (4.648)	-1.6604 (2.616)	0.1268 (0.210)	-0.5105 (0.749)
年齢 70～	0.7648 (1.380)	2.4157 (5.032)	0.7650 (1.910)	-6.8093 (7.656)	-2.2260 (4.020)	-1.5336 (2.065)	0.0467 (0.066)	-0.5331 (0.668)
年代 1989	-0.1349 (2.386)	0.6714 (13.706)	0.3940 (9.644)	0.3489 (3.845)	-0.3935 (6.965)	-0.4843 (6.392)	0.1618 (2.255)	0.4322 (5.311)
年代 1994	-0.3344 (2.914)	0.6766 (6.807)	0.4803 (5.793)	0.0692 (0.376)	-0.3766 (3.286)	-0.5679 (3.694)	0.3256 (2.235)	0.5958 (3.601)
年代 1999	-0.3840 (3.337)	0.7612 (7.635)	0.7642 (9.162)	-0.1642 (0.889)	-0.4536 (3.945)	-0.3801 (2.465)	-0.0443 (0.304)	0.3392 (2.048)
年代 2004	-0.3511 (1.627)	0.9669 (5.174)	0.6033 (3.868)	0.2785 (0.804)	-0.4201 (1.949)	-0.9597 (3.320)	0.3262 (1.191)	1.0720 (3.452)
定数項	-2.9055 (6.153)	-4.4364 (10.846)	-3.6832 (10.789)	1.3563 (1.790)	-3.2306 (6.848)	-2.0750 (3.280)	-6.4829 (10.792)	-5.3033 (7.799)
サンプル数	60	60	60	60	60	60	60	60
調整済R ²								
加重統計量	0.9961	0.9975	0.9974	0.9952	0.9983	0.9910	0.9983	0.9965
非加重統計量	0.9854	0.9847	0.9782	0.9837	0.9908	0.9096	0.9866	0.9143

	009 生鮮肉	010 加工肉	011 牛乳	012 乳製品	013 卵	014 生鮮野菜	015 乾物・海藻	016 大豆加工品
性別～39	0.9997 (20.986)	0.8103 (11.414)	0.1718 (3.890)	0.8018 (12.119)	0.8923 (18.832)	1.2199 (24.088)	1.4272 (14.747)	0.9901 (15.730)
性別 40～59	0.5174 (5.052)	0.4212 (2.746)	0.3205 (3.375)	0.5969 (4.246)	0.3237 (3.178)	0.5898 (5.418)	1.2024 (5.760)	0.3827 (2.828)
性別 60～	0.1657 (1.819)	-0.0633 (0.451)	0.0947 (1.153)	0.3874 (3.123)	-0.0348 (0.395)	0.2282 (2.423)	0.6123 (3.291)	0.1023 (0.874)
生年 1928～37	-0.0822 (0.771)	0.1923 (1.215)	-0.2851 (2.902)	-0.3495 (2.399)	-0.1692 (1.606)	-0.1376 (1.222)	0.0319 (0.129)	-0.1116 (0.797)
生年 1938～47	-0.0954 (0.493)	0.1951 (0.683)	-0.5554 (3.126)	-0.5092 (1.933)	-0.2384 (1.251)	-0.1814 (0.890)	0.1119 (0.276)	-0.1137 (0.449)
生年 1948～57	-0.2160 (0.738)	0.4562 (1.053)	-0.7787 (2.896)	-0.6215 (1.560)	-0.2250 (0.780)	-0.3561 (1.155)	0.5769 (0.934)	0.0487 (0.127)
生年 1958～67	-0.4440 (1.174)	0.3390 (0.607)	-1.1043 (3.183)	-0.8808 (1.711)	-0.3300 (0.887)	-0.7016 (1.764)	0.7136 (0.895)	0.0268 (0.054)
生年 1968～77	-0.2662 (0.587)	0.0456 (0.068)	-1.2326 (2.966)	-1.0789 (1.751)	-0.3146 (0.706)	-0.8214 (1.724)	0.9584 (1.012)	0.4126 (0.697)
生年 1978～87	-0.0754 (0.138)	-0.1308 (0.162)	-1.8029 (3.600)	-1.3152 (1.771)	-0.0951 (0.177)	-0.6985 (1.217)	1.0435 (0.905)	0.7195 (1.008)
年齢 30～39	1.3985 (13.039)	0.0434 (0.273)	-3.1222 (31.656)	0.5068 (3.422)	0.3898 (3.685)	1.3293 (11.756)	4.9674 (22.347)	4.2367 (30.149)
年齢 40～49	2.1226 (10.829)	3.0193 (10.350)	-4.8272 (26.828)	-0.4807 (1.800)	2.0099 (10.414)	-0.1341 (0.650)	3.8828 (9.535)	2.7934 (10.896)
年齢 50～59	2.9038 (10.164)	5.4231 (12.858)	-3.6576 (13.954)	-1.5945 (4.100)	2.1360 (7.597)	1.2629 (4.203)	3.8630 (6.506)	2.9497 (7.898)
年齢 60～69	1.6153 (4.221)	1.4256 (2.526)	-3.6681 (10.536)	-4.9505 (9.591)	-0.0789 (0.211)	-1.0130 (2.538)	4.2607 (5.314)	1.2714 (2.563)
年齢 70～	1.4146 (3.159)	1.3476 (2.046)	-3.7938 (9.312)	-5.1156 (8.472)	-0.1881 (0.430)	-1.0430 (2.233)	4.4091 (4.774)	1.2399 (2.136)
年代 1989	0.5175 (11.540)	0.5141 (7.697)	0.3058 (7.358)	0.2923 (4.752)	0.6258 (14.036)	-0.0721 (1.513)	0.0914 (1.004)	0.4218 (7.122)
年代 1994	0.4339 (4.727)	0.5860 (4.316)	0.4741 (5.621)	0.7686 (6.145)	0.5649 (6.244)	-0.0718 (0.742)	0.1191 (0.643)	0.4550 (3.786)
年代 1999	0.3921 (4.251)	0.5196 (3.821)	0.5578 (6.594)	0.9238 (7.369)	0.4712 (5.193)	-0.1250 (1.289)	-0.0696 (0.368)	0.5749 (4.770)
年代 2004	0.2012 (1.162)	0.6310 (2.472)	0.6422 (4.050)	1.1967 (5.094)	0.3119 (1.834)	-0.0472 (0.260)	-0.0588 (0.161)	0.5003 (2.214)
定数項	-3.9687 (10.493)	-6.3678 (11.404)	1.3241 (3.815)	-4.6521 (9.031)	-3.3772 (9.071)	-1.9439 (4.885)	-10.1794 (12.764)	-6.0174 (12.168)
サンプル数	60	60	60	60	60	60	60	60
調整済R ²								
加重統計量	0.9973	0.9977	0.9933	0.9988	0.9972	0.9956	0.9977	0.9979
非加重統計量	0.9623	0.9850	0.9810	0.9857	0.9682	0.9755	0.9399	0.9785

	017 他の野菜・海藻加工品	018 生鮮果物	019 果物加工品	020 油脂	021 調味料	022 菓子類	023 主食的調理食品	024 他の調理食品
性別～39	1.0703 (14.998)	0.6588 (19.305)	0.8762 (6.274)	1.3225 (13.937)	0.9295 (16.993)	0.6071 (11.829)	-0.0850 (0.942)	0.3663 (7.077)
性別 40～59	0.5490 (3.579)	0.5449 (7.427)	0.8946 (2.789)	0.7325 (3.590)	0.4292 (3.650)	0.6954 (6.303)	-0.4381 (2.259)	-0.1150 (1.033)
性別 60～	0.2404 (1.811)	0.2724 (4.291)	0.5463 (2.007)	0.4474 (2.204)	0.1790 (1.760)	0.4949 (5.185)	-0.2563 (1.527)	-0.2510 (2.607)
生年 1928～37	-0.0791 (0.498)	-0.4503 (5.934)	-0.5934 (1.894)	-0.4129 (1.939)	-0.0080 (0.066)	0.0801 (0.702)	-0.1427 (0.711)	-0.0482 (0.418)
生年 1938～47	-0.2201 (0.767)	-0.6856 (4.995)	-0.9302 (1.639)	-0.6917 (1.801)	0.1470 (0.668)	0.0878 (0.425)	-0.0991 (0.273)	-0.0771 (0.370)
生年 1948～57	-0.1917 (0.441)	-1.0577 (5.092)	-0.8553 (0.990)	-1.0524 (1.814)	0.1790 (0.538)	0.2950 (0.944)	0.0219 (0.040)	0.0760 (0.241)
生年 1958～67	-0.2711 (0.484)	-1.7806 (6.643)	-1.3484 (1.213)	-1.2894 (1.723)	0.2169 (0.505)	0.4329 (1.074)	0.1553 (0.219)	0.0929 (0.229)
生年 1968～77	-0.4626 (0.689)	-2.4853 (7.740)	-2.0130 (1.512)	-1.8284 (2.038)	0.4039 (0.785)	0.2530 (0.524)	0.3242 (0.382)	0.1161 (0.238)
生年 1978～87	-0.3409 (0.421)	-2.8792 (7.442)	-2.4609 (1.534)	-2.1917 (2.029)	0.6741 (1.087)	0.4446 (0.764)	0.0434 (0.042)	0.1683 (0.287)
年齢 30～39	2.5366 (15.921)	0.3705 (4.862)	-2.0622 (6.556)	-0.9897 (4.660)	2.9209 (23.918)	-0.4263 (3.720)	1.8109 (8.989)	1.9852 (17.179)
年齢 40～49	1.2264 (4.219)	-2.1939 (15.782)	0.2284 (0.396)	-0.5887 (1.518)	4.1545 (18.646)	-0.2393 (1.145)	4.2572 (11.583)	3.0808 (14.613)
年齢 50～59	1.6495 (3.896)	-1.7357 (8.571)	0.8638 (1.030)	3.8088 (6.744)	5.0253 (15.483)	1.3297 (4.366)	8.8915 (16.606)	6.0386 (19.661)
年齢 60～69	-1.8494 (3.288)	-8.3736 (31.133)	-1.5930 (1.416)	1.0176 (1.355)	3.7533 (8.707)	3.0652 (7.578)	2.5585 (3.598)	2.7412 (6.720)
年齢 70～	-1.8496 (2.811)	-8.4569 (26.870)	-2.0313 (1.544)	0.6018 (0.686)	3.8255 (7.583)	3.0481 (6.440)	2.5792 (3.099)	2.7223 (5.808)
年代 1989	0.3649 (5.435)	-0.1887 (5.876)	0.4204 (3.195)	-0.2674 (2.995)	0.1177 (2.286)	0.7822 (16.196)	1.3248 (15.603)	0.6116 (12.557)
年代 1994	0.4126 (3.028)	-0.2226 (0.346)	1.0003 (3.714)	0.0066 (0.036)	0.0940 (0.900)	0.7335 (7.485)	1.6405 (9.522)	0.7494 (7.583)
年代 1999	0.4447 (3.254)	-0.2599 (3.977)	0.9441 (3.492)	0.1656 (0.903)	0.2140 (2.043)	0.7604 (7.737)	1.7718 (10.254)	0.8608 (8.685)
年代 2004	0.4502 (1.757)	-0.0028 (0.023)	1.6744 (3.297)	0.7477 (2.188)	0.2198 (1.120)	0.6724 (3.650)	1.8698 (5.773)	1.0699 (5.759)
定数項	-5.4911 (9.794)	0.6021 (2.245)	-8.9050 (8.009)	-4.8455 (6.472)	-6.0734 (14.131)	-3.3863 (8.397)	-10.3231 (14.560)	-6.1970 (15.238)
サンプル数	60	60	60	60	60	60	60	60
調整済R ²								
加重統計量	0.9981	0.9996	0.9966	0.9954	0.9981	0.9951	0.9985	0.9985
非加重統計量	0.9820	0.9983	0.8655	0.9689	0.9847	0.9845	0.9905	0.9890

	025 茶類	026 コーヒー・ ココア	027 他の飲料	028 酒類	029 一般外食
性別～39	-0.0053 (0.051)	-0.4777 (7.116)	-0.3309 (4.698)	-0.9981 (16.534)	-0.8294 (15.933)
性別 40～59	0.0737 (0.447)	-0.4946 (3.427)	-0.0826 (0.546)	-1.1615 (8.950)	-1.0230 (9.142)
性別 60～	0.3346 (2.544)	-0.4611 (3.693)	-0.0136 (0.104)	-1.2609 (11.231)	-0.7776 (8.032)
生年 1928～37	-	0.2991 (2.004)	0.0001 (0.001)	0.4665 (3.475)	0.3749 (3.239)
生年 1938～47	-0.1086 (0.673)	0.5399 (2.000)	0.0075 (0.026)	0.8063 (3.321)	0.5095 (2.434)
生年 1948～57	0.0838 (0.270)	0.7544 (1.846)	-0.0865 (0.202)	1.2342 (3.359)	0.5707 (1.801)
生年 1958～67	0.8026 (1.783)	1.1714 (2.222)	-0.1133 (0.205)	1.5048 (3.174)	0.4849 (1.186)
生年 1968～77	1.3631 (2.470)	1.1747 (1.860)	-0.0931 (0.140)	1.7801 (3.134)	0.2558 (0.522)
生年 1978～87	2.2377 (3.500)	1.3822 (1.816)	-0.5726 (0.717)	1.9331 (2.825)	0.3523 (0.597)
年齢 30～39	5.0312 (27.508)	4.0563 (27.066)	-0.9486 (6.032)	1.5283 (11.339)	-3.0089 (25.890)
年齢 40～49	9.1350 (27.152)	5.7930 (21.187)	1.3900 (4.845)	0.0860 (0.350)	-4.1807 (19.718)
年齢 50～59	5.4859 (11.918)	4.7271 (11.868)	3.5386 (8.467)	-2.0142 (5.623)	-3.3742 (10.924)
年齢 60～69	2.6292 (4.610)	3.2073 (6.063)	4.0609 (7.316)	-2.7470 (5.774)	-3.6177 (8.819)
年齢 70～	2.4701 (4.094)	2.9883 (4.827)	3.8522 (5.930)	-2.5662 (4.609)	-3.6125 (7.525)
年代 1989	-	0.7040 (11.146)	0.7261 (10.955)	0.6144 (10.817)	-0.1532 (3.127)
年代 1994	-	0.5234 (4.084)	0.6966 (5.180)	0.2252 (1.954)	-0.2423 (2.438)
年代 1999	0.1796 (2.692)	0.6510 (5.064)	0.9674 (7.172)	0.3072 (2.658)	-0.3365 (3.376)
年代 2004	0.0499 (0.485)	0.5895 (2.447)	1.1718 (4.635)	-0.0526 (0.243)	-0.4354 (2.330)
定数項	-4.7279 (8.454)	-4.7606 (9.026)	-5.2517 (9.489)	-1.5674 (3.305)	2.3858 (5.833)
サンプル数	36	60	60	60	60
調整済R ²					
加重統計量	0.9954	0.9949	0.9966	0.9977	0.9967
非加重統計量	0.9918	0.9875	0.9919	0.9869	0.9840

注(1) () 内は t 値.

(2) 茶類は 1994 年以降のデータによる.

(3) 全変数による推定結果である.

付表3 係数の推定結果（2人以上世帯）(変数減少法)

	001 米	002 パン	003 めん類	004 他の穀類	005 生鮮魚介	006 塩干魚介	007 魚肉練製品	008 他の魚介加工品
生年 1923～27								
生年 1928～32		-0.0221 (2.236)					0.0288 (1.938)	0.0263 (2.201)
生年 1933～37		0.0220 (3.202)	-0.0076 (1.581)		0.0208 (2.437)	0.0194 (2.080)	0.0327 (3.082)	
生年 1938～42	-0.0662 (4.306)	0.0533 (8.297)	-0.0095 (1.960)	-0.0621 (4.657)	0.0542 (6.989)	0.0261 (3.148)	0.0416 (4.194)	0.0198 (2.296)
生年 1943～47	-0.1692 (8.595)	0.0686 (9.958)		-0.0448 (3.075)	0.0604 (7.750)		0.0397 (4.192)	
生年 1948～52	-0.2942 (12.176)	0.0580 (8.515)	0.0096 (1.635)	-0.0611 (4.198)		-0.0757 (7.254)		-0.0809 (7.572)
生年 1953～57	-0.4484 (15.049)	0.0354 (4.699)	-0.0150 (1.932)	-0.0836 (4.822)	-0.0878 (9.137)	-0.1814 (13.145)	-0.0939 (7.792)	-0.1904 (12.945)
生年 1958～62	-0.5638 (15.426)		-0.0853 (8.717)	-0.0621 (3.093)	-0.1851 (14.287)	-0.2929 (16.361)	-0.2365 (14.343)	-0.3408 (18.796)
生年 1963～67	-0.6326 (14.471)	-0.0346 (3.112)	-0.1634 (13.299)		-0.2887 (16.722)	-0.4038 (17.671)	-0.4127 (19.491)	-0.5166 (23.753)
生年 1968～72	-0.7062 (13.423)	-0.0559 (3.635)	-0.2261 (14.129)	0.0875 (2.671)	-0.3739 (16.233)	-0.4938 (16.948)	-0.5862 (21.302)	-0.6370 (22.801)
生年 1973～77	-0.7642 (10.990)	-0.1182 (4.544)	-0.2314 (9.653)	0.2313 (4.194)	-0.4203 (11.390)	-0.5615 (13.056)	-0.7395 (17.042)	-0.7465 (17.877)
生年 1978～82	-0.8854 (5.549)	-0.1343 (1.704)	-0.1762 (2.743)	0.2524 (1.504)	-0.5061 (4.720)	-0.6832 (5.893)	-0.8308 (6.661)	-0.8068 (7.282)
生年 1983～87								
年齢 25～29	-0.2619 (4.182)		-0.0519 (2.632)					
年齢 30～34		0.0720 (2.822)	-0.0276 (3.332)	-0.1795 (8.370)	0.7344 (3.343)	-0.3478 (1.572)	0.6340 (2.236)	
年齢 35～39	0.0664 (3.514)	0.1118 (4.012)			0.7859 (3.655)	-0.3210 (1.491)	0.6271 (2.250)	0.0323 (2.187)
年齢 40～44		0.4000 (2.030)	0.3206 (2.983)	-0.1214 (4.833)	0.2338 (7.430)	-0.3425 (2.111)	0.0344 (1.454)	0.0367 (2.970)
年齢 45～49	0.0657 (3.882)	0.3228 (1.537)	0.2781 (2.285)		0.2952 (8.197)	-0.3246 (1.699)		
年齢 50～54		0.9018 (4.390)	0.5243 (4.027)	-0.1214 (7.425)	0.3864 (9.089)		0.7158 (2.559)	0.3202 (1.424)
年齢 55～59		0.8851 (4.265)	0.4539 (3.429)		0.5104 (11.511)	0.0939 (8.403)	0.7905 (2.777)	0.3788 (1.653)
年齢 60～64		0.5351 (2.601)		-0.1779 (9.023)		-0.5634 (3.238)	-0.0821 (3.803)	0.1172 (7.838)
年齢 65～		0.5706 (2.875)			0.0946 (7.638)	-0.4644 (2.858)		0.2011 (13.894)
年代 1990～92	-0.0273 (1.942)			-0.1746 (10.539)			-0.0272 (2.162)	0.0267 (2.564)
年代 1993～95	-0.0899 (6.553)	0.0334 (5.231)	0.0341 (6.907)	-0.1549 (6.415)		-0.1191 (13.486)	-0.1295 (6.985)	-0.0930 (8.036)
年代 1996～98	-0.1949 (9.681)	0.0653 (9.494)	0.0290 (5.223)	-0.1632 (8.806)	-0.0928 (11.388)	-0.1362 (12.988)	-0.1984 (10.803)	-0.1259 (8.366)
年代 1999～01	-0.2609 (10.564)	0.0847 (12.318)	0.0259 (4.230)	-0.2454 (14.838)	-0.1333 (15.709)	-0.2696 (23.520)	-0.2683 (15.191)	-0.1688 (6.648)
年代 2002～04	-0.3290 (14.036)	0.1247 (17.241)	0.0513 (7.931)	-0.2953 (17.655)	-0.1951 (21.915)	-0.3783 (30.939)	-0.3462 (21.559)	-0.2455 (10.573)
年代 2005～07	-0.3419 (10.440)	0.1056 (11.671)	0.0248 (2.819)	-0.1523 (8.427)	-0.2521 (24.259)	-0.3881 (27.771)	-0.3305 (18.743)	-0.2251 (8.537)
消費支出		0.0083 (4.309)	0.0067 (8.528)	-0.0080 (4.320)	0.0059 (5.597)		0.0068 (4.237)	0.0083 (9.107)
消費支出係数ダミー								
年齢 30～39	-0.0036 (6.343)			0.0043 (7.124)	-0.0084 (3.048)	0.0043 (1.546)	-0.0081 (2.287)	
年齢 40～49	-0.0009 (2.486)	-0.0034 (1.421)	-0.0039 (2.885)	0.0079 (13.085)		0.0052 (2.663)		
年齢 50～59	-0.0003 (1.811)	-0.0100 (4.539)	-0.0075 (5.637)	0.0095 (13.861)		0.0025 (7.338)	-0.0068 (2.536)	-0.0031 (1.468)
年齢 60～		-0.0066 (2.956)	-0.0030 (13.558)	0.0128 (20.060)	0.0056 (13.749)	0.0092 (5.511)	0.0022 (13.951)	
価格	-0.2652 (2.881)	-1.7408 (10.615)	-0.2502 (2.123)	-1.0438 (4.254)			-0.6609 (8.395)	-1.1997 (4.301)
定数項	7.7418 (68.664)	7.4332 (28.617)	5.8500 (47.298)	5.9011 (21.430)	6.5354 (71.448)	6.2527 (176.433)	5.7351 (36.295)	6.2501 (23.788)
サンプル数	210	210	210	210	210	210	210	210
調整済R ²								
加重統計量	0.9998	0.9999	0.9999	0.9994	0.9999	0.9998	0.9998	0.9998
非加重統計量	0.8245	0.8271	0.7087	0.9095	0.9531	0.9132	0.9066	0.9458

	009 生鮮肉	010 加工肉	011 牛乳	012 乳製品	013 卵	014 生鮮野菜	015 乾物・海藻	016 大豆加工品
生年 1923～27			0.0339 (1.724)					
生年 1928～32	-0.0157 (1.689)	0.0267 (2.752)						
生年 1933～37		0.0260 (3.697)	0.0126 (1.509)		-0.0083 (1.472)			
生年 1938～42	0.0136 (2.192)	0.0637 (9.166)					0.0173 (2.287)	
生年 1943～47		0.0856 (11.095)		-0.0193 (1.875)	0.0097 (1.921)	-0.0388 (5.376)		-0.0168 (2.176)
生年 1948～52	-0.0394 (5.374)	0.0995 (12.838)			0.0205 (4.194)	-0.1011 (11.283)	-0.0555 (5.954)	-0.0422 (4.071)
生年 1953～57	-0.0899 (9.302)	0.1086 (12.529)				-0.1707 (14.674)	-0.1242 (9.822)	-0.1018 (7.594)
生年 1958～62	-0.1413 (11.548)	0.0732 (7.341)	-0.0579 (5.553)	-0.0463 (2.962)	-0.0445 (5.953)	-0.2250 (15.634)	-0.2248 (13.855)	-0.1789 (10.926)
生年 1963～67	-0.1737 (11.285)		-0.1264 (9.261)	-0.1275 (6.048)	-0.1003 (10.417)	-0.2614 (14.968)	-0.3198 (15.603)	-0.2428 (12.326)
生年 1968～72	-0.1790 (8.882)	-0.0582 (3.478)	-0.1914 (9.987)	-0.2290 (7.604)	-0.1279 (5.522)	-0.2971 (14.051)	-0.4085 (15.658)	-0.3024 (12.791)
生年 1973～77	-0.2026 (6.715)	-0.0744 (2.637)	-0.2735 (8.436)	-0.3766 (7.426)	-0.1170 (5.228)	-0.3150 (10.679)	-0.4708 (12.073)	-0.3169 (9.932)
生年 1978～82	-0.2079 (2.617)	-0.1368 (1.604)	-0.3683 (3.570)	-0.6001 (3.926)	-0.1648 (2.524)	-0.3684 (4.960)	-0.4892 (4.622)	-0.3446 (4.615)
生年 1983～87								
年齢 25～29			0.2890 (3.060)					
年齢 30～34		-0.0510 (4.546)		-0.2707 (6.039)		0.2553 (1.789)	0.4696 (2.209)	0.8005 (4.978)
年齢 35～39	0.0593 (5.523)			-0.5416 (11.779)	0.0411 (4.723)	0.2717 (1.952)	0.5384 (2.589)	0.7945 (5.007)
年齢 40～44	0.3797 (2.537)	0.5619 (3.371)	-0.2779 (1.671)	-0.7189 (16.040)	0.3789 (3.102)		0.1899 (6.003)	0.4687 (3.362)
年齢 45～49	0.3919 (2.351)	0.5227 (2.835)	-0.4104 (2.165)	-0.8666 (16.523)	0.4315 (3.143)		0.1102 (3.339)	0.4914 (3.172)
年齢 50～54	0.5216 (2.970)	0.9409 (4.944)	-0.0252 (2.544)	-0.9629 (14.785)	0.4233 (3.013)	0.4393 (3.302)	0.1052 (2.844)	0.6104 (3.844)
年齢 55～59	0.4748 (2.659)	0.9023 (4.668)		-0.9155 (13.386)	0.4428 (3.104)	0.5346 (3.950)	0.2106 (5.459)	0.7042 (4.371)
年齢 60～64	0.0847 (6.501)		-0.1127 (5.045)	-1.7839 (6.650)	-0.0432 (4.876)		0.3574 (9.253)	0.2207 (7.639)
年齢 65～		-0.0779 (5.746)		-1.6443 (6.380)		0.1041 (13.149)	0.5124 (13.973)	0.3193 (11.685)
年代 1990～92			0.0383 (5.029)	0.0879 (6.852)	-0.0237 (3.717)			0.0297 (5.976)
年代 1993～95	-0.0681 (10.806)		0.0405 (4.936)	0.1676 (9.012)	-0.0628 (9.772)	-0.0456 (7.890)	-0.0173 (2.115)	
年代 1996～98	-0.1078 (14.702)	0.0238 (3.657)	0.0471 (5.180)	0.2969 (9.560)	-0.0811 (12.068)	-0.0524 (7.590)	-0.0405 (4.913)	0.0611 (9.664)
年代 1999～01	-0.1502 (18.873)	0.0193 (2.881)		0.4047 (12.109)	-0.1143 (17.237)	-0.0921 (11.580)	-0.0564 (6.914)	0.0461 (6.294)
年代 2002～04	-0.2031 (23.812)	-0.0268 (3.768)	-0.0342 (3.889)	0.4163 (10.664)	-0.1497 (21.808)	-0.1257 (15.215)	-0.0187 (2.058)	0.0563 (7.068)
年代 2005～07	-0.1932 (19.485)	-0.0344 (4.371)	-0.1143 (11.777)	0.4300 (8.753)	-0.1560 (20.188)	-0.1334 (14.136)		0.0418 (4.450)
消費支出	0.0069 (5.796)	0.0083 (6.365)		0.0071 (3.864)	0.0031 (3.301)	0.0060 (13.490)	0.0094 (9.929)	0.0088 (8.380)
消費支出係数ダミー								
年齢 30～39		0.0010 (3.045)	0.0041 (3.518)			-0.0031 (1.711)	-0.0045 (1.680)	-0.0097 (4.893)
年齢 40～49	-0.0029 (1.561)	-0.0058 (2.862)	0.0076 (4.158)		-0.0035 (2.265)	0.0009 (3.629)		-0.0050 (3.034)
年齢 50～59	-0.0049 (2.692)	-0.0107 (5.516)	0.0026 (3.212)		-0.0034 (2.354)	-0.0029 (2.275)		-0.0055 (3.534)
年齢 60～	-0.0019 (6.544)	-0.0027 (6.983)	0.0045 (4.787)	0.0087 (3.111)	0.0014 (6.110)	0.0029 (10.158)		
価格			-0.1726 (1.492)	-1.4430 (4.134)	-0.2151 (7.154)	-0.5527 (21.746)	-1.5791 (18.750)	-0.4716 (7.100)
定数項	6.9923 (74.978)	5.2741 (49.316)	6.1543 (37.543)	7.0227 (17.220)	5.4617 (72.018)	7.4372 (170.195)	5.9586 (63.825)	5.4780 (60.353)
サンプル数	210	210	210	210	210	210	210	210
調整済R ²								
加重統計量	0.9999	0.9999	0.9999	0.9996	0.9999	1.0000	0.9998	0.9999
非加重統計量	0.8812	0.8596	0.7903	0.8859	0.9103	0.9528	0.9456	0.9319

少子・高齢化の進展と我が国の食料消費構造の展望

	017 他の野菜・ 海藻加工品	018 生鮮果物	019 果物加工品	020 油脂	021 調味料	022 菓子類	023 主食的調理食品	024 他の調理食品
生年 1923～27				0.0280 (1.603)				
生年 1928～32				-0.0262 (1.722)				0.0291 (2.941)
生年 1933～37	0.0177 (2.048)	0.0167 (1.558)			0.0158 (3.149)	-0.0347 (4.658)	0.0328 (2.206)	0.0213 (2.907)
生年 1938～42	0.0464 (6.140)	0.0465 (4.990)		0.0500 (4.498)	0.0317 (6.697)	-0.0534 (6.056)	0.0875 (4.778)	
生年 1943～47	0.0435 (5.817)	0.0678 (7.244)	-0.0281 (1.630)	0.1014 (9.130)	0.0334 (7.056)	-0.0459 (3.814)	0.1700 (6.993)	
生年 1948～52			-0.0927 (4.874)	0.0545 (5.247)	0.0221 (5.005)	-0.0360 (2.546)	0.2357 (7.744)	
生年 1953～57	-0.0819 (8.740)	-0.0982 (8.259)	-0.1798 (7.671)			-0.0439 (2.624)	0.2860 (7.304)	
生年 1958～62	-0.2113 (17.404)	-0.2249 (14.555)	-0.3524 (12.906)	-0.0995 (6.381)	-0.0452 (6.905)	-0.1078 (5.395)	0.2720 (5.853)	-0.0374 (4.090)
生年 1963～67	-0.3524 (22.089)	-0.3200 (16.045)	-0.5552 (17.027)	-0.2031 (10.113)	-0.0947 (11.333)	-0.1991 (8.241)	0.2444 (4.581)	-0.1085 (9.152)
生年 1968～72	-0.4857 (22.035)	-0.3846 (14.013)	-0.8081 (19.476)	-0.2698 (9.778)	-0.1580 (13.529)	-0.2725 (9.344)	0.2236 (3.529)	-0.1926 (11.483)
生年 1973～77	-0.5512 (15.686)	-0.4325 (9.701)	-0.8786 (14.094)	-0.3219 (7.225)	-0.1825 (9.379)	-0.3110 (8.354)	0.2105 (2.532)	-0.2628 (9.318)
生年 1978～82	-0.6438 (6.520)	-0.4709 (3.655)	-0.9782 (5.188)	-0.3289 (2.404)	-0.2067 (3.658)	-0.2827 (3.539)		-0.3119 (3.498)
生年 1983～87								
年齢 25～29		0.2366 (3.568)						
年齢 30～34		0.3207 (5.563)						
年齢 35～39	0.0420 (3.217)	0.3885 (6.806)			0.0287 (3.803)	0.0327 (3.429)	0.0458 (1.988)	
年齢 40～44	0.0910 (6.202)		0.2118 (8.648)	-0.0374 (2.639)	0.3057 (3.023)	0.0503 (2.281)	0.0907 (4.591)	0.0574 (8.344)
年齢 45～49	0.1075 (3.879)			-0.1579 (5.046)	0.3390 (2.954)	-0.1119 (3.598)		0.0358 (4.542)
年齢 50～54	0.1450 (3.630)			0.7317 (2.656)	0.4956 (4.060)	0.0259 (3.237)	1.1635 (3.292)	0.7073 (4.186)
年齢 55～59	0.2184 (5.104)	0.1550 (12.449)	0.0682 (3.537)	0.7056 (2.514)	0.5438 (4.378)		1.2051 (3.335)	0.7370 (4.278)
年齢 60～64	-0.4918 (2.781)	-0.9785 (4.929)	-0.1910 (8.542)		0.1434 (6.615)	0.3448 (2.521)		
年齢 65～	-0.3457 (2.055)	-0.7077 (3.805)			0.2241 (13.039)	0.4023 (3.077)	0.1702 (7.368)	0.0724 (7.206)
年代 1990～92			0.0464 (2.873)		0.0118 (2.143)	0.0314 (4.954)	0.1997 (11.229)	0.0769 (10.164)
年代 1993～95	-0.0659 (5.675)	-0.1578 (16.576)	0.0675 (4.098)	-0.0537 (5.571)	0.0312 (4.442)	0.0359 (6.255)	0.3125 (15.177)	0.0767 (8.223)
年代 1996～98	-0.0643 (4.890)	-0.2210 (20.240)			0.0615 (6.163)		0.4661 (18.440)	0.0984 (7.997)
年代 1999～01	-0.0965 (5.658)	-0.2368 (20.050)	0.0930 (5.673)	0.0277 (1.997)	0.0873 (8.067)	0.0515 (5.363)	0.5599 (20.709)	0.1494 (11.801)
年代 2002～04	-0.1591 (9.638)	-0.3139 (24.478)	0.0625 (3.400)	0.0710 (4.482)	0.1093 (7.673)	0.0752 (8.430)	0.6147 (21.391)	0.1746 (15.581)
年代 2005～07	-0.2005 (12.629)	-0.3514 (26.522)	0.0980 (4.542)	0.1029 (5.754)	0.1252 (6.909)	0.1326 (10.208)	0.6149 (17.289)	0.2009 (14.465)
消費支出	0.0056 (4.378)		0.0149 (10.967)	0.0076 (5.477)	0.0054 (7.468)	0.0068 (6.529)	0.0124 (7.759)	0.0071 (19.732)
消費支出係数ダミー								
年齢 30～39			0.0014 (2.883)			0.0009 (3.268)		
年齢 40～49		0.0057 (8.641)	-0.0027 (12.346)		-0.0031 (2.436)			
年齢 50～59		0.0063 (11.043)	-0.0039 (18.678)	-0.0096 (3.536)	-0.0045 (3.722)	-0.0028 (6.745)	-0.0118 (3.519)	-0.0070 (4.376)
年齢 60～	0.0073 (3.907)	0.0185 (9.830)		-0.0030 (7.155)		-0.0055 (3.669)		
価格	-0.6320 (5.486)	-0.9665 (17.978)	-0.5804 (7.197)	-0.7370 (12.948)	-0.5186 (4.288)	-1.8306 (6.840)		-0.8079 (2.460)
定数項	6.0933 (56.161)	7.2914 (100.362)	3.2032 (19.114)	4.6612 (33.242)	6.5846 (44.805)	8.6311 (29.184)	4.9081 (30.870)	7.2811 (22.675)
サンプル数	210	210	210	210	210	210	210	210
調整済R ²								
加重統計量	0.9999	0.9998	0.9988	0.9995	1.0000	1.0000	0.9997	0.9999
非加重統計量	0.9347	0.9372	0.8317	0.6041	0.9221	0.7226	0.8371	0.7633

	025 茶類	026 コーヒー・ ココア	027 他の飲料	028 酒類	029 一般外食
生年 1923～27	-				
生年 1928～32	-				
生年 1933～37		0.0277 (2.377)	0.0320 (1.916)	-0.0192 (1.466)	-0.0300 (2.235)
生年 1938～42		0.0249 (2.217)	0.0248 (2.012)		
生年 1943～47		0.0438 (3.997)		-0.0246 (2.658)	
生年 1948～52		0.0633 (5.070)	-0.0260 (2.350)		
生年 1953～57		0.0790 (6.514)	-0.0205 (1.976)	-0.0446 (4.389)	
生年 1958～62		0.0863 (6.485)		-0.0741 (5.707)	
生年 1963～67	0.0549 (2.574)	0.0622 (4.034)	-0.0421 (2.575)	-0.1541 (9.753)	0.0490 (4.201)
生年 1968～72	0.1644 (5.174)		-0.1473 (6.904)	-0.2178 (11.036)	0.1132 (7.217)
生年 1973～77	0.2982 (5.632)	-0.0620 (2.390)	-0.2897 (9.875)	-0.3272 (12.200)	0.1345 (6.265)
生年 1978～82	0.3537 (2.439)	-0.0966 (2.167)	-0.3831 (7.829)	-0.3481 (7.937)	0.1053 (2.934)
生年 1983～87			-0.4962 (3.372)	-0.4897 (3.833)	
年齢 25～29			-0.3302 (1.552)	0.4352 (6.776)	
年齢 30～34	0.0959 (1.651)	0.0365 (2.192)	-0.4201 (2.131)	0.4513 (8.135)	-0.9385 (4.415)
年齢 35～39	0.2171 (3.542)		-0.5483 (2.846)	0.4077 (7.451)	-1.0063 (4.866)
年齢 40～44	1.4028 (4.481)	0.3792 (1.715)			-1.0387 (6.533)
年齢 45～49	1.7629 (4.826)	0.4586 (1.753)	-0.1179 (4.158)		-1.1179 (5.982)
年齢 50～54	0.7068 (10.888)		0.0469 (3.318)	-0.1193 (9.720)	-0.9256 (4.654)
年齢 55～59	0.8389 (12.822)	0.0684 (5.769)			-0.9617 (4.739)
年齢 60～64	0.9010 (13.697)	0.1155 (8.264)	0.0458 (2.031)		-0.9842 (5.404)
年齢 65～	0.9995 (15.367)			-0.0694 (4.562)	-1.1065 (6.624)
年代 1990～92			0.0720 (4.482)	0.0498 (5.584)	0.0462 (5.048)
年代 1993～95		0.0597 (5.587)	0.1032 (7.497)	0.0448 (4.876)	0.0252 (2.572)
年代 1996～98		0.1386 (12.974)	0.0701 (4.657)	0.0403 (4.091)	0.0574 (5.465)
年代 1999～01	0.0652 (5.556)	0.2190 (19.601)	0.2011 (13.489)	0.0261 (2.579)	0.0464 (4.383)
年代 2002～04	0.1316 (10.794)	0.2740 (24.264)	0.2395 (16.221)		0.0339 (3.028)
年代 2005～07	0.1733 (13.091)	0.3605 (24.575)	0.3127 (13.557)	0.0410 (3.502)	0.0262 (2.237)
消費支出			0.0134 (4.901)		
消費支出係数ダミー					
年齢 30～39					0.0096 (3.545)
年齢 40～49	-0.0125 (3.346)	-0.0050 (1.821)	-0.0085 (3.336)	0.0048 (7.670)	0.0094 (4.910)
年齢 50～59			-0.0111 (4.489)	0.0069 (12.727)	0.0064 (3.558)
年齢 60～			-0.0113 (4.527)	0.0074 (13.363)	0.0061 (3.513)
価格		-0.5003 (6.665)	-1.5529 (7.022)		
定数項	4.8545 (76.927)	5.4261 (66.767)	7.4537 (29.331)	6.4441 (113.595)	8.3726 (274.901)
サンプル数	130	210	210	210	210
調整済R ²					
加重統計量	0.9997	0.9996	0.9997	0.9998	0.9999
非加重統計量	0.8955	0.4035	0.6548	0.8539	0.8699

注(1) ()内はt値。

(2) 茶類は1995年以降のデータによる。

(3) 変数減少法(F値下限=2.0)による推定結果である。

付表4 係数の推定結果(単身世帯)(変数減少法)

	001 米	002 パン	003 めん類	004 他の穀類	005 生鮮魚介	006 塩干魚介	007 魚肉練製品	008 他の魚介加工品
性別～39	0.4667 (8.006)	0.5144 (10.088)		1.0668 (11.272)	0.7339 (12.413)	0.8840 (11.305)	1.2227 (16.309)	
性別40～59		0.3496 (3.255)		0.6474 (3.191)	0.2666 (2.105)	0.5143 (3.220)	0.5969 (3.636)	
性別60～			-0.3295 (4.221)	0.3440 (1.944)		0.2880 (1.988)	0.3338 (3.120)	
生年1928～37		-0.1866 (3.518)	-0.1926 (4.159)	-0.1812 (1.809)	-0.2066 (3.289)		-0.1803 (2.357)	-0.3157 (2.640)
生年1938～47		-0.1713 (2.150)	-0.1291 (1.844)	-0.3073 (2.022)	-0.1881 (1.971)		-0.1770 (1.597)	-0.4014 (1.889)
生年1948～57	-0.2194 (2.400)	-0.1135 (1.438)		-0.5278 (3.390)	-0.2040 (1.809)			-0.6344 (2.127)
生年1958～67	-0.2611 (4.172)		0.2123 (2.422)	-0.4883 (4.940)	-0.2210 (2.296)		-0.5586 (5.399)	-1.2320 (3.999)
生年1968～77			0.1854 (1.661)		-0.2859 (2.602)		-0.5948 (4.904)	-1.8786 (5.255)
生年1978～87			0.2295 (1.521)	0.9861 (4.625)			-0.7657 (3.995)	-2.5412 (5.705)
年齢30～39	3.7805 (48.761)	0.5753 (8.402)	-0.1196 (1.733)	-2.6143 (20.166)	4.5961 (57.755)	-0.4694 (5.201)	4.6308 (48.080)	1.8794 (16.898)
年齢40～49	4.1199 (39.425)	1.6949 (16.786)	1.4936 (14.532)	-4.8997 (25.967)	1.5510 (12.877)	-0.4495 (3.292)	2.1556 (14.663)	
年齢50～59	3.3899 (42.598)	5.0012 (45.031)	3.1809 (30.313)	-4.0876 (19.406)	1.5741 (11.398)	0.7862 (5.096)	4.9464 (28.231)	0.8439 (3.854)
年齢60～69	0.9176 (14.739)	3.2010 (58.615)	0.9711 (7.649)	-7.0223 (33.599)	-1.8699 (18.214)	-1.3741 (8.932)		-0.7764 (2.744)
年齢70～	0.9952 (16.022)	2.9107 (59.130)	0.8257 (6.158)	-6.9738 (34.834)	-1.8484 (18.062)	-1.2601 (8.237)		-0.8543 (2.542)
年代1989	-0.1392 (2.571)	0.6668 (14.099)	0.3929 (10.059)	0.3102 (3.982)	-0.3972 (7.186)	-0.4985 (6.930)	0.1915 (3.048)	0.4289 (5.560)
年代1994	-0.3999 (6.449)	0.6050 (12.234)	0.4717 (9.118)		-0.4304 (6.487)	-0.5707 (7.610)	0.3485 (5.151)	0.6590 (6.411)
年代1999	-0.4533 (7.144)	0.6850 (13.540)	0.7575 (13.876)	-0.1952 (2.273)	-0.5100 (7.455)	-0.3880 (5.049)		0.4002 (3.883)
年代2004	-0.4553 (7.057)	0.8234 (14.697)	0.5866 (8.663)	0.2742 (2.663)	-0.5429 (7.571)	-0.9960 (12.386)	0.3211 (3.963)	1.2043 (7.680)
定数項	-3.1667 (48.386)	-4.7918 (136.045)	-3.7384 (41.914)	1.5546 (16.541)	-3.5024 (36.060)	-2.2862 (42.458)	-6.5634 (63.429)	-4.9845 (16.429)
サンプル数	60	60	60	60	60	60	60	60
調整済R ²								
加重統計量	0.9964	0.9976	0.9976	0.9953	0.9984	0.9915	0.9983	0.9967
非加重統計量	0.9860	0.9858	0.9794	0.9841	0.9914	0.9143	0.9877	0.9110

	009 生鮮肉	010 加工肉	011 牛乳	012 乳製品	013 卵	014 生鮮野菜	015 乾物・海藻	016 大豆加工品
性別～39	0.9991 (21.124)	0.8114 (11.827)	0.1714 (3.866)	0.8147 (12.407)	0.8969 (19.720)	1.2088 (24.172)	1.4416 (15.564)	0.9892 (16.123)
性別40～59	0.4942 (4.936)	0.4072 (2.787)	0.3186 (3.343)	0.5992 (4.245)	0.3358 (3.452)	0.5838 (5.386)	1.2153 (6.107)	0.3756 (2.886)
性別60～	0.1507 (1.721)			0.3681 (3.014)		0.2228 (2.382)	0.6271 (3.537)	
生年1928～37		0.2075 (2.891)	-0.2879 (2.920)	-0.3512 (2.405)	-0.1581 (3.314)	-0.1382 (2.777)		-0.1247 (1.863)
生年1938～47		0.2123 (1.985)	-0.5615 (3.149)	-0.5093 (1.928)	-0.2075 (2.798)	-0.1836 (2.228)		-0.1404 (1.439)
生年1948～57	-0.1491 (1.747)	0.4912 (4.907)	-0.7813 (2.895)	-0.6220 (1.556)	-0.1535 (1.902)	-0.3651 (2.705)	0.4290 (1.997)	
生年1958～67	-0.3831 (5.060)	0.3316 (4.415)	-1.1046 (3.171)	-0.8562 (1.660)	-0.2293 (4.721)	-0.7201 (4.605)	0.5150 (1.994)	
生年1968～77	-0.1764 (2.080)		-1.2316 (2.951)	-1.0664 (1.726)	-0.1997 (3.262)	-0.8699 (5.412)	0.6863 (2.554)	0.3791 (4.561)
生年1978～87			-1.7986 (3.578)	-1.2883 (1.731)		-0.7368 (4.059)	0.7565 (2.444)	0.6837 (4.756)
年齢30～39	1.4087 (22.173)		-3.1199 (31.516)	0.5358 (3.655)	0.4116 (6.773)	1.3164 (18.715)	4.9164 (37.859)	4.2441 (56.794)
年齢40～49	2.1437 (22.536)	3.0207 (23.623)	-4.8222 (26.703)	-0.4640 (1.735)	2.0542 (22.810)	-0.1663 (1.540)	3.7770 (19.044)	2.8004 (23.739)
年齢50～59	2.9166 (26.975)	5.3993 (37.261)	-3.6511 (13.878)	-1.5711 (4.032)	2.2105 (23.158)	1.2266 (8.582)	3.7027 (14.086)	2.9495 (22.509)
年齢60～69	1.6556 (14.473)	1.3447 (16.075)	-3.5759 (10.512)	-4.9071 (9.483)		-1.0576 (6.069)	4.0603 (12.742)	1.3467 (19.065)
年齢70～	1.4940 (13.151)	1.2722 (17.198)	-3.7046 (9.226)	-5.0701 (8.373)	-0.1049 (2.314)	-1.0882 (6.168)	4.1545 (13.212)	1.3054 (17.686)
年代1989	0.5260 (11.965)	0.5168 (8.059)	0.3061 (7.335)	0.2917 (4.722)	0.6217 (14.544)			0.4218 (7.344)
年代1994	0.4066 (6.782)	0.6012 (8.136)	0.4754 (5.616)	0.7736 (6.171)	0.5469 (10.684)		0.1471 (1.634)	0.4622 (6.328)
年代1999	0.3667 (6.784)	0.5406 (7.138)	0.5544 (6.532)	0.9337 (7.426)	0.4564 (8.605)	-0.0716 (1.683)		0.5764 (7.679)
年代2004	0.1461 (2.732)	0.6139 (7.518)	0.6377 (4.007)	1.1933 (5.063)	0.2862 (5.130)			0.5085 (5.600)
定数項	-4.0290 (52.561)	-6.3585 (81.670)	1.3244 (3.801)	-4.6789 (9.069)	-3.4791 (73.868)	-1.9500 (12.322)	-9.9548 (37.971)	-5.9896 (137.182)
サンプル数	60	60	60	60	60	60	60	60
調整済R ²								
加重統計量	0.9973	0.9978	0.9933	0.9988	0.9974	0.9956	0.9978	0.9980
非加重統計量	0.9615	0.9857	0.9777	0.9842	0.9694	0.9788	0.9415	0.9783

	017 他の野菜・海藻加工品	018 生鮮果物	019 果物加工品	020 油脂	021 調味料	022 菓子類	023 主食的調理食品	024 他の調理食品
性別～39	1.0693 (15.645)	0.6568 (19.677)	0.8741 (6.317)	1.3253 (14.109)	0.9294 (17.231)	0.6049 (12.018)		0.3661 (7.386)
性別40～59	0.5421 (3.877)	0.5430 (7.542)	1.0609 (3.620)	0.7032 (3.501)	0.4039 (3.648)	0.7010 (6.618)	-0.5096 (2.813)	
性別60～	0.2507 (1.980)	0.2691 (4.331)	0.4454 (1.726)	0.5381 (2.893)	0.1774 (1.772)	0.5003 (5.366)	-0.2411 (1.469)	-0.2494 (2.706)
生年1928～37		-0.4509 (12.748)	-0.8002 (4.255)	-0.4976 (4.462)				-0.0866 (1.727)
生年1938～47		-0.6840 (11.787)	-1.3325 (4.108)	-0.8771 (5.011)				-0.1412 (1.902)
生年1948～57		-1.0555 (11.312)	-1.5156 (3.582)	-1.4017 (6.804)		0.1320 (1.628)		
生年1958～67		-1.7784 (16.390)	-2.2482 (5.553)	-1.7641 (9.240)		0.2051 (3.747)		
生年1968～77	-0.1416 (1.704)	-2.4936 (21.964)	-3.0643 (6.496)	-2.3375 (11.000)	0.1552 (2.224)		0.2203 (2.047)	
生年1978～87		-2.8762 (22.556)	-3.7035 (6.172)	-2.8168 (9.671)	0.3830 (3.202)			
年齢30～39	2.6008 (32.734)	0.3695 (7.866)	-2.2616 (12.787)	-1.0864 (8.535)	2.8839 (44.563)	-0.4931 (7.321)	1.7818 (17.350)	1.9599 (34.196)
年齢40～49	1.3325 (10.679)	-2.1989 (30.346)		-0.7708 (4.060)	4.0901 (39.920)	-0.3628 (3.718)	4.2179 (26.401)	3.0050 (36.240)
年齢50～59	1.8065 (12.929)	-1.7387 (18.053)		3.4912 (15.810)	4.8927 (42.890)	1.1529 (11.055)	8.7564 (48.807)	5.8938 (79.980)
年齢60～69	-1.6196 (11.666)	-8.3764 (70.989)	-2.3632 (5.514)	0.4911 (5.015)	3.5299 (31.230)	2.8418 (27.741)	2.3669 (13.290)	2.6533 (25.646)
年齢70～	-1.5541 (11.167)	-8.4585 (69.913)	-2.9481 (6.109)		3.5682 (31.060)	2.7790 (27.493)	2.4342 (13.630)	2.6581 (27.023)
年代1989	0.3659 (5.766)	-0.1813 (6.289)	0.4424 (3.424)	-0.2963 (3.749)	0.1228 (2.436)	0.7852 (16.794)	1.3246 (16.238)	0.6114 (13.329)
年代1994	0.3592 (4.808)		1.1674 (7.093)		0.1236 (2.020)	0.7787 (14.507)	1.5967 (16.576)	0.7727 (16.080)
年代1999	0.3895 (5.025)	-0.2493 (8.664)	1.1007 (6.739)	0.1953 (2.252)	0.2488 (3.918)	0.8019 (14.397)	1.7421 (17.353)	0.8890 (18.247)
年代2004	0.3299 (4.380)		2.0258 (8.801)	0.8794 (8.331)	0.2954 (4.248)	0.7940 (13.986)	1.8004 (18.478)	1.1314 (21.037)
定数項	-5.7573 (120.520)	0.5968 (5.294)	-8.0133 (20.185)	-4.3528 (22.819)	-5.8578 (152.758)	-3.1567 (55.231)	-10.1988 (173.969)	-6.1036 (178.615)
サンプル数	60	60	60	60	60	60	60	60
調整済R ²								
加重統計量	0.9983	0.9997	0.9967	0.9955	0.9982	0.9953	0.9985	0.9986
非加重統計量	0.9839	0.9984	0.8037	0.9683	0.9846	0.9858	0.9898	0.9897

	025 茶類	026 コーヒー・ココア	027 他の飲料	028 酒類	029 一般外食
性別～39		-0.4777 (7.116)	-0.3304 (5.041)	-1.0000 (17.013)	-0.8303 (16.252)
性別40～59		-0.4946 (3.427)		-1.1553 (9.260)	-1.0257 (9.393)
性別60～	0.3339 (2.751)	-0.4611 (3.693)		-1.2601 (11.479)	-0.7764 (8.170)
生年1928～37	-	0.2991 (2.004)		0.4369 (7.017)	0.3175 (5.934)
生年1938～47		0.5399 (2.000)		0.7532 (7.325)	0.4020 (5.017)
生年1948～57		0.7544 (1.846)		1.1499 (7.005)	0.4068 (4.803)
生年1958～67	0.7503 (3.340)	1.1714 (2.222)		1.3788 (7.827)	0.2661 (4.763)
生年1968～77	1.3490 (4.657)	1.1747 (1.860)		1.6282 (8.973)	
生年1978～87	2.2643 (7.020)	1.3822 (1.816)	-0.4605 (3.384)	1.7529 (8.375)	
年齢30～39	5.0719 (34.540)	4.0563 (27.066)	-0.9378 (12.163)	1.4933 (19.838)	-3.0626 (44.630)
年齢40～49	9.2258 (35.458)	5.7930 (21.187)	1.4044 (12.840)		-4.2827 (42.180)
年齢50～59	5.4848 (17.734)	4.7271 (11.868)	3.5712 (43.077)	-2.1182 (15.505)	-3.5303 (31.485)
年齢60～69	2.5984 (8.067)	3.2073 (6.063)	4.1566 (68.489)	-2.8743 (15.206)	-3.8309 (34.461)
年齢70～	2.4744 (7.725)	2.9883 (4.827)	3.9475 (61.337)	-2.7148 (13.956)	-3.8677 (37.010)
年代1989	-	0.7040 (11.146)	0.7261 (12.023)	0.6160 (11.510)	-0.1502 (3.144)
年代1994	-	0.5234 (4.084)	0.6993 (11.066)	0.2505 (4.700)	-0.1994 (3.614)
年代1999	0.1608 (2.812)	0.6510 (5.064)	0.9752 (15.159)	0.3331 (6.002)	-0.2945 (5.181)
年代2004		0.5895 (2.447)	1.1686 (15.829)		-0.3335 (5.441)
定数項	-4.7059 (15.505)	-4.7606 (9.026)	-5.3607 (117.986)	-1.4393 (7.986)	2.6049 (44.681)
サンプル数	36	60	60	60	60
調整済R ²					
加重統計量	0.9960	0.9949	0.9971	0.9978	0.9968
非加重統計量	0.9929	0.9875	0.9924	0.9872	0.9851

注(1) () 内はt値.

- (2) 茶類は1994年以降のデータによる.
 (3) 変数減少法 (F値下限 = 2.0) による推定結果である.

付表5 消費支出弾力性、価格弾力性（除学校給食）

	消費支出弾力性					価格弾力性
	～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～	
001 米	0.4101	-0.1691	-0.1150	0.1140	0.6297	-0.2467
002 パン	0.7580	0.6194	0.4352	-0.1845	0.2026	-1.8206
003 めん類	0.4761	0.5138	0.2321	-0.0941	0.3635	-0.2844
004 他の穀類	-1.1164	-0.3881	0.0991	0.0202	0.6699	-1.0489
005 生鮮魚介	0.5721	-0.1518	0.5758	0.6183	1.3630	
006 塩干魚介	0.1004	0.3693	0.5074	0.3007	0.7920	-0.2109
007 魚肉練製品	0.7007	-0.1022	0.4459	-0.0343	1.0174	-0.6717
008 他の魚介加工品	0.8085	0.3779	0.7038	0.4724	0.8354	-1.1434
009 生鮮肉	0.6186	0.4286	0.3458	0.2041	0.4962	
010 加工肉	0.7620	0.7654	0.2497	-0.2219	0.6304	
011 牛乳	-0.2737	0.2950	0.6070	0.3572	0.3777	-0.1258
012 乳製品	0.6694	0.5290	0.6788	0.8718	1.5488	-1.5266
013 卵	0.2107	0.2060	-0.0323	-0.0411	0.4466	-0.1883
014 生鮮野菜	0.3844	0.2056	0.5556	0.3183	0.8487	-0.5745
015 乾物・海藻	1.0819	0.2948	0.6607	0.7879	0.9144	-1.3885
016 大豆加工品	0.5494	-0.1041	0.3096	0.3302	0.7476	-0.4863
017 他の野菜・海藻加工品	0.5981	0.2266	0.5730	0.5359	1.3065	-0.7379
018 生鮮果物	0.1660	0.0778	0.5537	0.4707	1.7990	-1.0671
019 果物加工品	1.0158	1.3900	0.9122	0.8006	1.3530	-0.6432
020 油脂	0.5339	0.7210	0.6362	-0.2486	0.2815	-0.8425
021 調味料	0.8301	0.3600	0.1975	0.0890	0.4250	-0.5431
022 菓子類	0.5895	0.6298	0.6062	0.3376	0.0693	-1.7385
023 主食的調理食品	1.9146	1.5205	1.0781	0.1640	1.3462	
024 他の調理食品	1.0231	0.6940	0.5397	0.0174	0.6920	-0.8107
025 茶類	0.5091	-0.2812	-0.9460	-0.2650	0.2796	-0.5320
026 コーヒー・ココア	0.5083	-0.1588	-0.4427	-0.2367	-0.0066	-0.5441
027 他の飲料	1.0585	1.1306	0.6080	0.1339	-0.0069	-1.5674
028 酒類	0.0284	-0.0865	0.2978	0.7278	0.9662	
029 一般外食	0.2401	0.7793	0.9642	0.7729	0.7414	-0.4387

注(1) 平均値回りの弾力性である。

(2) 価格弾力性が空欄の品目は、価格を含まないモデルによるもの。

(3) 茶類については1995年以降のデータによる。

付表6 2005年から2025年までの変化の要因分解

(1) 2人以上世帯

(単位：%)

品目	全体 変化率	1人当 り変化率	コー ホート	時代	消費支出	年齢構成 変化	交絡項	世帯員数 変化率	世帯数 変化率	交絡項
002 パン	-7.0	5.4	-3.6	4.2	3.9	0.3	0.7	-4.4	-7.8	-0.3
003 めん類	-16.3	-5.1	-9.8	0.0	4.0	-0.1	0.7	-4.4	-7.8	0.9
004 他の穀類	5.3	19.4	12.1	0.0	4.2	3.7	-0.6	-4.4	-7.8	-2.0
005 生鮮魚介	-32.1	-23.0	-21.0	-25.1	15.8	5.8	1.5	-4.4	-7.8	3.1
006 塩干魚介	-40.1	-32.0	-27.8	-22.7	9.4	5.5	3.5	-4.4	-7.8	4.1
007 魚肉練製品	-33.6	-24.6	-29.9	-14.4	9.5	5.7	4.5	-4.4	-7.8	3.3
008 他の魚介加工品	-31.4	-22.2	-26.4	-14.3	11.3	5.9	1.3	-4.4	-7.8	3.0
009 生鮮肉	-23.3	-13.0	-11.0	-9.0	6.1	0.0	0.9	-4.4	-7.8	1.9
010 加工肉	-14.2	-2.7	-8.9	0.0	5.7	-1.1	1.6	-4.4	-7.8	0.7
011 牛乳	-36.7	-28.2	-14.1	-25.0	6.2	2.9	1.7	-4.4	-7.8	3.7
012 乳製品	-3.4	9.6	-17.5	7.9	17.6	0.7	0.9	-4.4	-7.8	-0.8
013 卵	-22.3	-11.9	-7.5	-10.5	3.1	1.5	1.5	-4.4	-7.8	1.7
014 生鮮野菜	-20.0	-9.3	-13.3	-10.7	9.8	4.7	0.2	-4.4	-7.8	1.4
015 乾物・海藻	-10.4	1.7	-17.7	0.0	13.2	6.2	-0.1	-4.4	-7.8	0.1
016 大豆加工品	-12.8	-1.2	-14.7	0.0	7.9	4.6	1.1	-4.4	-7.8	0.5
017 他の野菜・海藻加工品	-34.0	-25.2	-22.0	-25.7	15.2	5.5	1.8	-4.4	-7.8	3.3
018 生鮮果物	-26.3	-16.5	-22.3	-22.8	20.6	7.5	0.5	-4.4	-7.8	2.3
019 果物加工品	-17.7	-6.7	-35.8	5.4	19.9	6.7	-2.8	-4.4	-7.8	1.1
020 油脂	-5.9	6.8	-19.2	20.8	4.5	0.9	-0.3	-4.4	-7.8	-0.5
021 調味料	-3.8	9.1	-10.2	10.2	4.9	3.1	1.2	-4.4	-7.8	-0.7
022 菓子類	2.9	16.7	-10.2	23.1	5.6	0.4	-2.2	-4.4	-7.8	-1.6
023 主食的調理食品	33.2	51.0	10.2	12.3	17.9	1.3	9.3	-4.4	-7.8	-5.7
024 他の調理食品	-1.8	11.4	-12.5	12.7	8.1	2.5	0.5	-4.4	-7.8	-1.0
025 茶類	23.3	39.8	41.2	0.0	-1.8	3.3	-2.8	-4.4	-7.8	-4.4
026 コーヒー・ココア	8.9	23.5	-14.5	44.2	-2.3	-0.4	-3.5	-4.4	-7.8	-2.4
027 他の飲料	3.9	17.9	-20.4	38.8	6.3	0.2	-7.0	-4.4	-7.8	-1.8
028 酒類	-19.4	-8.6	-23.1	0.0	10.8	1.8	1.8	-4.4	-7.8	1.4
029 一般外食	-1.5	11.7	3.0	0.0	12.9	-4.0	-0.3	-4.4	-7.8	-1.0

(2) 単身世帯

(単位：%)

品目	全体 変化率	1人当 り変化率	コー ホート	時代	消費支出	年齢構成 変化	交絡項	世帯数 変化率	交絡項
002 パン	78.7	44.1	-4.9	54.6	6.2	-3.9	-7.8	24.0	10.6
003 めん類	64.5	32.7	8.3	20.3	5.1	-3.7	2.7	24.0	7.8
004 他の穀類	110.0	69.4	60.6	0.0	1.8	8.6	-1.7	24.0	16.6
005 生鮮魚介	40.7	13.5	-9.9	-6.3	15.2	19.8	-5.4	24.0	3.2
006 塩干魚介	-20.1	-35.5	-12.1	-44.4	9.3	18.1	-6.4	24.0	-8.5
007 魚肉練製品	34.0	8.1	-18.7	0.0	10.4	20.2	-3.8	24.0	1.9
008 他の魚介加工品	103.5	64.1	-38.0	104.3	10.8	16.0	-29.0	24.0	15.4
009 生鮮肉	-4.0	-22.5	-1.7	-29.5	6.8	7.3	-5.4	24.0	-5.4
010 加工肉	46.1	17.8	-5.8	7.0	7.1	6.7	2.8	24.0	4.3
011 牛乳	16.8	-5.8	-35.8	28.7	4.5	13.3	-16.4	24.0	-1.4
012 乳製品	104.6	65.0	-23.2	90.0	16.0	1.8	-19.6	24.0	15.6
013 卵	-8.4	-26.1	0.1	-31.6	3.7	7.5	-5.8	24.0	-6.3
014 生鮮野菜	25.4	1.2	-20.6	0.0	10.0	18.4	-6.6	24.0	0.3
015 乾物・海藻	154.8	105.5	51.6	0.0	13.2	20.2	20.5	24.0	25.3
016 大豆加工品	104.2	64.7	26.6	7.0	7.9	13.6	9.7	24.0	15.5
017 他の野菜・海藻加工品	59.9	29.0	-9.7	5.8	15.2	18.9	-1.2	24.0	7.0
018 生鮮果物	-16.4	-32.5	-54.3	0.0	21.3	23.9	-23.4	24.0	-7.8
019 果物加工品	155.2	105.9	-39.6	174.9	19.4	10.3	-59.2	24.0	25.4
020 油脂	136.9	91.1	-41.0	203.9	5.1	9.7	-86.6	24.0	21.8
021 調味料	109.4	68.9	19.8	20.8	6.3	9.6	12.4	24.0	16.5
022 菓子類	33.1	7.4	12.6	-8.8	5.6	-0.3	-1.8	24.0	1.8
023 主食的調理食品	94.3	56.8	-0.5	41.1	22.6	-10.1	3.7	24.0	13.6
024 他の調理食品	150.9	102.4	6.5	61.8	9.4	8.1	16.6	24.0	24.5
025 茶類	138.3	92.2	109.9	0.0	0.6	-11.0	-7.3	24.0	22.1
026 コーヒー・ココア	55.1	25.1	30.7	0.0	-0.2	-8.3	3.0	24.0	6.0
027 他の飲料	105.6	65.8	-14.1	104.0	11.4	-13.6	-21.9	24.0	15.8
028 酒類	61.8	30.5	55.8	-34.1	6.6	5.4	-3.3	24.0	7.3
029 一般外食	-12.4	-29.3	-0.7	-25.1	9.3	-13.1	0.3	24.0	-7.0

付表7 1990年から2005年までの変化の要因分解

(1) 2人以上世帯

(単位：%)

品目	全体 変化率	1人当 り変化率	コー ホート	時代	消費支出	価格	年齢構成 変化	交絡項等	世帯員数 変化率	世帯数 変化率	交絡項
002 パン	9.3	10.6	-4.2	13.7	0.2	2.8	-3.1	1.2	-13.9	14.2	-1.6
003 めん類	-10.7	-9.7	-11.5	3.2	0.7	0.0	-4.8	2.8	-13.9	14.2	-1.4
004 他の穀類	11.9	13.2	3.1	2.8	2.1	-5.6	16.9	-6.1	-13.9	14.2	-1.6
005 生鮮魚介	-19.2	-18.2	-16.2	-30.1	2.6	0.0	11.1	14.3	-13.9	14.2	-1.3
006 塩干魚介	-43.6	-42.8	-24.0	-41.5	1.4	0.7	9.5	11.1	-13.9	14.2	-1.1
007 魚肉練製品	-44.0	-43.2	-24.2	-35.2	2.0	-8.9	5.3	17.7	-13.9	14.2	-1.1
008 他の魚介加工品	-44.2	-43.4	-26.2	-30.6	0.9	-12.8	7.3	18.0	-13.9	14.2	-1.1
009 生鮮肉	-34.8	-33.9	-11.9	-22.3	0.4	0.0	-3.5	3.5	-13.9	14.2	-1.2
010 加工肉	-11.0	-9.9	-5.3	-3.8	1.3	0.0	-8.9	6.8	-13.9	14.2	-1.4
011 牛乳	-18.4	-17.4	-10.2	-18.8	0.0	0.7	2.2	8.8	-13.9	14.2	-1.3
012 乳製品	78.9	80.8	-15.0	55.6	1.8	31.7	-3.0	9.7	-13.9	14.2	-2.2
013 卵	-17.8	-16.8	-6.0	-17.0	1.2	-0.6	1.4	4.2	-13.9	14.2	-1.3
014 生鮮野菜	-9.0	-7.9	-13.5	-17.4	1.5	8.1	11.6	1.7	-13.9	14.2	-1.4
015 乾物・海藻	-21.1	-20.1	-17.5	-3.1	1.2	-25.5	11.1	13.8	-13.9	14.2	-1.3
016 大豆加工品	-0.5	0.6	-13.3	1.2	1.3	-5.4	9.6	7.2	-13.9	14.2	-1.5
017 他の野菜・海藻加工品	-32.0	-31.2	-18.3	-25.4	2.3	-12.4	7.2	15.3	-13.9	14.2	-1.2
018 生鮮果物	-23.9	-23.0	-18.7	-38.5	5.0	7.4	14.1	7.7	-13.9	14.2	-1.3
019 果物加工品	7.8	9.0	-35.4	11.9	2.5	8.8	5.1	16.2	-13.9	14.2	-1.6
020 油脂	29.1	30.6	-17.0	14.3	0.2	28.9	-5.1	9.3	-13.9	14.2	-1.7
021 調味料	28.6	30.0	-7.7	16.6	0.8	7.0	4.6	8.7	-13.9	14.2	-1.7
022 菓子類	-9.4	-8.3	-13.7	14.5	-0.6	-4.6	-1.6	-2.3	-13.9	14.2	-1.4
023 主食的調理食品	96.8	98.8	13.4	64.9	2.2	0.0	0.4	17.9	-13.9	14.2	-2.3
024 他の調理食品	11.7	13.0	-7.9	16.5	1.0	-3.6	2.2	4.9	-13.9	14.2	-1.6
025 茶類	79.5	81.4	29.9	10.1	3.0	1.2	18.4	18.7	-13.9	14.2	-2.2
026 コーヒー・ココア	48.6	50.2	-5.7	60.1	0.6	2.4	-2.4	-4.8	-13.9	14.2	-1.9
027 他の飲料	15.9	17.2	-17.9	42.4	-0.4	2.6	-4.7	-4.7	-13.9	14.2	-1.6
028 酒類	-8.0	-6.9	-15.6	-0.1	1.2	0.0	4.7	2.9	-13.9	14.2	-1.4
029 一般外食	-5.6	-4.5	6.3	2.5	-0.4	-3.1	-5.2	-4.6	-13.9	14.2	-1.4

注(1) 20年間の変化に換算したもの。

(2) 茶類は1995年から2005年までの変化を換算。

(2) 単身世帯

(単位：%)

品目	全体 変化率	世帯当 り変化率	コー ホート	時代	消費支出	価格	年齢構成 変化	交絡項等	世帯数 変化率	交絡項
002 パン	115.0	27.9	-17.6	46.0	3.6	8.7	-2.0	-10.8	72.0	15.1
003 めん類	123.9	33.7	5.2	31.1	3.8	-0.1	0.1	-6.4	72.0	18.2
004 他の穀類	120.1	31.3	33.9	-9.0	5.3	-1.4	11.9	-9.4	72.0	16.9
005 生鮮魚介	44.8	-17.6	-24.8	-3.4	14.0	0.0	13.7	-17.2	72.0	-9.5
006 塩干魚介	-4.1	-49.4	-4.1	-49.1	8.4	2.0	14.7	-21.4	72.0	-26.7
007 魚肉練製品	57.2	-9.6	-27.8	23.8	10.3	-7.3	10.9	-19.5	72.0	-5.2
008 他の魚介加工品	92.3	13.2	-57.3	119.6	8.0	-7.1	6.9	-56.8	72.0	7.1
009 生鮮肉	9.6	-40.5	-1.2	-35.4	5.2	0.0	10.4	-19.6	72.0	-21.9
010 加工肉	86.7	9.6	-11.4	16.5	6.0	0.0	4.9	-6.4	72.0	5.2
011 牛乳	51.8	-13.1	-53.0	52.8	3.7	1.3	2.0	-19.9	72.0	-7.1
012 乳製品	289.1	141.0	-45.4	196.4	12.4	25.5	-0.3	-47.6	72.0	76.1
013 卵	14.6	-37.3	-6.8	-36.0	3.6	0.6	10.2	-8.9	72.0	-20.1
014 生鮮野菜	47.9	-15.6	-24.5	3.4	8.8	-4.8	11.0	-9.5	72.0	-8.4
015 乾物・海藻	46.3	-16.6	34.2	-18.4	12.3	-23.5	9.3	-30.5	72.0	-9.0
016 大豆加工品	137.6	42.6	20.7	10.9	7.0	-5.4	11.2	-1.8	72.0	23.0
017 他の野菜・海藻加工品	64.9	-4.6	-17.7	11.8	13.4	-12.6	9.2	-8.8	72.0	-2.5
018 生鮮果物	3.5	-44.5	-69.8	27.0	16.9	-3.0	9.8	-25.3	72.0	-24.0
019 果物加工品	206.0	87.1	-70.5	333.4	17.9	10.0	2.9	-206.7	72.0	47.0
020 油脂	170.3	63.9	-62.9	218.1	3.7	28.0	7.7	-130.6	72.0	34.5
021 調味料	167.2	61.9	27.7	14.2	4.4	8.1	9.8	-2.4	72.0	33.4
022 菓子類	62.5	-6.2	11.0	-13.9	2.9	0.3	-1.6	-4.8	72.0	-3.3
023 主食的調理食品	217.0	94.2	3.5	96.6	12.1	0.0	-10.6	-7.4	72.0	50.8
024 他の調理食品	223.9	98.7	4.9	77.5	7.3	-0.8	14.4	-4.7	72.0	53.3
025 茶類	317.0	159.2	117.5	10.6	0.2	-2.0	-6.1	39.0	72.0	85.9
026 コーヒー・ココア	128.0	36.4	60.4	-14.4	-0.3	3.8	-2.2	-10.9	72.0	19.6
027 他の飲料	92.3	13.2	-31.2	74.9	5.4	8.6	-17.7	-26.8	72.0	7.1
028 酒類	52.6	-12.6	103.4	-64.6	3.7	0.0	12.7	-67.9	72.0	-6.8
029 一般外食	23.2	-31.6	-11.4	-36.5	4.5	-1.9	-9.4	23.2	72.0	-17.1

注(1) 20年間の変化に換算したもの。

(2) 茶類は1995年から2005年までの変化を換算。

付表8 家計の品目別支出額試算（指数）

(1) 2人以上世帯

	1990	2005	2005/1990	2005	2015	2025
全体年間支出額（10億円、%）						
食料支出	30,905	28,828	93.3	100.0	95.5	88.2
001 米	1,709	1,116	65.3	100.0	75.6	58.5
002 パン	842	901	107.0	100.0	99.0	93.0
003 めん類	574	528	92.0	100.0	93.2	83.7
004 他の穀類	148	161	108.9	100.0	105.1	105.3
005 生鮮魚介	2,223	1,903	85.6	100.0	81.0	67.9
006 塩干魚介	803	540	67.3	100.0	76.7	59.9
007 魚肉練製品	434	291	67.0	100.0	82.5	66.4
008 他の魚介加工品	498	333	66.8	100.0	83.2	68.6
009 生鮮肉	2,745	2,028	73.9	100.0	87.5	76.7
010 加工肉	545	500	91.7	100.0	94.3	85.8
011 牛乳	759	654	86.2	100.0	78.2	63.3
012 乳製品	295	469	159.2	100.0	101.4	96.6
013 卵	352	305	86.7	100.0	88.5	77.7
014 生鮮野菜	2,361	2,202	93.3	100.0	89.9	80.0
015 乾物・海藻	380	320	84.2	100.0	97.8	89.6
016 大豆加工品	508	506	99.6	100.0	96.0	87.2
017 他の野菜・海藻加工品	655	498	76.0	100.0	79.8	66.0
018 生鮮果物	1,344	1,103	82.1	100.0	85.6	73.7
019 果物加工品	58	62	105.8	100.0	95.7	82.3
020 油脂	98	119	121.9	100.0	102.5	94.1
021 調味料	962	1,168	121.5	100.0	102.3	96.2
022 菓子類	2,127	1,977	92.9	100.0	107.0	102.9
023 主食的調理食品	791	1,365	172.6	100.0	120.8	133.2
024 他の調理食品	1,872	2,037	108.8	100.0	103.7	98.2
025 茶類	181	419	159.6	100.0	112.7	123.3
026 コーヒー・ココア	195	267	136.5	100.0	113.6	108.9
027 他の飲料	768	859	111.9	100.0	109.9	103.9
028 酒類	1,494	1,404	94.0	100.0	92.1	80.6
029 一般外食	4,619	4,424	95.8	100.0	100.7	98.5
030 学校給食	564	367	65.2	100.0	85.6	67.4
1人1カ月当たり支出額（円、%）						
食料支出	23,127	21,762	94.1	100.0	99.9	100.1
001 米	1,279	842	65.9	100.0	79.1	66.4
002 パン	630	680	107.9	100.0	103.6	105.4
003 めん類	430	399	92.8	100.0	97.5	94.9
004 他の穀類	111	122	109.9	100.0	110.0	119.4
005 生鮮魚介	1,664	1,436	86.3	100.0	84.8	77.0
006 塩干魚介	601	408	67.9	100.0	80.2	68.0
007 魚肉練製品	325	220	67.6	100.0	86.3	75.4
008 他の魚介加工品	373	251	67.4	100.0	87.0	77.8
009 生鮮肉	2,054	1,531	74.5	100.0	91.5	87.0
010 加工肉	408	377	92.5	100.0	98.7	97.3
011 牛乳	568	494	86.9	100.0	81.9	71.8
012 乳製品	221	354	160.6	100.0	106.0	109.6
013 卵	263	230	87.4	100.0	92.6	88.1
014 生鮮野菜	1,767	1,663	94.1	100.0	94.1	90.7
015 乾物・海藻	285	242	84.9	100.0	102.3	101.7
016 大豆加工品	380	382	100.5	100.0	100.4	98.8
017 他の野菜・海藻加工品	490	376	76.6	100.0	83.5	74.8
018 生鮮果物	1,006	832	82.8	100.0	89.6	83.5
019 果物加工品	44	46	106.8	100.0	100.2	93.3
020 油脂	73	90	122.9	100.0	107.3	106.8
021 調味料	720	882	122.5	100.0	107.1	109.1
022 菓子類	1,592	1,493	93.8	100.0	112.0	116.7
023 主食的調理食品	592	1,031	174.1	100.0	126.4	151.0
024 他の調理食品	1,401	1,538	109.8	100.0	108.5	111.4
025 茶類	136	316	161.0	100.0	117.9	139.8
026 コーヒー・ココア	146	201	137.7	100.0	118.8	123.5
027 他の飲料	575	649	112.9	100.0	115.0	117.9
028 酒類	1,118	1,060	94.8	100.0	96.4	91.4
029 一般外食	3,457	3,340	96.6	100.0	105.4	111.7
030 学校給食	422	277	65.7	100.0	89.5	76.5

注(1) 実質支出額（2005年価格）の指数である。

(2) 金額は、家計調査をもとに算出したものであり、マクロ統計の食料消費支出とは大幅な乖離があるので、変化率または構成比の検討に用いるにとどめるべきである。

(3) 茶類の全体年間支出額の2005/1990変化率は、1人当たりの1995年から2005年までの変化率を15年換算し、世帯員数の変化率を乗じた。

(2) 単身世帯

	1990	2005	2005/1990	2005	2015	2025
全体年間支出額 (10 億円, %)						
食料支出	5,680	8,006	140.9	100.0	117.8	133.7
001 米	121	159	131.3	100.0	120.3	133.9
002 パン	97	181	186.2	100.0	146.6	178.7
003 めん類	54	105	192.9	100.0	136.0	164.5
004 他の穀類	10	20	190.1	100.0	151.0	210.0
005 生鮮魚介	181	242	133.6	100.0	121.3	140.7
006 塩干魚介	71	69	96.9	100.0	86.0	80.0
007 魚肉練製品	25	35	142.9	100.0	121.9	134.0
008 他の魚介加工品	31	53	169.3	100.0	166.2	203.5
009 生鮮肉	169	181	107.2	100.0	96.5	96.0
010 加工肉	34	56	165.0	100.0	128.2	146.1
011 牛乳	72	100	138.8	100.0	116.2	116.8
012 乳製品	22	71	316.8	100.0	163.9	204.6
013 卵	40	44	110.9	100.0	92.8	91.6
014 生鮮野菜	259	352	135.9	100.0	119.5	125.4
015 乾物・海藻	34	45	134.7	100.0	168.1	254.8
016 大豆加工品	36	73	203.2	100.0	149.0	204.2
017 他の野菜・海藻加工品	56	83	148.7	100.0	133.9	159.9
018 生鮮果物	226	232	102.6	100.0	97.0	83.6
019 果物加工品	3	8	254.5	100.0	201.0	255.2
020 油脂	7	15	227.8	100.0	190.7	236.9
021 調味料	71	161	225.4	100.0	156.1	209.4
022 菓子類	327	480	146.9	100.0	117.7	133.1
023 主食的調理食品	236	621	262.7	100.0	153.5	194.3
024 他の調理食品	147	394	267.9	100.0	177.8	250.9
025 茶類	42	157	373.8	100.0	161.9	238.3
026 コーヒー・ココア	65	127	196.0	100.0	130.4	155.1
027 他の飲料	144	244	169.2	100.0	162.2	205.6
028 酒類	263	366	139.4	100.0	126.2	161.8
029 一般外食	2,837	3,332	117.4	100.0	92.0	87.6
030 学校給食						
1人1カ月当たり支出額 (円, %)						
食料支出	50,414	46,147	91.5	100.0	102.8	107.8
001 米	1,074	916	85.3	100.0	105.0	108.0
002 パン	862	1,043	120.9	100.0	127.9	144.1
003 めん類	483	605	125.3	100.0	118.7	132.7
004 他の穀類	92	114	123.5	100.0	131.8	169.4
005 生鮮魚介	1,609	1,396	86.8	100.0	105.9	113.5
006 塩干魚介	631	397	62.9	100.0	75.1	64.5
007 魚肉練製品	217	202	92.8	100.0	106.4	108.1
008 他の魚介加工品	277	304	109.9	100.0	145.1	164.1
009 生鮮肉	1,496	1,042	69.6	100.0	84.2	77.5
010 加工肉	301	322	107.2	100.0	111.9	117.8
011 牛乳	636	574	90.2	100.0	101.4	94.2
012 乳製品	200	411	205.8	100.0	143.1	165.0
013 卵	351	253	72.0	100.0	81.0	73.9
014 生鮮野菜	2,299	2,029	88.3	100.0	104.3	101.2
015 乾物・海藻	299	262	87.5	100.0	146.7	205.5
016 大豆加工品	317	419	132.0	100.0	130.1	164.7
017 他の野菜・海藻加工品	493	476	96.6	100.0	116.9	129.0
018 生鮮果物	2,009	1,339	66.7	100.0	84.6	67.5
019 果物加工品	29	48	165.3	100.0	175.4	205.9
020 油脂	59	87	147.9	100.0	166.5	191.1
021 調味料	634	928	146.4	100.0	136.2	168.9
022 菓子類	2,901	2,767	95.4	100.0	102.8	107.4
023 主食的調理食品	2,098	3,580	170.6	100.0	134.0	156.8
024 他の調理食品	1,305	2,272	174.0	100.0	155.2	202.4
025 茶類	372	903	242.5	100.0	141.3	192.2
026 コーヒー・ココア	577	735	127.3	100.0	113.8	125.1
027 他の飲料	1,281	1,408	109.9	100.0	141.6	165.8
028 酒類	2,331	2,111	90.6	100.0	110.2	130.5
029 一般外食	25,180	19,205	76.3	100.0	80.3	70.7
030 学校給食						

注(1) 実質支出額 (2005年価格)の指数である。

(2) 金額は、家計調査をもとに算出したものであり、マクロ統計の食料消費支出とは大幅な乖離があるので、変化率または構成比の検討に用いるにとどめるべきである。

(3) 茶類の全体年間支出額の2005/1990変化率は、1人当たりの1995年から2005年までの変化率を15年換算し、世帯員数の変化率を乗じた。

(3) 全世界

	1990	2005	2005/1990	2005	2015	2025
全体年間支出額 (10 億円, %)						
食料支出	36,586	36,834	100.7	100.0	100.4	98.1
001 米	1,830	1,275	69.7	100.0	81.2	67.9
002 パン	939	1,082	115.2	100.0	106.9	107.3
003 めん類	629	633	100.7	100.0	100.3	97.1
004 他の穀類	158	181	114.3	100.0	110.1	116.7
005 生鮮魚介	2,405	2,145	89.2	100.0	85.6	76.1
006 塩干魚介	874	609	69.7	100.0	77.7	62.2
007 魚肉練製品	458	326	71.1	100.0	86.7	73.7
008 他の魚介加工品	529	386	72.9	100.0	94.5	87.1
009 生鮮肉	2,913	2,209	75.8	100.0	88.2	78.3
010 加工肉	579	556	96.0	100.0	97.7	91.9
011 牛乳	831	754	90.7	100.0	83.3	70.3
012 乳製品	317	540	170.4	100.0	109.6	110.9
013 卵	392	349	89.1	100.0	89.0	79.5
014 生鮮野菜	2,620	2,555	97.5	100.0	94.0	86.2
015 乾物・海藻	414	366	88.3	100.0	106.5	110.2
016 大豆加工品	544	579	106.4	100.0	102.6	101.8
017 他の野菜・海藻加工品	711	581	81.6	100.0	87.5	79.3
018 生鮮果物	1,570	1,335	85.0	100.0	87.6	75.4
019 果物加工品	61	70	113.7	100.0	108.2	102.8
020 油脂	104	134	128.6	100.0	112.5	110.3
021 調味料	1,033	1,329	128.6	100.0	108.9	109.9
022 菓子類	2,454	2,457	100.1	100.0	109.1	108.8
023 主食的調理食品	1,027	1,986	193.3	100.0	131.0	152.3
024 他の調理食品	2,019	2,431	120.4	100.0	115.7	122.9
025 茶類	223	576	186.3	100.0	126.1	154.6
026 コーヒー・ココア	261	394	151.3	100.0	119.0	123.8
027 他の飲料	912	1,104	121.0	100.0	121.5	126.4
028 酒類	1,756	1,771	100.8	100.0	99.2	97.4
029 一般外食	7,456	7,756	104.0	100.0	97.0	93.8
030 学校給食	564	367	65.2	100.0	85.6	67.4
1人1カ月当たり支出額 (円, %)						
食料支出	25,249	24,534	97.2	100.0	102.5	106.6
001 米	1,263	849	67.2	100.0	83.0	73.8
002 パン	648	721	111.2	100.0	109.3	116.6
003 めん類	434	422	97.2	100.0	102.4	105.5
004 他の穀類	109	121	110.3	100.0	112.5	126.8
005 生鮮魚介	1,660	1,429	86.1	100.0	87.4	82.7
006 塩干魚介	603	406	67.3	100.0	79.4	67.6
007 魚肉練製品	316	217	68.6	100.0	88.6	80.1
008 他の魚介加工品	365	257	70.3	100.0	96.6	94.6
009 生鮮肉	2,010	1,471	73.2	100.0	90.1	85.1
010 加工肉	399	370	92.7	100.0	99.9	99.8
011 牛乳	573	502	87.6	100.0	85.1	76.4
012 乳製品	219	360	164.4	100.0	112.0	120.5
013 卵	270	232	86.0	100.0	91.0	86.3
014 生鮮野菜	1,808	1,702	94.1	100.0	96.0	93.7
015 乾物・海藻	286	244	85.2	100.0	108.8	119.7
016 大豆加工品	376	386	102.7	100.0	104.9	110.7
017 他の野菜・海藻加工品	491	387	78.8	100.0	89.4	86.2
018 生鮮果物	1,084	889	82.1	100.0	89.5	81.9
019 果物加工品	42	46	109.8	100.0	110.6	111.8
020 油脂	72	89	124.1	100.0	114.9	119.8
021 調味料	713	885	124.2	100.0	111.2	119.4
022 菓子類	1,694	1,637	96.6	100.0	111.5	118.3
023 主食的調理食品	709	1,323	186.6	100.0	133.9	165.5
024 他の調理食品	1,393	1,619	116.2	100.0	118.2	133.6
025 茶類	154	383	179.8	100.0	128.8	168.0
026 コーヒー・ココア	180	263	146.1	100.0	121.6	134.6
027 他の飲料	630	735	116.8	100.0	124.1	137.4
028 酒類	1,212	1,179	97.3	100.0	101.3	105.8
029 一般外食	5,146	5,166	100.4	100.0	99.1	101.9
030 学校給食	389	245	62.9	100.0	87.4	73.3

注(1) 実質支出額 (2005 年価格) の指数である。

(2) 金額は、家計調査をもとに算出したものであり、マクロ統計の食料消費支出とは大幅な乖離があるので、変化率または構成比の検討に用いるにとどめるべきである。

(3) 茶類の全体年間支出額の 2005/1990 変化率は、1 人当たりの 1995 年から 2005 年までの変化率を 15 年換算し、世帯員数の変化率を乗じた。

付表9 家族類型別、世帯主の年齢階級別支出額割合

		全世帯 金額	全世帯(2人以上世帯+単身世帯)					合計	
			合計	～29	30～39	40～49	50～59		60～
000 食料支出	1990	36,586	100.0	9.7	17.0	29.6	22.6	21.1	84.5
	2005	36,834	100.0	8.1	14.3	17.7	23.0	37.0	78.3
	2015	36,965	100.0	6.6	12.0	18.5	17.9	45.0	74.5
	2025	36,136	100.0	6.5	10.2	16.2	19.7	47.5	70.4
001 米	1990	1,830	100.0	2.9	12.1	30.6	27.5	26.9	93.4
	2005	1,275	100.0	2.5	9.1	15.0	23.2	50.3	87.5
	2015	1,035	100.0	2.2	7.0	15.4	16.7	58.7	81.5
	2025	866	100.0	2.3	5.8	12.7	19.7	59.4	75.4
002 パン	1990	939	100.0	7.8	18.6	32.7	21.5	19.3	89.7
	2005	1,082	100.0	7.4	15.5	19.5	23.3	34.4	83.3
	2015	1,157	100.0	7.4	13.7	20.1	18.1	40.8	77.1
	2025	1,161	100.0	7.8	12.4	18.0	19.6	42.2	72.1
003 めん類	1990	629	100.0	7.1	19.7	33.4	21.4	18.4	91.4
	2005	633	100.0	7.4	15.3	20.5	23.6	33.3	83.4
	2015	635	100.0	6.5	13.9	20.7	18.2	40.7	77.5
	2025	614	100.0	6.5	11.8	18.9	19.7	43.2	71.9
004 他の穀類	1990	158	100.0	2.8	12.4	28.0	25.3	31.6	93.4
	2005	181	100.0	3.6	13.0	17.0	21.9	44.5	89.1
	2015	199	100.0	2.4	12.6	20.4	16.9	47.7	85.0
	2025	211	100.0	1.9	9.2	21.5	21.4	46.1	80.3
005 生鮮魚介	1990	2,405	100.0	2.8	12.8	29.2	27.3	27.8	92.5
	2005	2,145	100.0	2.1	7.5	13.7	26.7	50.0	88.7
	2015	1,835	100.0	1.7	5.5	12.9	18.5	61.4	84.0
	2025	1,632	100.0	1.7	4.3	11.0	18.8	64.2	79.1
006 塩干魚介	1990	874	100.0	2.9	13.4	29.9	26.7	27.1	91.9
	2005	609	100.0	2.1	8.9	13.7	25.5	49.8	88.7
	2015	473	100.0	1.6	6.3	13.4	17.8	60.9	87.5
	2025	379	100.0	1.6	5.5	10.6	18.7	63.6	85.5
007 魚肉練製品	1990	458	100.0	3.5	15.1	30.8	25.5	25.1	94.7
	2005	326	100.0	2.1	7.9	14.3	25.9	49.8	89.3
	2015	283	100.0	1.8	5.4	11.9	16.4	64.5	84.9
	2025	240	100.0	1.9	4.5	9.3	15.0	69.3	80.5
008 他の魚介加工品	1990	529	100.0	3.9	13.9	31.1	26.1	25.0	94.1
	2005	386	100.0	2.8	8.5	13.5	25.5	49.6	86.3
	2015	365	100.0	3.3	6.5	11.8	16.3	62.1	76.0
	2025	336	100.0	3.9	6.2	9.7	14.8	65.4	68.0
009 生鮮肉	1990	2,913	100.0	4.5	16.4	34.4	25.2	19.4	94.2
	2005	2,209	100.0	4.0	13.3	20.1	26.9	35.7	91.8
	2015	1,948	100.0	3.3	11.3	21.9	20.8	42.7	91.0
	2025	1,729	100.0	3.3	9.9	19.5	23.7	43.6	90.0
010 加工肉	1990	579	100.0	6.2	20.6	35.2	21.9	16.2	94.1
	2005	556	100.0	4.5	15.0	21.6	26.3	32.7	89.9
	2015	543	100.0	3.9	12.3	20.9	20.0	42.9	86.8
	2025	510	100.0	4.0	11.1	17.4	20.0	47.5	84.0
011 牛乳	1990	831	100.0	5.9	18.6	30.6	21.8	23.0	91.4
	2005	754	100.0	4.1	13.3	17.7	22.4	42.5	86.8
	2015	628	100.0	3.8	9.3	17.5	17.2	52.2	81.6
	2025	530	100.0	4.0	8.3	13.5	18.8	55.4	78.1
012 乳製品	1990	317	100.0	10.0	22.1	28.9	20.4	18.5	92.9
	2005	540	100.0	7.0	16.4	17.2	21.7	37.8	86.8
	2015	592	100.0	7.0	10.9	15.7	17.0	49.4	80.3
	2025	599	100.0	7.4	9.9	11.2	16.9	54.6	75.7
013 卵	1990	392	100.0	5.7	17.2	30.8	23.2	23.0	89.9
	2005	349	100.0	5.0	12.9	18.0	25.0	39.1	87.4
	2015	311	100.0	3.8	10.7	18.5	19.2	47.8	86.9
	2025	277	100.0	3.6	9.1	16.0	21.2	50.2	85.5
014 生鮮野菜	1990	2,620	100.0	4.0	13.6	27.8	26.1	28.5	90.1
	2005	2,555	100.0	3.2	9.8	14.3	24.0	48.7	86.2
	2015	2,401	100.0	2.7	7.8	14.8	17.4	57.3	82.5
	2025	2,202	100.0	2.6	6.7	13.2	19.0	58.5	80.0
015 乾物・海藻	1990	414	100.0	2.9	13.9	28.3	25.4	29.6	91.9
	2005	366	100.0	2.0	8.2	13.6	23.7	52.4	87.6
	2015	390	100.0	1.7	6.4	12.9	16.7	62.4	80.4
	2025	403	100.0	1.6	5.2	11.1	17.8	64.4	71.3

注(1) 2005年までは実績値(試算), 2015年, 2025年は予測値。

(2) 金額は, 家計調査をもとに算出したものであり, マクロ統計の食料消費支出とは大幅な乖離があるので, 変化率または構成比の検討に用いるにとどめるべきである。

(10億円, %)

2人以上世帯					単身世帯					
～29	30～39	40～49	50～59	60～	合計	～29	30～39	40～49	50～59	60～
3.1	14.5	27.6	20.9	18.3	15.5	6.6	2.4	1.9	1.7	2.8
2.3	10.3	14.8	19.9	30.9	21.7	5.8	4.0	2.9	3.0	6.1
1.8	8.1	14.3	14.7	35.5	25.5	4.8	3.9	4.2	3.2	9.4
1.8	7.0	11.9	14.7	35.0	29.6	4.7	3.2	4.3	4.9	12.5
2.2	11.6	29.7	26.1	23.8	6.6	0.8	0.5	0.9	1.4	3.0
1.5	8.1	14.0	21.3	42.5	12.5	1.0	1.0	1.0	1.9	7.7
1.2	5.8	13.3	14.6	46.6	18.5	1.0	1.2	2.1	2.1	12.1
1.2	4.8	10.3	15.2	44.0	24.6	1.1	1.1	2.4	4.5	15.5
3.5	17.3	31.4	20.5	17.0	10.3	4.3	1.3	1.3	1.1	2.3
2.6	12.4	17.7	20.8	29.9	16.7	4.8	3.1	1.8	2.5	4.6
2.2	10.0	16.7	14.7	33.5	22.9	5.2	3.7	3.4	3.3	7.3
2.1	9.0	14.4	14.3	32.4	27.9	5.7	3.5	3.6	5.3	9.8
3.6	18.2	32.3	20.5	16.7	8.6	3.5	1.5	1.0	0.8	1.7
3.0	11.9	18.2	21.2	29.2	16.6	4.4	3.4	2.3	2.4	4.1
2.3	10.2	16.8	14.8	33.6	22.5	4.2	3.8	3.9	3.5	7.1
2.2	8.5	14.8	14.2	32.3	28.1	4.3	3.3	4.0	5.5	10.9
2.0	11.7	27.5	24.2	28.1	6.6	0.8	0.6	0.5	1.1	3.5
1.8	11.4	15.9	20.7	39.3	10.9	1.8	1.6	1.1	1.2	5.2
1.2	8.9	17.8	15.6	41.5	15.0	1.2	3.7	2.6	1.3	6.2
0.9	6.6	15.2	18.5	39.2	19.7	1.0	2.6	6.3	2.9	6.9
2.0	12.1	27.9	26.0	24.4	7.5	0.8	0.7	1.3	1.3	3.5
1.2	6.7	12.2	24.6	43.9	11.3	0.9	0.8	1.4	2.1	6.1
0.9	4.4	10.6	16.1	52.0	16.0	0.8	1.0	2.3	2.4	9.5
0.8	3.4	8.1	15.2	51.6	20.9	0.8	0.9	2.9	3.6	12.6
2.1	12.7	28.4	25.4	23.3	8.1	0.8	0.7	1.4	1.3	3.8
1.5	7.6	12.8	23.8	43.0	11.3	0.6	1.3	0.9	1.8	6.8
1.1	5.5	12.0	16.4	52.5	12.5	0.4	0.9	1.3	1.4	8.4
1.2	4.8	9.5	16.4	53.6	14.5	0.4	0.7	1.1	2.3	10.0
2.7	14.5	30.2	24.7	22.5	5.3	0.7	0.6	0.6	0.8	2.6
1.4	7.0	13.5	23.8	43.5	10.7	0.7	0.9	0.8	2.1	6.3
1.1	4.6	10.5	14.8	53.9	15.1	0.7	0.8	1.4	1.6	10.6
1.1	3.8	8.0	12.2	55.3	19.5	0.8	0.7	1.3	2.8	14.0
2.2	13.1	30.1	25.5	23.2	5.9	1.6	0.8	1.0	0.6	1.9
1.4	6.9	12.0	23.2	42.8	13.7	1.4	1.6	1.5	2.3	6.9
1.2	5.1	9.4	13.6	46.5	24.0	2.0	1.4	2.4	2.6	15.6
1.2	4.7	8.0	11.6	42.5	32.0	2.7	1.6	1.7	3.2	22.9
3.3	15.6	33.6	24.3	17.4	5.8	1.3	0.8	0.8	1.0	2.0
2.5	12.2	19.3	25.6	32.2	8.2	1.5	1.1	0.8	1.3	3.5
2.1	10.2	20.5	19.8	38.4	9.0	1.1	1.1	1.4	1.0	4.3
2.2	9.0	17.8	21.8	39.0	10.0	1.1	0.9	1.6	1.8	4.6
4.1	19.5	34.4	21.2	15.0	5.9	2.1	1.1	0.8	0.7	1.2
2.8	13.4	20.3	24.3	29.1	10.1	1.7	1.5	1.3	2.0	3.6
2.4	10.9	19.3	18.1	36.2	13.2	1.5	1.4	1.6	1.9	6.7
2.4	9.9	16.0	17.7	38.0	16.0	1.6	1.2	1.3	2.3	9.5
3.5	17.5	29.4	20.7	20.3	8.6	2.4	1.1	1.2	1.1	2.7
2.3	11.7	16.5	20.3	36.0	13.2	1.8	1.6	1.2	2.1	6.5
1.7	8.1	15.0	14.9	41.9	18.4	2.1	1.2	2.5	2.3	10.3
1.6	7.1	11.9	14.7	42.8	21.9	2.3	1.3	1.7	4.1	12.6
7.2	21.3	28.0	19.6	16.7	7.1	2.8	0.8	0.9	0.8	1.8
3.9	14.4	15.8	19.9	32.8	13.2	3.1	2.0	1.4	1.8	4.9
3.3	8.7	13.0	14.8	40.4	19.7	3.7	2.1	2.8	2.1	9.0
3.2	7.8	8.7	13.4	42.6	24.3	4.3	2.1	2.5	3.5	11.9
3.2	15.9	29.6	21.6	19.6	10.1	2.5	1.3	1.3	1.6	3.4
2.5	11.3	16.8	23.0	33.8	12.6	2.5	1.6	1.2	2.0	5.3
2.0	9.1	16.9	17.5	41.5	13.1	1.8	1.7	1.7	1.7	6.3
2.0	7.8	14.1	18.7	42.9	14.5	1.6	1.3	1.8	2.5	7.3
2.5	12.5	26.7	24.5	24.0	9.9	1.5	1.1	1.2	1.6	4.5
1.8	8.7	13.1	22.0	40.5	13.8	1.4	1.1	1.2	2.0	8.1
1.4	6.6	12.9	15.8	45.8	17.5	1.2	1.2	1.9	1.6	11.5
1.4	5.7	10.9	16.6	45.4	20.0	1.2	1.0	2.2	2.5	13.1
2.2	13.1	27.5	24.2	24.8	8.1	0.7	0.8	0.7	1.3	4.7
1.4	7.6	12.5	21.7	44.4	12.4	0.6	0.6	1.2	2.1	7.9
1.1	5.8	10.6	14.2	48.7	19.6	0.5	0.6	2.3	2.5	13.7
1.1	4.7	8.8	12.8	43.9	28.7	0.5	0.5	2.3	5.0	20.5

		全世帯 金額	全世帯(2人以上世帯+単身世帯)						合計
			合計	～29	30～39	40～49	50～59	60～	
016 大豆加工品	1990	544	100.0	3.7	14.8	29.1	25.3	27.1	93.4
	2005	579	100.0	3.5	10.3	15.1	24.6	46.6	87.5
	2015	594	100.0	2.8	8.2	15.6	17.8	55.6	81.8
	2025	590	100.0	2.7	6.4	14.0	20.5	56.4	74.8
017 他の野菜・ 海藻加工品	1990	711	100.0	3.5	14.6	30.0	26.2	25.7	92.2
	2005	581	100.0	2.6	8.1	14.2	25.4	49.7	85.8
	2015	508	100.0	2.3	6.2	12.4	16.9	62.2	78.2
	2025	461	100.0	2.3	5.1	10.5	16.2	65.8	71.3
018 生鮮果物	1990	1,570	100.0	4.2	12.8	27.7	25.0	30.3	85.6
	2005	1,335	100.0	2.2	7.3	11.6	23.4	55.5	82.6
	2015	1,169	100.0	1.8	5.1	10.3	14.4	68.5	80.7
	2025	1,007	100.0	1.8	4.1	8.3	14.0	71.8	80.7
019 果物加工品	1990	61	100.0	4.0	16.9	30.8	23.1	25.1	94.7
	2005	70	100.0	2.4	9.3	14.4	22.3	51.5	88.1
	2015	76	100.0	2.7	7.2	10.9	13.8	65.4	77.9
	2025	72	100.0	3.5	6.9	8.5	11.6	69.4	70.5
020 油脂	1990	104	100.0	6.0	19.8	34.0	21.2	19.0	93.6
	2005	134	100.0	3.9	13.2	18.3	25.9	38.7	88.7
	2015	151	100.0	4.1	10.8	18.0	18.3	48.8	80.8
	2025	148	100.0	5.1	9.8	15.3	18.3	51.5	75.7
021 調味料	1990	1,033	100.0	4.9	16.6	30.4	23.7	24.4	93.1
	2005	1,329	100.0	4.2	11.5	17.0	24.2	43.1	87.9
	2015	1,447	100.0	3.5	9.6	16.8	18.1	51.9	82.6
	2025	1,460	100.0	3.5	8.0	14.8	19.4	54.3	76.9
022 菓子類	1990	2,454	100.0	8.7	19.4	30.4	20.0	21.4	86.7
	2005	2,457	100.0	7.7	15.1	18.7	22.2	36.3	80.5
	2015	2,682	100.0	6.1	14.0	18.5	17.7	43.7	78.9
	2025	2,674	100.0	5.8	12.4	17.8	18.4	45.6	76.1
023 主食的調理食品	1990	1,027	100.0	16.5	18.1	28.0	19.1	18.3	77.0
	2005	1,986	100.0	11.4	17.0	18.3	21.5	31.8	68.7
	2015	2,603	100.0	10.2	13.1	20.9	16.1	39.8	63.4
	2025	3,025	100.0	10.0	11.0	16.4	18.2	44.3	60.1
024 他の調理食品	1990	2,019	100.0	5.7	16.5	31.2	24.6	22.0	92.7
	2005	2,431	100.0	5.0	12.1	18.1	25.3	39.4	83.8
	2015	2,813	100.0	4.6	9.9	17.5	19.3	48.7	75.1
	2025	2,989	100.0	4.8	8.4	14.4	20.0	52.5	66.9
025 茶類	1990	223	100.0	7.0	11.5	23.1	24.2	34.2	81.2
	2005	576	100.0	10.9	14.7	16.0	21.4	37.0	72.8
	2015	726	100.0	7.4	17.3	19.5	17.7	38.1	65.1
	2025	890	100.0	5.6	11.1	21.5	24.3	37.5	58.1
026 コーヒー・ココア	1990	261	100.0	14.8	19.5	28.8	19.7	17.1	75.0
	2005	394	100.0	10.6	18.0	18.1	23.8	29.4	67.7
	2015	469	100.0	7.5	14.7	18.4	21.9	37.5	64.6
	2025	488	100.0	7.0	10.9	15.2	24.5	42.4	59.5
027 他の飲料	1990	912	100.0	14.9	20.6	28.9	19.5	16.2	84.2
	2005	1,104	100.0	11.1	17.5	18.3	20.9	32.2	77.9
	2015	1,341	100.0	12.2	13.5	18.1	16.9	39.4	70.5
	2025	1,395	100.0	14.0	13.1	13.7	17.7	41.4	64.0
028 酒類	1990	1,756	100.0	7.4	17.9	27.9	24.1	22.7	85.0
	2005	1,771	100.0	4.8	13.5	17.2	25.8	38.7	79.3
	2015	1,756	100.0	3.0	9.0	18.0	20.3	49.7	73.7
	2025	1,724	100.0	2.5	6.1	13.4	22.8	55.2	65.6
029 一般外食	1990	7,456	100.0	25.1	19.5	25.0	18.0	12.3	62.0
	2005	7,756	100.0	18.8	20.7	19.3	19.3	21.8	57.0
	2015	7,523	100.0	13.7	17.9	22.2	17.8	28.5	59.2
	2025	7,275	100.0	12.0	14.9	20.1	20.9	32.1	59.9
030 学校給食	1990	564	100.0	1.0	32.1	57.4	4.7	4.7	100.0
	2005	367	100.0	1.6	32.1	52.3	9.3	4.7	100.0
	2015	314	100.0	1.6	32.1	52.3	9.3	4.7	100.0
	2025	248	100.0	1.6	32.1	52.3	9.3	4.7	100.0

注(1) 2005年までは実績値(試算), 2015年, 2025年は予測値。

(2) 金額は, 家計調査をもとに算出したものであり, マクロ統計の食料消費支出とは大幅な乖離があるので, 変化率または構成比の検討に用いるにとどめるべきである。

(10億円, %)

2人以上世帯					単身世帯					
～29	30～39	40～49	50～59	60～	合計	～29	30～39	40～49	50～59	60～
2.7	14.1	28.0	24.3	24.3	6.6	1.0	0.7	1.0	1.0	2.8
1.8	8.9	13.8	22.4	40.5	12.5	1.6	1.3	1.3	2.2	6.1
1.4	6.5	12.6	15.4	45.9	18.2	1.4	1.7	3.0	2.4	9.7
1.3	5.0	10.1	15.0	43.4	25.2	1.4	1.3	3.9	5.6	13.0
2.3	13.6	28.9	24.9	22.4	7.8	1.2	1.0	1.1	1.2	3.3
1.4	7.0	12.7	23.0	41.6	14.2	1.3	1.1	1.5	2.4	8.1
1.1	4.8	10.0	14.1	48.3	21.8	1.3	1.4	2.4	2.8	14.0
1.0	3.9	7.7	12.1	46.6	28.7	1.3	1.2	2.8	4.2	19.2
1.7	11.4	25.7	22.4	24.3	14.4	2.4	1.4	2.0	2.6	6.0
1.1	6.3	10.4	20.5	44.3	17.4	1.0	1.0	1.3	2.9	11.2
0.8	4.4	9.0	12.6	53.9	19.3	1.0	0.7	1.2	1.8	14.6
0.8	3.5	7.4	12.4	56.7	19.3	1.0	0.6	0.9	1.6	15.1
2.8	16.4	30.5	22.3	22.7	5.3	1.2	0.6	0.4	0.8	2.4
1.3	7.9	13.3	20.7	45.0	11.9	1.1	1.5	1.1	1.6	6.6
0.9	5.4	9.2	11.8	50.7	22.1	1.8	1.8	1.7	2.0	14.7
0.9	4.7	6.9	9.2	48.8	29.5	2.6	2.2	1.5	2.5	20.6
3.7	19.1	33.3	20.2	17.4	6.4	2.3	0.7	0.7	1.0	1.6
2.4	11.7	17.1	24.2	33.3	11.3	1.5	1.5	1.3	1.7	5.4
1.7	8.9	15.7	15.7	38.7	19.2	2.4	1.9	2.3	2.6	10.0
1.8	7.5	13.1	15.0	38.4	24.3	3.3	2.3	2.2	3.3	13.2
3.3	15.6	29.6	22.9	21.7	6.9	1.6	1.0	0.8	0.8	2.7
2.2	10.1	15.8	22.5	37.3	12.1	2.0	1.4	1.2	1.7	5.8
1.7	7.7	14.4	16.1	42.7	17.4	1.8	1.9	2.5	2.0	9.2
1.7	6.4	11.7	15.5	41.6	23.1	1.8	1.6	3.1	3.9	12.7
3.4	18.0	29.1	18.6	17.6	13.3	5.3	1.4	1.3	1.5	3.9
2.7	12.3	16.8	19.7	29.1	19.5	5.1	2.8	1.9	2.5	7.2
2.3	11.1	16.3	15.0	34.3	21.1	3.7	2.9	2.3	2.7	9.5
2.4	10.2	15.3	14.9	33.3	23.9	3.4	2.3	2.5	3.4	12.3
3.6	14.5	25.4	17.7	15.9	23.0	12.9	3.6	2.6	1.4	2.4
2.1	9.1	13.6	17.9	26.0	31.3	9.3	7.8	4.7	3.7	5.8
1.7	7.2	12.0	11.8	30.6	36.6	8.5	5.8	8.9	4.3	9.2
1.6	6.2	10.2	10.8	31.3	39.9	8.4	4.9	6.2	7.4	13.0
3.7	15.6	30.1	23.4	19.9	7.3	2.0	1.0	1.1	1.1	2.1
2.1	9.6	16.3	22.4	33.4	16.2	2.9	2.5	1.8	3.0	6.1
1.6	6.8	13.9	15.4	37.3	24.9	3.0	3.0	3.6	3.8	11.5
1.6	5.6	10.5	13.5	35.7	33.1	3.2	2.7	3.9	6.4	16.8
1.5	9.1	21.3	21.9	27.3	18.8	5.4	2.4	1.8	2.3	6.9
1.7	8.8	12.5	18.8	31.0	27.2	9.2	5.9	3.5	2.6	6.0
1.2	7.1	12.5	13.3	31.0	34.9	6.2	10.2	7.0	4.4	7.1
0.9	4.8	10.1	14.9	27.4	41.9	4.7	6.3	11.4	9.4	10.1
3.8	15.2	24.3	17.1	14.7	25.0	11.0	4.3	4.5	2.7	2.4
2.4	9.9	12.9	18.2	24.3	32.3	8.2	8.2	5.2	5.6	5.2
1.7	7.1	11.9	14.5	29.5	35.4	5.9	7.6	6.5	7.4	8.0
1.7	5.3	8.7	14.1	29.8	40.5	5.3	5.6	6.6	10.5	12.5
5.0	18.3	27.4	18.7	14.8	15.8	9.9	2.3	1.4	0.8	1.4
3.0	12.2	16.2	18.6	27.7	22.1	8.1	5.2	2.1	2.3	4.5
2.6	9.2	13.6	13.8	31.3	29.5	9.5	4.3	4.6	3.1	8.1
2.8	8.7	10.5	11.9	30.1	36.0	11.3	4.4	3.2	5.8	11.3
2.7	14.7	25.1	22.5	20.1	15.0	4.7	3.1	2.9	1.6	2.6
1.8	8.9	13.3	22.1	33.2	20.7	3.0	4.6	4.0	3.6	5.5
1.1	5.3	11.8	16.3	39.2	26.3	1.9	3.7	6.2	4.0	10.5
1.0	3.6	7.6	15.4	38.0	34.4	1.5	2.5	5.8	7.4	17.2
3.8	12.4	20.7	14.7	10.4	38.0	21.3	7.0	4.3	3.3	2.0
3.0	11.3	12.7	13.9	16.1	43.0	15.8	9.4	6.6	5.4	5.7
2.5	9.4	14.9	13.0	19.5	40.8	11.2	8.5	7.3	4.8	9.0
2.4	8.3	13.0	15.3	20.9	40.1	9.7	6.6	7.1	5.6	11.2
1.0	32.1	57.4	4.7	4.7	-	-	-	-	-	-
1.6	32.1	52.3	9.3	4.7	-	-	-	-	-	-
1.6	32.1	52.3	9.3	4.7	-	-	-	-	-	-
1.6	32.1	52.3	9.3	4.7	-	-	-	-	-	-

Outlook on Household Food Expenditure under the Falling Birthrate and Aging Population

Tetsuro YAKUSHIJI

Summary

To clarify the Japanese food consumption structure in the future under the falling birthrate and aging population, we developed a model to explain each household's per capita food expenditure in terms of the "cohort effect," which arises from the difference in the birth year; the "age effect," a product of coming of age; the "period effect," which stems from the passage of time; "price"; and "consumption expenditure." Using the model, we elucidated the factors behind changes in food consumption in the past, and projected the future change in food expenditure for all 30 food items classified in the Family Income and Expenditure Survey.

As a result, it became clear that for many items, the cohort effect and period effect had an obvious influence on household food consumption. On the basis of these findings and assuming a certain growth in consumer spending, we predict the shift in consumption from fresh products to processed products, from at-home cooking to purchasing cooked food or home meal replacements, so that the dependency of our diet on food industries will progress.